滿洲日報
夕刊
十一月六日
發行兼編輯人 鈴木 昇
印刷人 山口源二
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

わが外務當局本腰で對支交渉に力を注ぐ
南京にも公使館事務所を新築
重光代理公使が活動

【上海五日發電通】條約問題、法權問題その他諸懸案に關する日支交渉は支那内亂のため事實上停頓狀態に在つたが内亂の終熄、ロンドン條約問題も終りを告げたのでこの機會に幣原外相は對支交渉に愈々本腰を入れる事となり一方過般の人事異動で重光總領事を半永久的代理公使に任命しその陣容を整へたが今回南京にも公使館事務所を設置することゝなり既にその工事に着手し目下工事を急いでゐる、今後は重光代理公使は上海と南京に半々に滯在して鋭意交渉の進捗を圖るはずである

保留財源振當ての最高方針内定
首相、藏相協議の結果

【東京六日發電通】井上藏相は五日午後三時半濱口首相を官邸に訪ひ海軍補充計畫第二次案につき安保海相と交渉の顛末を報告し五億八百萬圓の保留財源振當につき最高方針を協議した結果
一、補充計畫三億七千餘萬圓
一、減稅約一億三千五百萬圓
とすることに内定したもの〻如くである

大藏當局の復活要求再査定
藏相各相に諒解運動

【東京六日發電通】大藏省は豫算省議は五日午後一時より前日に引續き藏相官邸に開會、井上藏相、小橋、河田兩次官以下各關係官出席先づ内務省復活要求に關する再査定に入つたが復活要求中金額においても問題の性質より見ても陸海軍兩省に次ぐ困難なる重要項目あるため井上藏相は午後二時會議中にして安達内相を官邸に訪問財政の窮狀を述べて諒解を求め警察復興公債利子補給、救護法實施費等に關する所謂新規費等も削除する事に決定、井上藏相は官邸に歸り次ぎに陸軍復活要求一千四百萬圓に關する再査定を行つた上午後五時半阿部陸相代理を訪問安達内相になしたると同樣財政の現狀を述べて節約案容認を懇請し一時間半に亘る説伏をなし午後七時より内務陸軍以外各省の復活要求に對する査議を行ひ十二時近く散會した

陸海軍の復活要求
相當曲折を見ん

【東京六日發電通】明年度豫算に關する各省復活要求は五日までに内務、大藏、文部、司法、商工拓務の各省（外務は復活要求無し）はいづれも既定總豫算節約に關する大藏省原案通り解決を告げるに至つた、斯くて殘るは陸、海兩省の外遞信、農林の四省となつたが、内遞信、農林兩省は大體各省並に節約する模樣で結局最後の難關は陸軍復活要求千四百萬圓、海軍の三千四百萬圓となつたが、右兩省に對しても是非說得すべくこれが解決までにはなほ相當の曲折ありと見られ從つて七日の定例閣議にては中間報告の程度にとゞめるであらうと見られてゐる

藏相陸相代理を說く

【東京六日發電通】明年度陸軍豫算復活要求問題に關し井上藏相は五日午後阿部陸相代理を訪ひ財政の現狀を述べて大藏省査定案を容認されたき旨懇談を求むるところあつたが、これに對し阿部代理は政府の窮況には充分同情するも國防の事は單に財政の狀況のみで律すべからざるものがあることを諒とされたいとて軍部の特異性につき大いに說くところあり、最後にいづれ其餘問題については事務當局を督勵し出來る限り當局に副ふやう努める積りである旨を答へた、右會見後阿部代理は次官、經理局長を招致し對策を協議した

海軍巨頭の異動
安保新海相の腕試し

【東京五日發電通】先月末の將官會議の結果安保海相、松下人事局長の手許において銓衡中の海軍巨頭の人事異動は左の如く四日ほゞ決定五日内命が發した

佐世保鎭守府司令長官　海軍中將　鳥巣玉樹
命軍令部出仕
軍令部出仕　海軍中將　山梨勝之進
命佐世保鎭守府司令長官
舞鶴要港部司令官　海軍中將　清河純一
命軍令部出仕
軍令部出仕　海軍中將　末次信正
命舞鶴要港部司令官
第二艦隊司令長官　海軍中將　飯田延太郎
命軍令部出仕
軍令部出仕　海軍中將　中村良三
命第二艦隊司令長官
第一遣外艦隊司令長官　海軍中將(新)　米内光政
命鎭海要港部司令官
鎭海要港部司令官　海軍中將　原敢二郎
命軍令部出仕
馬公要港部司令官　海軍中將(新)　濱野英次郎
命第五戰隊司令官
第五戰隊司令官　海軍中將(新)　百武源吾
命馬公要港部司令官
人事局長　海軍少將　松下元
命第五戰隊司令官
聯合艦隊參謀長　海軍少將　鹽澤幸一
命第一遣外艦隊司令官
第二艦隊參謀長　海軍少將　島田繁太郎
命聯合艦隊參謀長
第一航空戰隊司令官　海軍少將　枝原百合一
命軍令部出仕
航空本部出仕　海軍少將子爵　加藤隆義
命第一航空戰隊司令官
第二潛水戰隊司令官　海軍少將　長谷川清
命艦政本部第五部長
海軍省出仕　海軍少將　山本五十六
命航空本部技術部長
軍令部出仕　海軍少將(新)　豐田貞次郎
命横須賀鎭守府參謀長
陸奥艦長　海軍少將(新)　阿武清
命人事局長
山城艦長　海軍少將(新)　小槇和輔
命第二艦隊參謀長

なほ以上の異動は新海相の腕試しであるが個人の都合で十二月一日の發表までには多少の變更あるやも知れぬ

陸軍の異動

【東京五日發電通】坂部第三師團長逝去に伴ふ異動左の通り決定六日中に内奏の上正式決定多分七日中に親補式行はれる筈

第十九師團長　陸軍中將　川島義之
補第三師團長
騎兵監　陸軍中將　森壽
補第十九師團長

我海軍の威力
建造費は二十一億圓
全部が國産品

去月行はれたわが海軍大演習は第一、第二、第三艦隊總出で參加艦艇は百八十六隻、七十二萬噸の多きに及んだ、その外航空機百餘機、參加人員六萬五千といふ今迄に例のない大規模のものであつた、そしてこの大演習に何程の經費を要したかといふに總額四百萬圓である、然も燃料の油や破損の修繕費などは入つてゐないであらう、何しろ一日の航海費用が一萬圓もかゝるといふ大戰艦が幾隻も數日に亙つて縱横無盡に活躍したのであるから金もかゝる譯である

×

大演習後の大觀艦式に參列した軍艦は次の如くであつた

艦種	隻數	噸數
戰鬪艦	五	[illegible]
一等巡洋艦	一二	[illegible]
二等巡洋艦	八	[illegible]
航空母艦	三	[illegible]
潛水母艦	三	[illegible]
水雷敷設艦	四	[illegible]
海防艦	二	[illegible]
驅逐艦	三九	[illegible]
潛水艦	二〇	[illegible]
掃海艇	一〇	[illegible]
特務艦	一八	[illegible]
計	一二四	[illegible]

×

右の如く帝國海軍の精鋭を殆ど全部網羅した大觀艦式であつたが、前記の内ロンドン會議で問題になつた一萬噸級の巡洋艦、即ち八インチ砲を載せた一萬噸級の巡洋艦は今回の大觀艦式において最も世人の注意を惹く花形役者であつた、いま假りにこれ等の一等巡洋艦を新造するとすれば、噸當り單價二千八百圓かゝる、それ故に八隻六萬八千四百噸の建造費は二億圓近くになる

×

それから一番數の多いのは驅逐艦であるがこれは型が小さいだけに割合に高價で建造費は一噸四千圓位、それ故に六十七隻七萬七千三百三十五噸の驅逐艦を新造するには三億圓以上かゝる潛水艦に至つては噸當りの單價が更に高價でこれは四千八百圓位かゝる、大觀艦式に參列した三十六隻、四萬五千噸の潛水艦を建造するには二億圓以上かゝる建造費の高い艦や安い艦を全部突き込みにして噸當りの單價を平均三千圓とすると今回の大觀艦式に參列した七十七萬噸の軍艦の建造費は二十一億となる

×

大觀艦式に加はる七十萬噸の軍艦も日露戰役に出征した軍艦は一隻に過ぎない──この程度の艦隊は新陳代謝を必要とする、海軍は新陳代謝を今後も維持してゆかねばならぬかどうか、それを今ここで論じてゐる遑はないが、ただこの偉大なる帝國の海軍は全部日本の造艦所で造つたものであり、帝國の海軍で設計したものである──そしてその實質は他の海軍國の専門家が非常に重視し且又畏れをなしてゐるものである

青年團に就て御進講

【東京六日發電通】天皇陛下には曩に全國男女青年團を御親閲遊ばされたが六日午後二時より宮中御學問所に御話の會を催させられ日本青年團理事田澤義鋪氏の「青年團に就て」の題下に日本青年團の沿革並びに現狀に關する御進講を一時間に亘つて御熱心に聽召された

高松宮殿下
國賓を御辭退

【マドリット五日發電通】高松宮兩殿下には五日公式御待遇を辭せられ宮殿よりホテルに御移り遊ばされた

物資の缺乏甚しく殆ど無警察の狀態
不安の氣漲る浦鹽

【ハルビン特電六日發】浦鹽からの情報によれば蘇城炭礦のストライキによつて潛水艇の需要炭すら圓滑に供給することも不可能となり騎馬兵も自然停滯し支部人勞働者とロシヤのインテリゲンチャ勞働者間に不穩の傾向あり、物資の缺乏に食料品盜難が現れ、殺害されるもの多く都市の中へも盜賊が忍び込む等全くの無警察狀態でチヨルネオネツの暗黑取引は依然として變らず、ゴスバンクは預金の支拂を十分の一に減額し市債維持に努めてゐるが到底及ばない、極度の不安が全市に漲り何時暴動が起るやも知れぬといはれ、ゲ・ペ・ウの力も遂に及び難い狀態だと

中國共產黨天津に北方總支部を設置
多數の指導員が活躍

【天津特電六日發】從來北平天津地方においては二三大學の學生が主動となつて中國共產の指令に基き頻りに秘密運動を續けてゐたが最近内亂の一段落がつくと同時に中央共產黨では北支部の各城市における勞働者の組織指導に主力を注ぐこととなり既に多數の指導員を平津地方に潛入せしめ大規模の秘密運動に着手したといはれてゐる、北平憲兵司令部の入手した情報によれば中國共產黨では天津において既に北方總司令部を設立し城市勞働者の間にソウエート政府を組織すべき計畫を樹てゝをりまた派遣された指導員等は北支那城市における勞働者組織の第一歩として先づ各鐵道勞働者を組織化すべく活動を開始してゐると稱しこれが取締りにつき各關係方面に通達した

一部鄕村

にては相當の發展をみたが都市勞働者間にては從來中國共產黨の勢力は微々たるもので三年前に比べて甚だしく衰へてゐる狀態にあり近來再び都市勞働者間における勢力の扶植に躍起になつてゐることは事實にしてこの度北津地方における都市勞働者の組織化運動は如何なる程度に實現されるか多大の注目が拂はれてをり更に都市勞働者間におけるソウエート政府組織の運動は中國共產黨のソウエート政府組織運動の新時期に入つたものとして重大視されてゐる

閻錫山氏遂に下野
通電を發して引き籠る

【北平特電六日發】閻錫山氏は四日、民衆に告ぐる書を通電下野したが五台山に引籠るはず、一方天津、北平の諸官憲は張學良氏歡迎準備中である

國民政府は將來黨部を抑へやう
滿蒙鐵道問題は一般に注目
金井鐵道省公辦處長語る

鐵道省より派遣されてゐる北平公辦處長金井淸氏はかねてより南京に出張國民政府要人達と種々交渉中だつたが六日入港大連丸で夫人同伴來連した、船中特別室に訪れると時局問題等につき語る
一ケ月程南京、上海を廻つた、元來北平の駐在だがどちらかといふと南京あたりへも時折行きたいのだが行けなかつたもので今度行つて非常に收穫があつた國民政府も最近時局がどうやら一段落ついたのでホツとしたらしく

經濟的に

復活をめざし政府初め國民も緊張してやつてゐる外の事情の方は知らないが鐵道

鐵路の方は英國の團匪賠償金が資金に廻り既に建設の運びにいたり材料を英國に注文したなぞ鐵道關係の方は經濟的に大分ゆつくりしてゐるやうだ、滿洲の鐵道問題に關しては政府のみでなく國民全體が非常に興味をもちこれが成行を注視してゐるが私なぞ交通大學から「何故滿鐵は利益をあげてゐるか？」といふ題下に講演を頼まれた程だつた、從つて「滿蒙における支部側鐵道の今後」といふ問題は私達も熱慮する必要がある、元來

實利的な

國民だが一方國子の國民だから難かしいところがある、だが十分忌憚ないところをいひ合つて胸に衣を着せた座なりは止めるべきだと思ふ、時局に關しては餘りいひたくないが政府も黨部の強硬な外交方針にあまり邪魔をされたんぢやたまるまいからいつか黨部をおさへつけるやうな政策に出なくてはならない時が來るだらう、南京政府の要人達にも隨分會つたが皆話がよく解る、自然今後はお互にはうまく行くだらう
十河販賣部長等に出迎へられヤマトホテル投宿、二三日滯在奉天經由北平に歸る豫定であると

日系米人兩氏縣議に當選

【ホノルル五日發電通】四日行はれたハワイ縣會議員選擧において、ホノルル選擧區から日系米人山城正義氏、ヒロ選擧區から同じく國吉多作氏が縣會議員に當選した、日系米人が縣會議員に當選したのは今回が初めてゞ日本人はいづれも鼻を高くしてゐる、因に山城氏は廣島縣出身でホノルル市の山城旅館支配人、元親日野球團の主將國吉氏は山口縣出身の辯護士である

間島事件の交渉
三地で圓滿に進捗中

今回の無謀極まる間島事件に關しては岡田間島總領事から支部側當局に交渉中であるが林總領事は張學良氏に對して交渉中でその交渉は大體圓滿に進捗してゐる由（奉天電話）

英經濟使節
けふ宮中に參內

【東京六日發電通】目下來朝中の英國經濟使節團トムソン團長以下六名は六日午前十時半宮中に參內

威海衞は開港場
芝罘稅關の分關設置

威海衞の返還を受けた支部政府が今後同地をして如何なる地となすかについてはかねて同港關係の船舶乃至貿易業者は素より一般にも頗る注目されてゐたところであつたが、中央政府では今般同地は從前通りの開港場とし一般に開放船舶の出入を差許すこととして最近芝罘海關の分關を同地に設置して右の旨告示したる由重光總領事より外務省へ通報があつた

市吏員七名淘汰
けふ正式に發表
何れも永年の勤續者

大連市役所では五日市長の意を受けた永井助役から書記一名、書記補三名、衞生巡視二名、傭人一名計七名に對し解職の內命を與へ六日午後零時三十分田中市長から正式發表の上ソレ〴〵辭令を交附した、今回馘首された者は
▲會計課　書記石村千之吉
▲財務課　書記補今井良之助、同中野武夫、傭人神足作太郎
▲社會課　書記補中野欽次郎
▲衞生課　衞生巡視齋藤孝作、同矢野藤助
で右の中齋藤氏は過去十五ケ年、石村、今井、中野（欽）三氏は十ケ年内外中野（武）氏は六ケ年何れも奉職した永年勤續者で只神足矢野兩氏のみが二年乃至一ケ年の勤續者である、市では經費の節減により來年度豫算編成にも何等の支障を來さぬ迄に緊縮される今日何故斯く七名の犧牲者を出さねばならなかつたかにつき「老朽淘汰とか無能淘汰とか死屍に鞭うつやうな事はいひたくない」と語りつゝあるのに徴しその目的那邊にあるのに有機するに難くないが、要するに人心刷新の意味で斷行した事は否めない事實である、この馘首により市では早速事務の運用に圓滑を缺くので直に補充を爲す事になつたこれによつて觀ても事かに右の事實を裏書してゐるのである、右について田中市長は今回の解職は經費節減と何等關係はない、その理由那邊にあるかは諸君の御想像に任せる、餘り詳しく聞いて異れるなと多くを語るを避けてゐた

蒙古生牛の輸出成績
二ケ月に三千頭

蒙古生牛の九月及十月中に樺太へ輸送した數量は九月二千十四頭、十月一千三百二十四頭合計三千三百三十八頭で從來斯く多數の生牛を輸送したことは曾て見ないところ、この生牛輸出は全部東亞勸業公司の手によつてゐるが海外への輸送牛は一旦周水子に放牧して飼養されるも九月の如きは周水子放牧場に收容出來ず四百六十八頭は臨時に沙河口放牧した始末である、いま生牛の積込駅を見ると
▲九月　奉天六〇六頭、鐵嶺一二頭、開原九四頭、四平街三九頭、公主嶺二四頭、長春二一頭、奉天から營口店放牧場送四六八頭
▲十月　奉天三一九頭、鐵嶺三八頭、四平街五七二頭、公主嶺[illegible]

走馬燈
土岐生

金價値變動說

世界的不景氣の原因については有力な經濟學者の間に二つの異つた見解がある。第一は生產過剩、換言すれば世界各國の生產能力が急激に增大した反對に、購買力が著るしく減少した結果世界的に生產過剩を來したことが、世界的不景氣を將來した原因だと見るものであり、第二は金の供給不足による金價値の騰貴それに伴ふ物價の低落が、世界的景氣の主因だと見るもので ある。對外爲替に關する購買力平價說をもつて有名なグスターフ・カッセル教授は、第二說の代表者である。
◇
カッセル教授の研究によると世界の經濟的進步に適應するためには、世界の金產額は毎年三パーセントづつ增加しなければならない。然るに世界の金產額はそれだけ增加してゐない。南阿の金鑛が既に衰頽に入つたことなどから推して、將來世界の金產額は增加すべき見込みがないのみならず、むしろ減少すべきおそれさへある。これはひとりカッセル教授ばかりでない、金についてのオーソリチイが多く認める事柄だ。
◇
但し金の供給高が需要高に及ばないとしても、もしその分配が・・・・・・ならかであればよいが、世界の現狀は全然その反對で金は著るしく偏在してゐるのである。統計の示す所によれば、世界各國の政府及中央銀行が保有する金の總額は、一九二九年末において二十億七千八百萬パウンドであつて、その內、米國の保有高が八億パウンド、佛國の保有高が三億六千六百萬パウンド、合計十一億六千六百萬パウンドに上る。米佛兩國だけで、世界各國政府及中央銀行が保有する金總額の五割六分ばかりを、抱き込んでゐるのだ。この外一億パウンド臺の金を保有するものが四ケ國、その合計四億六千九百萬パウンド（世界各國政府及中央銀行が保有する金總額の二割二分）になる。即ち世界各國の中央銀行及政府が保有する金總額の大部分は六ケ國によつて握られ、他の多數國は僅に總額の二割二分ばかりを持つにすぎない。これが金の偏在でなくて何であらう。金の分配の不適當でなくて何であらう。
◇
こんな狀態の下において、金の價値はいやでも變動せざるを得ない。騰貴せざるを得ない。サア・ヘンリイ・ストラコッシュ氏は金問題に關するオーソリチイであり、國際聯盟金融委員會の一員であるが、曾て國際聯盟委員會に提出したメモランダムの中で「世界の主要國は、通貨及物價水準といふ船を、金といふ一つの共同浮標に繫いでゐるしかもこれで大丈夫だと安心する譯には行かぬ。何となれば金といふ共同浮標は、需要供給の潮流におされて動くものであつて、共同浮標が動けばそれに繫いである船も、また引づられて動くからだ。但し通貨といふ船には、中央銀行といふ機關が据えつけてある。さうしてこの機關の操縱によつて、船と船とが適當な間隔を保ち、浮標から適當な位置に船を碇泊させる仕組になつてゐる。しかし各國の通貨艦長が、各自勝手に機關を操縱したのでは、却て共同浮標を輸動するおそれがある」と警告したことがある。金の價値が騰貴すれば通貨も物價も變動する。延いて經濟界は不安定となり、萎微沈衰に陷ることとすらある。ましてや各國の政府や中央銀行か、各自勝手な船體操縱をやつたり、無暗に金を搔き集めたりすれば、禍害はたゞ增大するばかりである。
◇
今や米佛兩國だけで、各國政府及び中央銀行が保有する金總額の、五割六分ばかりを抱へ込んでゐる。もし金價値の安定を希ふならば、これを再分配する必要こそあれ、この上さらに進んで金を取り込むことなどは、大禁物でなければならぬ。然るに實際はこの反對であつて、佛國の如きは今なほ金の取込みに熱中しつゝある。しかも米佛兩國は取込んだ金の全部をして、通貨及信用の基礎としての機能を發揮せしめず、その或部分は空しく庫中に睡らしてゐる、ストラコッシュ氏の研究によると、米佛兩國が寢かしてゐる金は一億一千萬パウンドの巨額に上るといふことだ。こんなことでは金價値の安定など、出來る相談でなければならぬ。
◇
金の價値の變動（騰貴）だけが、世界的不景氣の原因だといつたら、不服の人もあるだらう。現にヴァルガ一派の論者はこに反對して、カッセル教授一派を嘲笑してゐる。しかしながら現在の經濟組織において、金價値が變動することは、あるかは世人の熟知する所。しかも金の價値が變動するこの勢力がどんなに大きなものであるかは世人の熟知する所。つまり世界金融の根本を動かす所以なるにおいて、それが世界的不景氣の唯一の原因でないまでも、一つの原因であることは否定できないだらう。世界の景氣の恢復に惱みつゝある我經濟界は、金價値問題に深く留意すべきであらう。

各郵便局窓口受拂高

十月中滿洲內各郵便局で取扱つた窓口受拂金は受入十六萬二千七百六十四圓、拂出十二萬五千四百圓で差引受入金は三萬七千三百三十五圓である。これを昨年同月に比し受入は二千八十四圓增加してゐるが拂出は五十九百圓の減少し、拂出は五十九百金額五萬一千五百圓を減少してゐる。受入金額の減少は貯金拂入において十一萬三千圓の增加を見たが內國爲替において十六萬六千餘圓の減少に依る結果である、拂出金額の減少は貯金拂出四十四萬六千圓の增加に對し內國爲替において十四萬二千百圓、郵便爲替において三十七萬三千四百圓の各減少があつた結果であると

關東軍內の論功行賞

關東軍司令部參謀陸軍少將正五位勳三等功五級三宅光治氏は去る昭和三年支那事變における功に依り勳二等瑞寶章を授けられ金五百二十圓を賜つたが、同軍醫部長陸軍々醫監正五位勳二等功五級宮崎張圓氏も同樣の功に依り金三百三十圓を賜つた

人事

うらる丸　七日午前八時港外着の豫定

▲菱刈大將（關東軍司令官）　六日出發はるぴん丸にて內地へ
▲竹中政一氏（滿鐵經理部次長）　同上
▲吉川義章氏（大連支社長）　同上
▲淺見俊一氏（滿鐵社員、鞍山六段）　同上
▲宮尾舜治氏（東拓總裁）　滿鐵經由七日夜行にて朝鮮經由歸東の筈
▲吉田茂三氏（奉天總領事）　六日旅順に一泊
▲金井清氏（北平）　六日入港大連丸にて來連

大觀小觀

井上藏相、八面六臂に働く。袖なくして能く舞ふといふものか。
◇
今日の北平、必ずしも昔日の如き動搖にあらず。
◇
張學良、九日か十日に北平を訪問すべしと。左もあつて然るべし。
◇
ドッグス號、大西洋横斷の壯途に上る。英米號の影響を體まざるか。
◇
早大總長、職務あけゝあつて甦る。
◇
坂本氏、辭表を出し、學生はこれを推否す。これも世相か。

天氣豫報

七日(南の風)晴一時曇

各地溫度

地名	昨日最高	昨日最低
大連	[illegible]	[illegible]
旅順	[illegible]	[illegible]
營口	[illegible]	[illegible]
奉天	[illegible]	[illegible]
長春	[illegible]	[illegible]

滿潮　干潮

果然、理事會の分裂 最高幹部間の抗爭を釀す

坂本專門部々長ゆふべ辭表提出

益々紛糾の早大騷動

【東京特電六日發】早大盟休事件について田中理事、難波幹事の執りきたつた態度については各方面に批難の聲起り、去る一日の同大學最高決議機關たる維持員會が開かれた際にも澁澤老子爵すらその態度に

手痛い 質問を發するの擧に出て、その後維持員の中にも續々と田中理事等の態度に憤慨せるもの出で同大學最高幹部間の抗爭とならむとするの形勢にあつたが、果して五日午後一時より恩賜館に開かれた專門部各科教授會の席上にて坂本三郎專門部々長は辭意を聲明するに至つた、これに對して高田總長は辭意を飜へすべく努めたが坂本部長の決意堅く同夜深更

總長宅 に辭表を提出するに至り問題は益々紛糾し從來田中理事の專擅行爲を快よしとせざりし各監、專門學校長平沼淑郎理事は夜間專門學校の紛糾解決後直に辭職する模樣であり、果ては政經學部長鹽澤昌貞理事も平沼理事と行動を共にすべき模樣で果然早大盟休事件は理事會の分裂、最高幹部間の抗爭化するに至つた

出席點呼 拒否指令 統制部が發す

【東京六日發電通】早大當局は六日休校明け當日全學生の出席點呼を行ひ學生の登校狀況を監視する事となつたが、學生聯合委員統制部では五日午後十時「學生出席點呼を拒否すべし」との指令を發した

初冬　電氣遊園てうつす

兇蕃の逆襲に 軍曹ら十二名戰死

ほかに負傷者十二、行方不明三

マヘボにて臺南大隊

【霧社六日發至急報】兇蕃のマヘボへの退路を絶たんとした臺南大隊は五日午後一時半敵の逆襲を受け軍曹以下十二名戰死し、負傷者十一名、行方不明三名を出した

食糧乏しけれど最後まで モーナルタオが壯蕃を指揮反抗

【霧社六日發電通】五日朝スーク社蕃人二名霧社分室高井警部に自首して出たが兇蕃の狀況につき左の如く述べた

ホーゴー、ボアルン兩社頭目は死亡し糧食はマヘボに運搬し盡きたるに花蓮港方面よりの軍警の進出が意外に早かつたため他に運搬の暇なく逃走したので現在各社とも食糧難に陷つてゐるが、なほ出來る限りの反抗を續くべく婦女子は森林中に分散避難せしめ壯蕃は全部集中しマヘボ頭目モーナルタオが總指揮に當つてゐる

在連鮮人や臺灣人思想調査 蕃人暴動事件で

蕃人の暴動事件は種々なる意味で各方面に影響を及ぼしてゐるが、大連署高等係では在連鮮人及び臺灣人の思想の動きを調査すべく同事件を如何に見てゐるかに就き彼等の意見を徴してゐる

白米またも下る

朝鮮米は七十錢から一圓方 滿洲米一齊に三十錢

またしても大きなお臺所への響き　白米小賣標準値段によると、先月五日大連米穀同業組合が發表したに比較して朝鮮米が一俵につき七十錢から一圓方安くなり、滿洲米は一齊に三十錢の安値を唱へてゐる、内地の相場から比較してみると、まだ底値までは行かずぼつぼつ値下りが豫想される

▼朝鮮米（檢査特等）四十三瓩入一叺八圓七十錢、三十瓩入同六圓二十錢▼滿洲米檢査特等四十三瓩一叺五圓六十錢、特等同上同五圓五十錢、檢査一等同五圓二十錢、一等同四圓五十錢

鮮鐵柔道部 十二日に來征

朝鮮鐵道局柔道部は來る十二日來連十三日午後四時より大連道場において大連滿鐵軍と對戰することになつたが、一行は川村衡氏引率し佐藤五段以下四段二名、三段六名、二段五名、初段四名の二十一名である、なほ同チームの來連は鮮滿對抗柔道戰復活の機運として各方面の視聽を集めて居る

獻上品や光榮の人 賑つた出船のはるびん丸

入港の時の時化を裏で行つた樣な靜かな風、小春日和のポカポカした陽ざしのもとを定期船はるびん丸は軍狀奏上大演習參列のため東上する菱刈關東軍司令官をはじめ、來る十一日宮中において行はせらるゝ觀菊の御宴に拜觀の光榮に浴した滿鐵經理部次長竹中政一氏、講道館が初めての試みである全國柔道選手權大會に滿洲を代表して出場する淺見淺一氏、この外關東軍より宮中に獻上の梨、ウヅラ、鶴五羽、滿鐵農務課より秩父宮殿下に獻上の大骨鷄雌五羽、雄二羽等々…はるびん丸は久方ぶりで數多の話材を乘せて出帆した

御眞影返上と軍狀を奏上に

菱刈軍司令官の話

赴任後最初の上京だ別に特別の用事があるわけでなく、管内の軍狀奏上と畏くも御眞影の返上にあがるもので歸りに岡山で行はるゝ陸軍秋期大演習を參觀して歸るつもりだ、歸滿期は判然といへないが演習が濟み次第歸るよ

シツカリやる

淺見選士語る

十五、六兩日講道館において開かれる全國柔道選士權大會に出場するのだが、この大會は初めて行はるゝもので全國を八つの地方にわけ職業別とアマチュア選士權爭奪が行はれ全部で六十四名の選士が集る筈で盛大なものといはれてゐる滿洲からはもつと好い強い人が澤山居るのだが恰度私が一番身體の動ける仕事についてゐる關係から選ばれたもので行つた以上しつかりやつてくるつもりだ、さあ恐いといふのは別にないが福岡の島井五段などは強敵の方でせう

光榮を語る竹中經理部次長

十一日の御菊の御宴に選ばれて歸りですが豫算の方を片づけてすつかり恐懼してゐる次第です來たいと思つてゐますから本年末になるでせう

紹介業の横領

大連壹岐町六四番地紹介業宇本智平（五〇）は旅順榮福樓山口貞三から藝妓の仕替を依頼された奇貨とし逢坂町太平樂に千五十圓で仕替へさせ八百圓を山口に渡して殘金二百五十圓を横領消費したこと發覺、大連署で取調中のところ六日一件書類と共に身柄を送局された

逸品を揃へた 日佛美術展

いよいよ七日から 滿日講堂で開らく

滿鐵學務課主催、本社後援の日佛美術展覽會はいよいよ明七日から本社講堂で開催されるが、出品點數はフランス繪畫四十二點、日本洋畫二十五點、フランス彫刻九點、同工藝品四十四點、點數においてはもちろん、出品せられた個々の製作品が現代フランス及び日本の最高藝術品なることにおいて實に滿洲

未曾有 の展覽會として繪畫、彫刻、工藝に關心をもつ美術愛好家達の渇仰の的となるべき逸品のみの蒐集展ともいふべく、繪畫の部では現代フランスがもつ世界的畫家、ドラン、マチス、シヤヴアンヌ、ヴラマンク、ドンゲン、アマン・ジヤン等の最高畫家を網羅し、同じく彫刻部では不世出の巨匠オーギユスト・ロダン翁の出世作「鼻缺け」及び有名な「バルザックの像」等あり、

工藝品 も近代フランスの新工藝運動によつて製作せられた色彩意匠共に美麗な藝術品を揃へ、また日本洋畫部には本展覽會の爲めに特に出品した本邦洋畫壇の巨擘有島、正宗、山下、岡田、滿谷、中澤等の一流畫伯の傑作を揃へてあり、錚々、渾然として日佛繪畫藝術品の最高峰を一堂に連れたものといはれてゐる、會期は七日より十一日迄、毎日午前九時から午後四時半まで開かれるが、團體觀覽の際は本社事業部（電六三四八番）若くは滿鐵學務課へ照會のこと（會費一般二十錢學生五錢）

フオツシユ街（ヴアン・ドンゲン筆）

滿鐵劍道部の昇段試驗

滿鐵運動會劍道部では左記日程のもとに劍道昇段試驗を施行することになつた

▲期日　十二月七日奉天道場、十二月十四日大連道場

▲注意　願書用紙は半紙若くは半紙形罫紙使用のこと（奉天道場における受驗者は十一月三十日まで、大連道場における受驗者は十二月七日までに滿鐵學務課體育係に到着する樣申込むこと）四段以上の試驗は大連において施行

獨逸が誇る「DO・X號」

大西洋横斷の壯途へ 世界最大の飛行艇

【アルテンライン五日發電通】ドイツの誇りとする世界最大の飛行艇ドックス號は各地天候良好の報に接しいよいよ五日午前十一時半、大西洋横斷飛行の壯途についた、ドックス號はオランダのアムステルダムに向ひイギリスのサザンプトン、ポルトガルのリスボンを經てアメリカを目差して大西洋を一氣に翔破する豫定である

出雲大社教分院 自發的に移轉

中央公園内の能樂堂附近に 大連神社との紛糾解決近し

大連神社と出雲大社教滿洲分院とは兩社殿が餘りに接近してゐるため地域關係から「撤去せよ」、「いや撤去しない」で兩社の間にながらく紛糾を來してゐたが、今回出雲大社教側で自發的に他へ移轉する事になり圓滿解決の曙光が見えて來た、卽ち出雲大社教滿洲分院は大連神社の

神域外 とはいへ殆どソレに近接した參道入口にあるため最初は帝國の神祇の軒下に宗教的院殿のあるのは社會の誤解をまねくといふ理由のもとに撤去説が起つたのであるが、最近は大連神社の神殿改築、神域擴張等にこんがかり一層問題を大きくしてゐた、同所を撤遷した出雲大社教滿洲分院は市内羽衣町八番地の官有地一千七十坪五合（中央公園内能樂堂西現平岡興平次氏住宅附近）の無料貸下げを受け移轉しやうといふので目下

民政署 に土地貸下げの手續中で、許可あり次第實現さるべく流石紛糾をつゞけた神域問題もこゝに解決されるものと觀測されてゐる

お尋ね者の貯金詐欺捕はる

餘罪見込みで取調中

原籍茨城縣東茨城郡上野合村大字鳥羽田、當時住所不定書畫行商鳥羽田重德（四七）は豫て振替貯金詐欺の嫌疑を以て捜査中であつたが、五日午後五時連鎖街を徘徊中を沙河口署員に發見、取調べの結果、同人は本年三月十三日市内聖德街三丁目一七八岩田嘉壽男及び市内若狹町一九二野依繁雄名義の借用證書を作つて市内浪速町一一四林善一より二百圓を詐取したるを始め、市内岩代町四三夏木瀬信夫方に印刷物を依頼しその代金二十圓及び前記野依繁雄に商品代をいづれも不渡と知りつゝ振替貯金爲替を發行して支拂ひ逃亡したことを自白した、六日私文書僞造行使詐欺の廉によつて告發されたが尚餘罪ある見込で目下取調べ中である

自廢どころか 無斷外泊で酌婦留置

大連逢坂町福樓抱酌婦松枝こと松田マサ（三〇）は五日午後四時ごろ市内播磨町救世軍婦人ホームに駈込み、酒井大隊長に「稼業が嫌になつたから廢業させて下さい」と自廢を訴へた、松枝は兩三日前から樓を無斷で拔け出し市内大江町木村某方に潜伏してゐたことが判明、無斷外泊の廉で六日大連署に留置された

女だてらに采配を揮ひ 盛んにモヒの密輸

手先の就縛により遂に擧げらる

女を首魁とするモヒ密輸團の横行に大連署司法係では數日前から檢擧の手を伸ばしてゐたが、六日午前九時ごろ市内浪速町一四五番地藥種商井上誠昌宮こと川上謙三の妻トモ（三七）を引致取調べの結果留置した、右は過般來沿線各地にモヒ密輸が盛んに行はれてゐるので内偵中、沙河口居住の光橋虎三郎がモルヒネ三キロ價額三千圓を密輸せんと長春驛に下車したところを手配により逮捕され、光橋の自白により井上モトの依頼によるものと判明した、モトは女だてらに采配をふつて手先多數を沿線各地に派し盛に密輸を企てゐる模樣で同署では引續き共犯者の逮捕に努めてゐる

日赤社員増える一方

全滿で八萬六千百十一名

赤十字滿洲委員部の社員數も毎月增える一方で九月末現在には既に八萬六千百十一名に達したがこの内容は大連管内の二萬四百三十七名を筆頭とし奉天管内の一萬二千百六十一名、長春管内の七千七百四十三名、旅順管内の七千三百四十五名等これに次ぎ安東の六千四百八名、營口の五千八百二十二名、普蘭店の六千七百二十八名、鐵嶺の四千三百八十七名、ハルビンの三千四百八十名、貔子窩の三千四百六十五名、金州の二千七百三十九名、遼陽の二千四百六十七名、本部直轄の二千百三十八名、吉林の千二百八十五名、チ、ハルの四百三十二名、鄭家屯の七十四名の順序

なほこれを内外人の有功章特別終身正社員等に區別すると左の通りになると

本邦人有功章六十六名、特別社員千十八名、終身社員一萬六千八十七名、正社員二萬五千六百四十九名、計四萬二千七百五十四名▲外國人有功章九十名、特別社員一千四名、終身社員二萬六百八十二名、正社員二萬一千六百七十一名、計四萬三千三百五十七名

外套の着逃げ

五日午後八時ごろ大連日臨町衣服商よし屋こと田馬仙太郎方へ遞信局の制服を着た卅歳前後の男がオーバー一着（賣價十五圓）を買求め五圓を先拂ひして殘金は自宅で拂ふからと店員を伴ひ大日活横に差しかゝつたところ、巧に雜踏の中に姿を晦まし逃走した大連署で犯人嚴探中

哈府ラヂオ大學の組織

【ハルビン特電六日發】哈府のラヂオ大學は二ケ年間の修業年限で聽講生はラヂオさへあればよいので二ケ年後受驗し試驗が通過すれば卒業するのでいかに遠隔の地でも學生たることができる、學科は一般教育原論で、東鐵西部線安達から入學希望の申込あり注意を惹いてゐるが、中國當局がこれに對し如何に取扱ふか興味ある問題である

列車崖下に墜ち 二名卽死

重輕傷者二十三名を出す けさ北陸本線の椿事

【東京六日發電通】六日午前四時三十分鐵道省着電、同日午前一時四十分ごろ北陸本線市振驛を大阪發青森行三三等急行五百一列車（ボーギー車七輛編成）が市振驛を定時通過同驛より約一千米親不知驛に向つて進行中、突然機關車が脫線し續く三等ボーギー車と共に約三十尺の崖下に墜落次の三等車も脫線崖の中腹に引掛り殘る五輛は難を免れたが、その際機關手は卽死し助手は重傷、乘客は二[illegible]卽死し小兒一名卽死し三名重傷、十九名の輕傷者を出した、急報に依り金澤運輸保線兩事務所より係員急行死傷者は殘つた客車に收容救援機關車で午前五時十五分發車、富山兩驛に引き返し病院に收容した

計畫的な妨害か

【東京六日發電通】鐵道省着電＝原因については目下調査中であるが現場の線路の繼目のボールドが四本中三本、犬釘四本中三本が拔き取られて居り、更に十五メートル先に掘が投出されてゐるのが發見された、取調べの結果右掘は去る十月六日より七日朝にかけ現場附近の道具屋から盗み去られたものなる事判明し、右情況から察すると計畫的な列車妨害と觀測される、なほこの十五分前貨物列車が通過して居りその動搖で犬釘が拔け線路に狂ひを生じ斯る事故の發生を見るに至つたものと見られてゐる

俠艶一代男 (107)

米田華紅作　伊藤幾久造畫

狐か狸か（十七）

「あまッ！よく吐もたな」

仲間は、身うちを駈めぐる怒りを押へて、頷いたが顔だけ廊下の方へ向けて

「奴！用意の品を持ってこいッ」

「へえ、合點で！」

づいと、兩手で塗り盆を持って這入ってきたのは、四谷大木戸邊の遊人で、いつぞや邸の仲間と島尾太物店へ綫差を押し賣りに行つた、あの若衆であった。

「これは御用人さまでゞえへッへッへゝゝゝゝ」

と、てらくと光る顔を疊へ擦りつける程、腰を低く、窮屈さうに膝を揃えて座り込んだ。

用人鷲尾左内は、塗盆を持って這入ってきたこの若者の姿を、更にけゞんな瞳を据えて、見詰めてゐた。

「それをこっちへかして貰はな！」と、仲間は塗盆を、手元へ引っ奪るやうに、引寄せて

「御用人さん。では俺がこのあまを、二度と再び惡い癖が出れえやうに、先祖代々家傳の妙法と云ふ奴で、少しは手荒え療治だが、躾い音をあげさせてやりやすから、どうか見てゐてお笑んなせえまし」

「ふむ。お前が、この女の惡癖を矯め直して取らせると申すのか？何れにしても、後に邸の名が出るやうなことがあっては、迷惑許りか、殿さまへ申し開きが立たぬ。拙者が傍に居りながら、お前がたに勝手な捌きを致させたとあっては、これまた他家へ聞えても憚りのあることぢや」

「へえ、その御心配には及びやせん。決してこいつの一命には別狀が無えやうに、うんと懲しめてやりてえんでして……」

「さうか？何しても相手が恐ろしく强か者の樣子ぢや、油斷なく致せ！」

「へえ、御用人さんのお許しが出れば、締めたものでごぜえますよ。ではそろくとあっしが荒療治に取り掛りやすから、そこでゆっくりと御見物なせえましよ」

仲間は、さう云ふ口の下から、塗盆の上に山と盛られたもぐさを摑んで兩掌で團子を丸めるやうに一握りを一つに堅く固め始めた。

「やいッ！あまッ！奥山で鳴らした矢場女のお兼だか知られえが、こゝの邸へ向ふ見ずに、乘込んで來やうたア、蝮と異名を取った女にしちや少し眼先が利かなかったな。俺たちが網を張る中へ引ッ懸ったからは、蝮だらうと、蟒だらうと、ピクともすることぢやれえ。この節世間で噂が高え、大名旗下のお邸の奧を荒らして歩く小便組、お手當金をたんまりと騙って歩く稼業か、手前がしてゐるとは初耳だ。他所の邸なら外聞を恥ぢ、このまゝこっそりと暇を吳れるか知られえが、こゝの關所には俺がゐる。さう易々とは返されえから覺悟なしろ」

「さうかえ？氣取った文句でべらくと油紙に火のついたやう、ヤクたいもない世迷ひ言を並べ立て芝居もどきに買って出た富樫左衛門かえ？どうとも勝手にするがいいやれ」

お兼は、ツンと顔を外したまゝで、どこを風が吹くかと云ふ態である。

「よしッ！吠え面かいて、躾い音をあげるなよ。それとも手前が心を入れ換え、神妙に殿さまへお仕へするとでも、詫を入れゝば、俺にもまた話のつけやうはある」

「文句はいゝ加減にして、先祖代々家傳の妙法とやらを、早く施して貰ひたいものだね」

と、洒々として言ってのけた。

「うむッよく吐した！」

と、仲間は力味返ると、怒りの眼に薄笑ひ

「奴！線香に火をつけや」

と、遊び人風の若衆を振返った。

「へえ、合點で！」

と、跳れ上る蝗のやうに、燥けた行燈の傍へ寄ると、線香に火を移してゐた。

「あまッ手前が二度と再び殿さまへ粗忽をしれえやうに、段小便組

の治る家傳の妙法を施してやらア有難く頂戴しやがれ！」

キネマと演藝

記念祝賀會　招待會　基督教青年會

大連基督教青年會にては創立二十年を迎へ十一月八日記念祝賀式を擧行し引續き九、十兩日招待會を催すが、九日のプログラムは左の如くである

▲男聲四重唱…二十年祭歌青年聖歌隊▲ヴアイオリン、ソロ…セレナーデ、ドッドラ作岩熊來四郎氏▲獨唱…娘々祭、オーソレミー李勝和氏▲童謠舞踊…雨降お月さん、雀、赤い小馬車銀鈴少女會▲少女劇…地に降りしエンゼルYMCAコドモ會▲ハーモニカ獨奏…野崎村小川良平氏▲少女三重唱…輝やく朝、旅愁、秩父の宮頌歌若草コドモ會▲マンドリン五重奏…ビッテリー作赤陽倶樂部▲劇…番町皿屋敷新興劇場▲トイシムフォニー…軍艦マーチ、娘々祭YMCA少年バンド▲童謠舞踊…椿、背くらべ、道中双六、カナリヤ銀鈴少女會▲ヴアイオリン、ソロ…ロマンザア、アンダルツアサラサテ作岩熊來四郎氏▲マンドリン五重奏…小夜曲モツアルト作、ボレロー伊藤十五郎作赤陽倶樂部▲ハーモニカ合奏…懷かしの親友、時計屋の店GDHS▲マンドリン獨奏…第二演奏曲カラー伊藤十五郎氏▲男聲四重唱…青年會歌青年聖歌隊▲劇…愛ある所に神宿るトルストイ作YMCA劇研究會

第廿三回　滿日勝繼碁戰

三四子番　二段　林仁作氏　四子番　秋元豐三郎氏　【林氏二回勝三回目】

イロハニホヘトチリヌルヲワカヨタレソツ

一　二　三　四　五　六　七　八　九　十　十一　十二　十三　十四　十五　十六　十七　十八　十九

○一二一チ十一　○一二五ヌ九　○一二九リ十二　○一三三ト十一　○一三七リ十四

●一二二レ十　●一二六ヌ八　●一三〇リ十一　●一三四ヌ十三　●一三八ル十二

○一二三リ九　○一二七チ十二　○一三一チ十二　○一三五チ十四　○一三九ワ十三

●一二四ル十一　●一二八チ十一　●一三二ト十二　●一三六チ十三　●一四〇ワ十四

—【7】—

早くも噂に上る　來年の初春興行　改築命令を前にし　各方面ともに最後の飛躍

早くも昭和六年初春興行の噂がそろくはじまったが、映畫界にては本社主催の映畫週間を目ざして各館ともそれぞれ大々的計畫を極秘裡に進めつゝあり、映畫は内外とも今秋の特作品を網羅上映すべく、尙映畫以外にも各種の催しが豫想されてゐる、一方演藝方面は大連劇場が近年にない大飛躍を試みるのではないかと觀られてゐる、まだ眞僞は不明であるが、傳へられるところによると映畫方面と提携してキネマ俳優を招聘して大規模な實演を行ひキネマ熱に投じた新しい興行作戰に出るべく準備交渉を進めつゝあると、尙明年の初春興行は各方面とも改築命令を前にして最後の一戰を試みるべく例年に較べて相當華やかな興行戰が展開されるものと消息通は豫測してゐる

大日活開館　記念興行　來る廿二日から

大日活にては早くも開館一周年を迎へるので來る廿二日より二週間に亘り開館一周年記念興行を催すこととなり目下準備を進めてゐるが、既報の「興亡新選組」前後篇は配給關係にて變更され第一週は池田富保監督、澤田清、梅村蓉子主演「鬼鹿毛若衆」及びパ社特作品「バード少將南極探險」を第二週は片岡千惠藏主演の「逃げ行く小傳次」及びパ社作品エミール・ヤニングス主演「裏切者」を上映し二週券を發行する豫定で入場者には記念品を贈呈すべく計畫中である、また常盤座にても來月三十日に開館一周年を迎へるが、年末のため來春に延期するらしく目下考慮中であると

涙花かがみ　長二郎映畫に珍らしく浪花に材を採ったもので曾根崎を背景に浪花情緒の豐かな小石榮一監督の作品で森靜子との初顔合せも興味をそゝるに充分である、寫眞は長二郎の賀屋の若旦那新兵衞と靜子の藝妓小妻【十日から帝國館上映】

樂屋話

南帝國館主は昨朝、京城に寄つて陸路歸連し早速大活躍▲何事が起ったのかと聞いて見ると館主聯盟の協定を破って寶館が吊ビラ、演藝館か折込をしたといふのである▲まだ調印もすまぬうちから早くも揉めるなんて流石に映畫界のやることは尖端である▲上洛中だった長大日活館主も近く歸連の豫定で今度は大部上産話があるらしい▲「興亡新選組」は開館記念興行に間に合はず正月まで一寸一服▲「この太陽」の次は「つばさ」の姉妹篇「空行かば」を無聲版で上映▲寶館はいよく滿天桂が中心となって宣傳その他に活躍を開始した▲「輝く滿洲」で封切した協和會館のペヤレラスは矢張りスクリーンが明るくて素晴らしいと

ペーブメント

連鎖街のおでんや神樂の主人は變り者で通つて來た、この前には北村席の温習會におでんを一千本宛寄贈したが、今度は去る二日の常盤座の子供デーに甘酒を無料接待しやうと計畫したところ、釜がなくてお流れになった、その後ですぐ四日は亡父の命日だといふのでだまつてゐていざお客が勘定を拂ふ段になると、けふは亡父の御供養ですと代金をとらぬ、それならばお線香代といへば宗旨が違ひますと頑張る、これに比べるとマツモトの主人はまだ若いだけに素見されるとムキになったりする、そしてこの二人が氣持よく交際つてゐるのも面白い、また市場の前におでんやたこ松を出したラグビーの有田選手は店が狹いので酒樽では動きがされぬので醬油樽の上にお客を腰かけさせて店が小さくてもそのうちに大阪のしようべんたごのやうに流行して見せると意氣込んでゐる。

大連　JQAK

十一月七日午後六時　内地中繼（六時二十三分）

▲講演　臺灣蕃族の概況、田中秀造

▲新日本音樂（一）砧、宮城道雄作曲、箏宮城道雄、同牧瀨喜代子（二）天女舞曲、同宮城道雄作曲　同牧瀨喜代子、同小松幹子、同荒木芳江、同宮城道雄、外十三名

▲歌澤（一）枯野（二）飛行機、唄歌澤相模、三味線同寅右衛門

▲管絃樂（交響曲一ト短調カリニコフ作）日本放送交響樂團、指揮ニコライシフエルグラット

滿洲日報

佐々木邦全集

全八卷

一册壹円五十錢

愈々出た！日本一の快全集

一家一揃！家中で樂しめる笑の大樂園

思はず吹出す、腹の皮がよれる、トテモをかしい、面白い！

奇拔な戀愛もある、美しい愛情や愛嬌な家庭爭議もある、ピリツと來る警句諷刺！上品で明るい滑稽諧謔！人情の機微を穿つて哄笑噴飯！何が面白いと云つて、これ程愉快な氣分のよい小說は又とない。さすがは巨匠の靈腕！

上品で健全！親子、夫婦、老人、子供、一家中大熱狂、天下一品のユーモア文學、

一家一揃ひの「佐々木邦全集」があれば、家庭は常に健全な笑ひに滿ちて、日本晴れの朗かさとなるであらう。

明るい人生へ！幸福な生活へ！誰方も是非御覽下さい！

安い！安い!!

五、六圓もする內容　僅か壹圓五拾錢

本全集に收めた長篇のあるものは、一篇一册の書籍として發行され、現に「次男坊」の如きは二圓、その他何れも二圓以上の定價で非常な評判です。本全集はその三册分以上——卽ち五圓六圓以上に當る內容が、僅か一圓五十錢で讀めるのです。

一流漫画家總動員

大壯觀！愉絶快絶の挿繪が每册百十餘枚

當代一流の漫畫家十七氏がズラリと出陣、それぞれ得意の妙筆を揮ふ、裝幀又明るく頗る美本、正に全集界空前の壯觀！

第一卷　次男坊　嫁取婿取

（中篇短篇）　▲豪い人の話　▲文化住宅　▲堅人　▲容姿端正会　▲美人論の夕

抱腹絶倒！滅法界面白いく!!

呑氣無類の快男兒を描いた「次男坊」——本篇の主人公正晴君は生れながらの呑氣もので、生れ乍らの呑氣家、而も家が金持で頭がよく、其上腕利きと來てゐるから堪らない、神童と云はれた小學時代、隨從後の中學時代、そろ〳〵美人に煩悶を覺ゆる大學時代から就職試驗まで、到る處大滑稽、とても滅法で面白い！

嬉し恥かし！華かな結婚行進曲「嫁取婿取」——一家族を引連れて東京に乘つたら「修學旅行ですか」と車掌に云はれたと云ふ子福者の家庭に、次から次と起る嫁取り婿取りの五幕きばゆき結婚行進曲、愉快な人物續々現れ滑稽百出、可笑しくて〳〵誰でもクスクス、静かで無類面白い、大傑作の傑作！

中篇短篇五篇、是が又色とりぐく、トテツもなく面白い。佐々木先生ならでは出來ぬ傑作許りです。

第二卷以後の內容

卷	題名	收錄
第二卷	奇物變物・夫婦百面相	（中短篇六篇）▲愚兄　▲迷　▲首席と末席　▲日記の發心　▲昭和新田男會　▲若さ　▲師
第三卷	珍太郎日記・文化村の喜劇	（中短篇六篇）▲新婚道中記　▲抜け目のある男　▲實どうし　▲正月決心　▲損友　▲喧嘩
第四卷	愚弟賢兄・ゴンドラ村	（中篇八篇）▲好人物　▲理想的良人　▲先輩後輩　▲大量生産者の話　▲默辯無任所　▲重役候補者　▲一年の計 外一篇
第五卷	凡人傳・親鳥子鳥	（中短篇八篇）▲夫婦愛　▲二人やんちやん　▲若い雜誌記者の話　▲百圓紙の人達　▲大男　▲文學青年 外一篇
第六卷	のらくら倶樂部・主權妻權	（中短篇六篇）▲ケチな人　▲或る良人の失敗　▲大女　▲社長秘書の話　▲睡蓮と西洋褌　▲若き家の惡戯
第七卷	脫線息子・村の成功者	（中短篇八篇）▲使ふ人使はれる人　▲女房　▲若の耳左の耳　▲修身教科書編纂者　▲引越し問答　▲朝起の人達　▲閣下 外一篇
第八卷	貰けない男・美人自叙傳	（中短篇七篇）▲酒仙局長　▲惡妻病者　▲綠姻の一生　▲藤六君の成功　▲疎投復興　▲馬鹿な話　▲歸家

◉實物出來

素敵な美本どうぞ實物を書店で御覽下さい！

好機は今！卽刻お申込あれ!!

申込金なし、卽時配本

〔◇四六判函入・總布裝頗る美本◇〕一册壹圓五十錢（送料各十六錢）

大日本雄辯會講談社發行

——東京本郷駒込（振替口座東京三九三二〇）——

子供研究講座

日本兩親再教育協會編

會長　文學博士　松本亦太郎

顧問　農學博士・法學博士　新渡戸稲造　帝大教授・文學博士　小野重直

親の一言も、一家の盛衰も、子供の良否で決定されます。子供の教育を、從來の慣習的常識や手探教育や、或は盲目的な放任主義にせずべきではありません。本書は三十二名の博士、教授、實際家、子供の家庭學校、社会の一切の生活に最も熱心に執筆された最新知識の寶典である。良父母、良教師たるために必ず本書は絶對に必要である。

東京朝日新聞評。兩親及び父兄のための子供研究、各專門家執筆……平俗に陷らないだけそれだけ實もあり、死もある、家庭必備書の一。

東京日日新聞

ブツクレビウ所載……日本の父母や教育者が、この如き有力な良書を、案內として相談相手とし、どれだけ利用するかを見て日本社會の將來の隆替をト知する事が出來る。（中略）人はこの書により子供と共に正當に取扱ふ道を會得すると共に自己を正當に教育し直して行く事が出來る。

豫約募集　見本進呈

申込金不要

全十冊（送料十二錢・但し市內六錢）一冊一圓三十錢

一冊十四錢（振替二百部に限り一冊一圓　全十冊九圓半まで全部揃ふ）

先進社　東京市本郷駒込上富士前　振替東京六五二三八、電話小石川〇四四、二一四四

西部戰線異狀なし

四人の步兵

エルンス・トヨハンゼン著　堀田高一郎譯

最新刊忽四版　あまりに悲慘な、素晴しく面白い……大戰小說!!

大衆廉價版　四六判二〇〇頁　定價七拾錢　送料六錢

西部戰線異狀なしを凌駕する名篇

青山堂

近代英文學雜考

立教大學教授　富田彬先生著

菊判總布製函入・定價貳円參拾錢・送料拾八錢

英國文學巡禮

小樽高商教授　濱林生之助先生歸朝記念出版

四六判總布製函入・定價貳円五拾錢・送料拾四錢

（內容）ウエセクス、牛津及び劍近、レーク・ディスツリクト、エディンバラ、バーンス・カンツリ、ブロンテ・カンツリ、劍橋、シェイクスピア、カンツリ、バース及び附近、ディケンス・ランド、倫敦

英吉利中世詩　ローマ七賢物語　文部省督學官　金子健二先生二大譯註

四六判總布製函入　三色版口繪寫眞入　定價參円五拾錢　送料拾貳錢

英吉利中世紀物語詩集

四六判總布製函入　口繪寫眞六葉　定價貳円五拾錢　送料拾貳錢

健文社　東京市麴町區飯田町一丁目　振替東京四四八六四番

光畑醫院　大連市紀伊町電車通　電話七〇六四番

鐵筋混凝土工の確實なる施工請負者は

東洋コンプレツソル株式會社

營業目錄

特許マルチペデスタル式混凝土基礎杭工事

同　コンプレツソル式混凝土基礎杭工事

同　ウエバー式鐵筋混凝土基礎杭工事

鐵筋混凝土工事　水槽建築工事

其他鐵筋混凝土に關する一般の請負

特許鐵筋曲げ機販賣

本社　東京丸の內二丁目十四番地

東洋コンプレツソル株式會社

大連出張所　大連市若狹町一九六番地　電話五七三〇番

鞍山出張所　鞍山南一條町　電話七四番

撫順出張所　撫順東六條通　電話二四九四番

特許ウエバー式鐵筋コンクリート煙突

須賀商會滿洲總代理

水道器具　衞生器具　私設下水　汚水淨化　消火器　暖房器具

株式會社　進和商會

電話代表八一二七番

宗像建築事務所

建築・設計・監督　構造・計算・鑑定

大連市連鎖商店街廣小路

工學士　宗像主一

電話二二三五五・二二二二六六番

株式會社　滿洲銀行

資本金壹千萬圓

大連市伊勢町六十九番地

頭取　村井啓太郎

電話（代表）四一二二一番　振替（大連）三三〇番

支店所在地　金州、貔子窩、普蘭店、營口、鞍山、奉天、長春、吉林、撫順、本溪湖、安東、小西關、開原、公主嶺

文藝

現代フランス美術界の概觀

日佛展覽會開催に際して

日佛藝術社理事 文化學院教授 黒田鵬心

一

歐洲の美術は、まづギリシヤローマに其の華を開き、中世から近世に至つてはイタリーの外ドイツにもオランダにもイギリスにも發展の跡を示してゐるが、現代となつてはフランスが最も榮へ、殊に繪畫はパリが其の中心地となつて全歐洲のみならず、往々東洋までもリードし我が日本も其の影響の下に在る。換言すれば日本の洋畫界はパリ畫壇の延長に過ぎないと云つてもよいのである。

その現代フランス繪畫の勃興したのは、一八六三年前であつて、かのマネが「日出の印象」と題する繪をサロンへ出品して拒絶され拒絶展覽會を開いたのが卽ち一八六五年で、印象派といふ名は實にその拒絶されたマネの繪から出たのである。しかし當時印象派と呼ばれたのは實に嘲罵した意味で、それが將來フランスばかりでなく全世界の繪畫史に於ける劃世紀的の新運動の發端となる事は、誰にも想像出來なかつたことゝ思ふ。

印象派の繪畫は、强烈なる日光の直射の下にある自然を、原色をまぜした色彩で大膽に描いたもので、當時の一般鑑賞家には外道と見えたに違ひない。しかし今日パリのルーヴル美術館で、印象派の大家、例へば前記のマネを始め、モネ、ルノアール、ピサロ、シスレー、ドガ等の各作を見ても、それ程に新しいものとは思はない。それはその後、後期印象派が起り又未來派、立體派、表現派、最近にはシユールシアリズムなど、續々新しい派が起つたからである。

二

印象派は前述の如く一八六三年頃から起つてゐるが、其の派の巨匠が世間に認められて活動したのは、一八八〇年頃から一九〇〇年頃までゝある。モネは比較的長命で數年前に歿したが、印象派最後のギヨーマン、ルノアール等も兩三年に歿した。

今回大連に於いて滿鐵主催滿洲日報社後援のもとに開催する日佛美術展覽會には、印象派を代表する作はないが、同派の巨匠ピサロの水彩小品と、同派系のアーダンヴイニヨン、レピン等の油繪小品がある。これで印象派の畫風を窺ふことが出來る。

印象派の巨匠は一九〇〇年以後迄生きてゐた人も少くないが、其の主要作は一九〇〇年以前に出來てゐるので、印象派はまづ十九世紀末までとし、一九〇〇年以後、卽ち二十世紀に入つて後期印象派が起つたとしてよい。その代表的作家はセザンヌを初めとしヴアンゴーグ、ゴーギヤン、ピカソ、マチス等である。

印象派は色彩の革命を起し、色彩の外に光を加へたのであるが、後期印象派はそれらの特色の上に形の革命を起した。セザンヌの描いた圓い林檎には角がある、曲線の肉體にも直線がある、形の革命である。ゴーグの「日廻り」の花の繪や「橄欖樹」の繪を見ても自然そのまゝの形ではないが、其處に一種の面白味があり、繪畫として前人未踏の境地が開拓されてゐるのである。ゴーギヤンやピカソにしても同樣である。アチスのものは自畫石版を一點陳列するが、これも構圖や線に特色が現れてゐる。

誤解し易い樣に云ふが、この後期印象派の連中も、皆各々自分の色を有し、色とか線とかには決して似たところはない。これはフランス畫壇の大家の常で、すべて獨特のあるものを持つてゐる。今回陳列するアマン・ジャンでも、ヴァン・ドンゲンでもグランでもヴラマンクでもロートでも皆現代の第一流の大家であるが、各々その特色を持つてゐるのである。例へばアマン・ジャンのあの色彩、あの筆觸、決して他の畫家に見られない。ドンゲンでもさうである。

ヴラマンク 風景

三

日本の油繪は、前述べたやうにフランス畫壇の延長である。といふのはすべてフランスに行つて學んで、多少なりとも彼の影響を受けてゐるからである。然し今回陳列した帝展、二科、春陽會、國展等の大家連中は皆フランスに學んでも、其處にまた各々特色を有し又多少なりとも日本人の洋畫といふ匂ひを持つてゐる。例へば帝展で美術院會員たる岡田三郎助氏の「湖畔」に見るが如き上品な美しさ、同じく會員の滿谷國四郎氏の「榛名湖」に見る獨特の色彩と筆觸、二科に於ける石井柏亭氏や安井曾太郎氏の作品など、決してフランスの延長とばかり見る事は出來ない。全體としてはフランス畫壇の延長と云はれても仕方がないが（二科や帝展の中にも露骨なフランス畫の模倣もあるが）またフランス畫家に出來ない仕事もしてゐる。同じ會場で兩々相待してみると其の點は明瞭にわかる。唯日本の方が代表的作家を殆ど網羅してゐるのに比してフランス側が僅かに一部しか持つてこれなかつたことは遺憾である。

四

彫刻は、オーギユスト・ロダンが近世、現代を通じる世界的大家で、十九世紀末から二十世紀へかけてのフランス彫刻界はロダン一人によつて代表されてゐると云つてもよい。それはイギリスでもベルギーでもドイツでもアメリカでも各國美術館に他のフランス彫刻はなくとも、ロダンの彫刻だけは陳列してゐる事實でもわかる。今回はその比較的初期の作で、サロンに拒絶されて却て有名となつた「鼻缺け」と、比較的晩年の作で、これも依囑者から受取られなかつた「文豪バルザック像」の顏の習作とを陳列したので、小品ながらロダンの作風を知ることが出來、殊にバルザックの顏には、無限の力と活々とした生命とが現れてゐる。日本の洋風彫刻は洋畫よりも遲れてゐる、ロダンは世界的巨匠であるが、失禮ながらその足許にも及ばない。

ブーロンニユの小品二點は、輕妙な點をとるだけで、好箇の置物といふに止まるものである。

五

工藝界の新運動は最も遲れてかの一九二五年にパリに開かれた萬國裝飾美術博覽會に於て一躍新しいものが現はれた、その博覽會は實に新工藝を標榜して開かれ、又陳列法も綜合陳列（アンサンブル）であつて、モデル・ルームを作り、室內裝飾を施し、家具を配置し、そこに適當な工藝品を置いたので、新樣式の室內裝飾に家具と工藝品とが互に調和して見る人に非常な趣味を覺えしめたのである。

その陳列法は一昨年我が國へも將來せられ可なり大規模に上野公園の東京府美術館で開催されたが私は昨年パリで裝飾美術家協會のサロンを見て、その一層大規模なのに驚いたと共に、工藝品が益々新傾向に進んでゐるのに驚嘆した。今回陳列したものゝ中には、比較的古い傳統的なセーヴル陶器のごときものあり、相當に新味を加へたラリツクやドームの玻璃器もあり、最も新しいアンドレ・フォーの陶器やデスニーの電燈具もあるほんの少數でフランスの新工藝全般を示すには足りないが、その一端を見ることは出來る。たゞ陳列法が在來の棚の上式で、繪畫陳列と一致の出來ないのは遺憾であるが、致し方もない。

尙室內裝飾と進んで、建築についても述べなければフランス美術界の全般にわたらないのであるが本文は今回の日佛美術展覽會の出品物を主とし、其の紹介を兼ねて草したので、たゞ建築は室內裝飾と、室內裝飾は工藝品と、三者が互に密接な關係にある事を述べて置くに止める（奉天にて日佛美術展開會の朝）

飛行士（一〇）

ヴ・イテイン作　浦路觀譯

山の表面は雪におほはれてタンポヽが一面に咲いてゐるやうに色に見へてゐる、K四號は山の傾斜上を越へた、そして反對側の傾斜面に僅かに雪に蔽はれた平地のあるのを發見した、だが高い岩の壁が三方からその平地をとり圍んでゐる、何だか昔居た帝王が愛して行つた朱子張りの玉座見たやうだ又エルテイシエフが我慢出來なくなつて「そこだ」と叫んだ、チヤンツエフが今度は鐵に向つて怒つた兒に拳骨み振り廻して見せたのでエルテイシエフはほんとうに默つてしまつた、この場合彼の一本の手は體全體に等しいのだから一切の理屈よりも拳骨が最も聰明だと思つた、然し彼はエルテイシエフが既に理性を失つてゐるのを氣の毒に思つた、彼は平地の廣さを圖つたり雪に覆はれて綠色がかつてゐるこの氷をよく檢べたり又これまでの色々の想像を忘れてしまふ爲めに今一度大きく一周したチヤンツエフは先づ上空の風の切れ目に依つて大體の風の方向を知り大膽に平地の始まつてゐる岩角に向けて突き進んだ、彼はこのまゝこのやうな岩の十米か十五米位の所まで接近した瞬間、もつと勇敢に傾斜面に下降してゆかねば駄目だと自分を反駁した、この場合一歩々々が生死に關するのだ……

………

機體の支柱が氷の上を滑り出した、機體は勢ひよく前進するが氷の表面は至つて滑かで日中水が流れてゐたらしい痕がある機體は脫線した車輛のやうに飛出した、チヤンチエフは機體の滑走が早いのでこのまゝ機が何かに支へられたら平地から飛出して轉覆してしまふと思つた、だがやがて地上は上に向けて上り坂となつたので急に速力が減じた、丁度その時前方に大きな石がつき出てゐるのを思ひ彼は氣轉をきかして一つの石は車輪と車輪の間を通過させて無事通過した、二つの車輪の間には車軸が無いからである、所が又第二の大石に出くはした、機體の後部が第二の石を越へた頃プロペラーが地上につき當つて忽ち折れてしまつた、チヤンツエフは大きなシヨツクを感じた、心臟が一時止まつたやうだつた、で機體は兎も角停止した

エルテイシエフが早速地上に飛び下りて見渡して

——こゝから又離陸出來るよ大丈夫出來るよと叫んで

折れたプロペラはまだ廻つてゐる。

沈默が山におほひかぶさつてしまつた、天のとばりが降ろされたエルテイシエフも飛び廻ることをやめてしまつた、プロペラーはこはれて餘分のプラペラは持合せがない。

「合萠」十一月例會詠草（上）

滿洲短歌會

水かれし河原の砂にしらじらと白楊の落葉の散りて光れる　若林鮮州

言ふべきと言ふべからぬとおほかたはわきまへにつゝ世慣れむとする　安倍喬

雨にぬるゝ鋪道にながくかげうつす巷の燈をふみてしゆくも　荒川石楠花

秋風にすがれ〳〵てなびく草高原の秋は果つるところなき　末野禰

かりそめのかれごとにすら子は母へ怨言云ふなり日曜の朝（三越にて）　永原いれ子

いさゝかはわれもかしこくなりつるか悲しきことも笑みて語りぬ　嵯峨京子

大連詩書俱樂部

建設期の滿洲詩壇（二）

城小碓

いつたいに滿洲の詩人？は趣味で詩作してゐる、だから詩其のものに迫力がない、詩壇が振はないのに少くとも詩作が生活の一部であると假定したならばいますこし眞劍な態度で詩に接するであらう。

古い詩人が自然淘汰によつて精算された如く我々新時代の詩人は現在の詩壇を精算して新しき滿洲詩壇を建設せなければならない、言ひ換れば滿洲としての特異（內地から見て）な詩壇を、其れに附いて我々は如何に働きかけるかと云ふ事は、我々として硏究せなければならない問題である。現在の日本詩壇なるものは態度を變へ對外的に題材を求めてゐる、それについて我等の滿洲が注目されてゐるのは事實だ、我々は好い時期にゐるのだ、我々が鄕土色のある新鮮な材料を詩として提供したならば我々は滿洲詩壇へ幾パーセントかの仕事をしたことになる。

特異性、其れに對する私には確固たる詩論は持たないが、私が思ふのには、滿洲を意識して詩作したからとて實際の滿洲の詩が書けるものではない（註、建設期としては別だが）滿洲に生育してこそ祖國の風影に憧憬をもつてこそ初めて日本人としての滿洲の詩が書けるものだと。滿洲の詩としては大陸性を持たなければならないだらう、戰地として暗示させる必要があらう、國際的である事も記錄せなければならないだらう、無論風物習慣を唄はなければならないだらう（註此れは詩其の物は危險性をもつ）然し根本問題は意識（自然性）によるものである事を記憶して戴きたい。

現在の滿洲に詩雜誌として對外的に動いてゐるものに戎克がある亦對內的に幾分かの役割をする燕人街がある此の外に滿日、大連新報等が各々其の文藝欄を割いてゐる、其等には各々特色があつて各々の目的に働いてゐるが亦、動いてゐる詩人は眞に滿洲詩壇なるもの、建設を願ふならば我々は思想的に大きな束縛を受けてゐる事に氣付かなければならない。要するに我々は背後にある巨大な手の動きを確固する必要がある。

次に建設期の滿洲詩壇に動いてゐる詩人に古川賢一郎、城小碓、島崎恭爾、小杉茂樹、安藤義信、高橋順四郎、落合郁郎、北透、石丸高詩、小諸茂等がある、此等の詩派は現實、新現實、超現實（實際の超現實ではない）プロレタリア、藝術派等に屬してゐる然し此れらは斷定的である、未だ完成されない詩人は環境及思想的變態によつて無雜作に轉換されて行くのである。私は最後に言ひたい自由にのびて行く此等詩人に母なる人がほしいと言ひ換れば正しき批評家がほしい鑑賞家が。

中國文壇の近狀（四）

大內隆雄

時の刻印

素材と形式との大衆化。中國文學の變革は、革命文學へといふ方向を取つてはじめられた。

當時の文壇の進展を刻印する主要な作品をふりかへつて見やう。たとへば、麥克昂の名によつて發表された、郭沫若の「一隻手」である。これは童話の形式を藉りて描示された新作であつた。こゝにはプロレタリアの兒童が、力强い共感を呼んで躍り出た。リアルな姿で、半植民地中國が餘く書き出された（適當な機會を得たら私はこの童話の飜譯を提供したいと思つてゐる）

或はまた、詩人王獨淸の詩を見るがいゝ「私は故國へ歸つて來た」と題された長詩は、放浪から自分の國へ歸り來つた靑年の眼に映へられた、荒廢した故國が憤激をもつて呼ばれてゐる。

「時は來た、おれ達はおれ達の藝術の解放のために努力せねばならぬ時が來たのだ。

この混亂の狀態のなかに、エゴイズムの妖氣がこの大陸に立ちこめてゐるなかに、おれ達のすべてが窒死しやうとするなかに、おれ達の藝術には身動きならぬほどの桎梏がのしかゝつてゐるのだ。おれ達の藝術で社會の眼を覺まさせねばならぬ、藝術は少數者に私有されてはならぬ。

今やおれ達の眼の前にある世界は二つの塊りに分れ、相鬪つてゐる。おれ達はその中に在つて、おれ達の自由を取り返さねばならぬ。襲ぜられた言葉をおれ達のものとしなければならぬ。そこに、おれ達の藝術が武器となるのだ。そこに、新しい舞臺が開けるのだ」

詩人はさう書いてゐる。

その時、蔣伯奇の小說「帝國の榮光」が與へられた。これには中國の靑年と、派遣され來つた外國兵と、その國のカフエの女とが、歐洲戰場の複雜した抗爭の上に折り重なつて登場する。深い眞實性を作者はこの作に盛んだ。

段可情の「火山下の上海」も注目すべきエッセイであつた。それには、上海の多面性が、根柢から摘發された。

何大白が、燃い文藝時評のなかで、反帝國主義文藝家聯合せよと說いてゐるのは、今考へると興味深いものがある。後に現はれる、文藝家の共同のために、すでに伏線は敷かれてゐたのである「反帝國主義の感情と思想とを宣傳煽動するために、われわれはあます所なく帝國主義と一切の反動勢力との綜扼の秘密を暴露せねばならぬ」——一九二八年の中である。現實社會の、政治過程の推進と、これら文藝の動向の事實とを、人はくつきりと瞭解して理解すべきである。

やがて、この進歩的な「創造月刊」が禁止されるに至つた理由も此處に存してゐたこともかくて首肯される。

主として創造社の側に就いて述べて來たが、次項にはもう一つのグループ太陽社の業績を眺めやう。

探偵小說　D市の暗殺事件（一）

瀧銑三郎

これから私が書き續ける一篇の物語は、決して人に讀ませ、そして樂しませる爲に書くものではない。これは私の備忘錄の中にある一記錄の斷片に過ぎぬ、では何故私がわざ〳〵此の一篇を書くか？それは今朝滿洲からとゞいた、友人花井氏の手紙が私にそれを奬めるからである。

先にも云つた樣に此れは唯一の記錄に過ぎない。しかし或る意味に於て、特に或種の人々にとつては、此の一篇が社會に發表された場合、非常に有意義なものとなる素質を充分に有してゐるのである何故なれば此の一篇こそ、社會に信じられてゐる滿洲史の一部を完全に變化せしめ得る處のものであるから……

鬼子母神の森を渡つて來る風の音は、私に滿洲を思ひ出させるに充分だ。同時に私は益々此の物語りを書く事を促される。私は話を進めやう

× × ×

芝居が打出るまで座長部屋でゴロついてゐた私はS新聞の社會部記者花井氏と一處に小屋を出た。一九二〇年九月十四日の夜更けの事である。一體座附き作者の私と花井氏との交際は、私達の一座が此の土地——つまり滿洲のD市へ來てから、それも私の可愛がつてゐた靑柳新之助といふ二枚目が一座を逃亡した事件で初めて顏を合した時からのことであるが、馬が合ふとでも云ふのか、それ以來殆ど每晩二人して夜の巷を飮み歩いてゐたのであつた。

其の夜も亦

「花井さん何處か行きませうか」

と云つた調子で例の如くバーの灯影にジンの醉ひを求める事になつたのであるが、いつもは快活の花井氏が其の夜に限つて何か考へに耽る樣子であつた。

餘り氣にかゝるので

「どうかしましたか花井さん」

と私が訊ねると

「な——に、睡眠不足さ」と輕く答へたが、フト思ひ出したやうに

「君は今日の夕刊を見たかね、僕ンとこのも、それからO新報も？」と云つた。

「見ましたよ、何か有りましたかね」

「あつたさ、淩親王殺害事件さ、大事件だよ。思ひ出したかね、內の方は僕が記事を書いたのだが……兩方とも讀んだのなら氣が附いただらうが、此の事件に關して二つの新聞が全く異つた意見を發表したのだ」

と云はれると私も始めて其の事件をはつきり思ひ出す事が出來た。私は先づ其の淩親王殺害事件なるものを說明しやう。

一九二〇年と云へば日本人にもよく知られてゐる支那北方動亂のあつた年で、當時のD市は、支那要人にとつては實に唯一の安息所であつた。其處は日本の治政下であり、從つて其處に於ては、生命財産は日本官憲の手に依つて保護されるのである支那政客にして不利な位置におかれたものはこぞつて此のD市へと亡命して來たものであつた。此の種の亡命客とはいさゝか種類を異にしてゐたが、淩親王も其の生命財産の保護と或る一つの計畫を進める爲にD市へ亡命して來てゐたのである。

淩親王は沒落した王家が殘した幾人かの王族の內でも最も黨士と云はれた人で、親王の計畫とは、北方でも南方でもなく、今一度王家の爲め華々しく花を咲かせたいと云ふ事で、其の爲D市亡命以來D市西部のN山麓に廣大な邸宅を構へ、數名の顧問を抱へて常に此の計畫をめぐらしてゐたのであつた。

此の淩親王が一夜何者かによつて殺害されたのである。此の事件を土地の二有力紙たるO新報と、花井氏の勤めるS新聞が默つてゐる筈がない。筆を揃へて書き立てたは事は勿論であるが、其の報道した記事に俄然意見の相異を來したのだつた。O新報は淩親王の殺害は某方面より派遣された暗殺團の手になるものらしいと云ひ、S新聞は暗殺團も考へられぬ事はないが、それよりも犯人はもつと近くにあるものと見られ得る點が極々あると報道したのである。其處に此の事件の擔任者である花井氏の責任が生じて來た理由である。

此の事件の細部に涉つて書く事はまだ禁じられてゐるのだ。だから今晩の記事では單に親王が殺されたと云ふ事實を報道するに止まつてゐるのであるが、其の後に附けた犯人に對する見解二三行が、O新報と僕とは全く異つてゐるのだ。書く以上僕にも相當理由は有るのだが、實際の所僕の意見は相當冒險なんだ。周圍の事情より見てO新報の意見は穩健だと云ひ得る。事實當地の警察でさへもO紙の云ふ意見が非常に有力なのだ。

歩きながら此の事件の始まりをくわしく話して聞かせやうといふ花井氏の言葉に、私達はバーを出た。滿洲の九月中旬はもう晩秋の色が濃い、殊に夜更けの風は一しほ身にしみる。私達はコートの襟を立て歩いた。

滿日各地版

奉天

家庭研究所の使用料決定
四日の地方委員會で

奉天地方委員會では四日午後二時から地方事務所會議室において議長外十委員出席の上滿鐵の諮問案たる奉天區家庭研究所使用料徴收規定案につき協議の結果原案可決し四時廿分閉會した、即その規定案は左の如くである

第一條　家庭研究所使用者に對しては左の使用料を徴收す
一、會費一人一ケ月に付金一圓
但し二科目以上を兼修するものに對しては兼修科目一科目毎に金五十錢を加算す
二、ミシン使用料一人一ケ月につき金三十錢
三、託兒料　兒童一人一日に付金五錢
四、委託作業料々金率は地方事務所長別に之を定む
五、臨時講習會及び講習會々費はその都度地方事務所長之を定む

第二條　會費及びミシン使用料は毎月一日現在によりその月分を徴收す、但し月の中途に於て入會又は使用を開始せる者に對しては十五日以前に在りてはその月分の金額十六日以後にありては半額を同時に徴收す
託兒料は毎日現場に於て徴收し委託作業料は現品交付の際之を徴收す但し特別の事情あるものに對してはその月分を纏めて徴收することを得
臨時の講習會及講習會費は申込の際之を徴收す

第三條　既納の料金は如何なる場合においても之を還付せず

第四條　家庭研究所の休所全月に亘る時はその月分の會費及びミシン使用料を徴收せず
會員の缺席全月に亘る時はその月分の會費及ミシン使用料の徴收を免除す

家庭研究所　來十五日開所

奉天平安通十九番地に建設される家庭研究所は十月一日を期し開所される筈であつたが講師の都合で今日まで延びて來たしかし右講師も近く決定することになつてゐるので本月十五日か遲くとも本月中には開所の運びなる模樣である尚右研究所は既に半期分經費として滿鐵から四千四百八十四圓の補助を受けてゐるがその他會員(定員)卅名一ケ月會費一人一圓として徴收し經常費に充てられる筈で講師決定次第會員の募集に取掛るさ

軍馬に蹴られ　守備兵殉職

連山關守備隊第一中隊一等卒赤津清一が去る卅日の眞夜中鷄冠山驛において嚴寒を冒して二百廿二列車の軍馬積や百卅六列車の衛兵の最中突然軍馬が物音に驚き赤津一等卒の腹部を強か蹴り重傷を負はしたので同地公醫の應急手當を受けてゐたが經過が思はしくないので直に連山關に送り同地の衛戍病院分院に入院せしめ手術まで行つたそして一時その經過良好であつたが容態急變し三日夜十時廿分手厚い看護も效なく遂に絶命した赤津一等卒は直に上等兵に昇進しその瀰の葬儀は四日午後三時連山關に於て盛大に營まれたさ

初冬の靜寂　撫順城内にて

理想的なリンク設置

本年もスケートのシーズン日毎に迫り早くもスケートリンクの設置スケーチング等の準備が進められてゐるが今年からは從前使用してゐた舊グラウンドを止めこの程新設された國際グラウンドを使用し五百米の理想的リンクを作るため既にポンプ設置に取掛つてゐる、之がため本年からは思ひ切つて練習や競技が銀盤上で試みられる筈でファンから多大の期待を以て迎へられてゐる

西分會總會

帝國在鄕軍人奉天西分會では九日の日曜を期し午後一時から左の順序で第二回總會を公會堂において開催するさ
着席、勅論勅語捧讀、會務會計報告、分會長挨拶、表彰状授與式、聯合分會長訓示、支部長訓示、來賓祝辭、會歌、祝宴、萬歲三唱、閉會

詐欺露人逮捕

十間房賓樂齋藤某が瀋速通ピクトリヤ二階においてヤマトホテル投宿中さいふ露人ロマノフ(三七)さへロイン六千瓦の賣買契約をなし齋藤は二千圓まで支拂ひ購入し歸宅して見て始めてその藥品がウドン粉であることが判り驚いてその筋に屆け出でた事は既報の通りであるがその筋で該露人搜査の結果瀋速通秋林洋行前の某露人宅に潜伏中逮捕された最初係官の取調に對しこれを燈にまいて相手にしない位であつたが嚴重なる訊問に包み切れず彼は一名の露人と共謀の上上海、天津等の大都市を股にかけ右の手段で國際的大詐欺を働いてゐることを自白するに至つた身柄は近く支那側へ送られることゝなつてゐるが一方齋藤も禁制品賣買をなした意思行爲により一應の取調べを受ける處あつた尚前記二千圓はロマノフがそのまゝにして所持してゐたさ

町のニュース

◇立川奉天警察署長は七日午後六時市内各方面を金龍亭に招待し新任披露宴をなすさ
◇奉天青年記者會の十一月例會は五日午後橋立町の更科に於て開催された
◇城内邦人商營業組合では六日夜柳町松鶴に於て定期總會を開催した
◇新任日本赤十字社奉天病院長野田九郎氏は八日午後六時ヤマトホテルに各方面を招し披露宴を張る
◇全朝鮮軍對醫大のラグビー戰は六時午後三時半から醫大グラウンドに於て擧行された

人事
▲宮川代議士　五日大連より來奉
▲山本靜也氏(鐵道評論家)　五日

大石橋

飯島曹長記念碑除幕式擧行
參列者一同感激のうちに五日盛大に終る

永久に其忠烈を記念すべく湯崗子公園高地に建設されたる故飯島曹長の記念碑除幕式は既報豫定の通り五日午前十時盛大に擧行された當日は數日來の寒氣に引き換へ春の如き好天に惠まれ殊に故人の忠烈を慕ふて參列する者織るが如く守備隊兵士は勿論滿鐵會社を代表し鐵道部長代理奉天運輸事務所長波田由太郎氏を始め瓦房店遼陽間に於ける地方知名士を網羅し其他文部當下在鄕軍人多數の參列者碑前に整列するや建設委員長國司少佐開會の辭を述べ岩田守備第三大隊長式辭の朗讀あり委員長の事業報告後神官の嚴肅なる修祓ありて除幕せられ委員長を始め各代表者の玉串捧呈に次いで第六大隊長代理長岡大尉並に大石橋支部管下各分會代表として山下義明氏來賓代表として河内由藏氏等の祝辭朗讀あり遺族の謝辭(竹内大尉代理)ありて式を終り當時の直屬中隊長たりし竹内大尉は特に參列者のために現地に就いて講話あり參列者一同感激し今更の如く襟を正して飯島曹長が兇暴なる匪賊と交戰し壯烈極まる最後を遂げし戰況を詳記念碑を俯仰し徘徊去る能はざるの感を深うした、正午十二時玉泉館に於て祝宴午後一時盛會裡に解散した
因に記念碑は地上より四米突十糎を有し表面に飯島曹長戰死記念碑さあるは森守備隊司令官の雄渾なる筆跡にして裏面の碑文は鞍山中學校の敎諭瀧澤氏の選に係るものである

撫順

井上氏慘殺事件遂に迷宮入りか
未だに端緒を得ず

昨秋の候撫順に起つた怪事件として各方面の視聽をそばだてた邦人井上文太郎氏慘殺事件は約四十日に亘る司法當局の努力も遂に空しく今や完全に迷宮に入りその眞犯人は遂に檢擧に至らず警察力の上を行く巧妙なる犯罪は昭和五年度撫順司法事件中最も大きな未檢擧事件として永久に殘るに非ざるかさ言はれるに至つた、當局では同氏經營の農場に關係ある鮮人、慘殺當時使用のU字形鐵棒の出所乃至井上氏と妻女とは親子程年齡に相違ある家族關係等々の各方面から徹底的に調査したるもの、如くであるが何れも得る所なく前記の如く迷宮に入つた如くである

豚コレラ撫順に猖獗
當局必死の豫防

最近豚コレラが撫順に侵入日を追ふて猖獗を極め養豚家連は大恐慌を來してゐる、五日午前またく東鄕坑苦力頭張方良飼育の八頭が同病に感染内四頭は斃死したが各方面に蔓延の徴あり警察方面でもその防止に狂奔してゐる

大官屯の新車庫竣成

總經費五十萬圓を投じ大官屯に新築中の鐵骨煉瓦建、建坪一千五百平方米の大車庫が完成した、同車庫は撫順炭礦の運輸機關全部の所謂ホームで貨車三百八十輛、客車二十二輛、古城子、楊柏堡等の電氣機關車五十一輛等全部が同所をくり出されると共にそれ等の全部が同車庫で點檢、補修されるので基本としてくもの巢の如く八方へある、外觀の壯大なるのみならず内部諸設備亦全くの新式で是で炭礦部も偉大な財産が一つ殖えた譯である

豫算會議出席

炭礦部關係の營業費豫算會議は來る十日滿鐵本社で行はれるので……島次長、石橋總理課長、津川豫算係主任一行は明八日夜行にて赴任の筈

旅
▲大連より滿奉京城へ
▲森島奉天領事　四日安東より歸奉
▲長岡卅三聯隊長　四日海城へ
▲河相關東廳外事課長　四日夜歸旅
▲杉浦、風見兩代議士　四日夜赴連
▲三谷奉天憲兵分隊長　四日夜赴任
▲バーヤー氏(白耳義大使館一等書記官)五日安奉線にて京城へ
▲折笠義弘氏　今回天津總領事館に轉任することゝなつた同氏は五日夜家族同伴北寧線にて赴任

哈爾濱

蘇聯革命記念日
七日蘇聯公館にて

露支紛爭解決後の一周年に相當するソウエート十月革命の記念日が來る七日に當るので在支ソウエート領事館及各國營機關では盛大なる祝賀式を擧行するが、ハルビンにては七、八日の兩日ソウエート總領事館を中心に東支從業員の祝賀會を開催することになり東支沿線の從業員クラブでは午後十二時まで演劇、オペラを催し東支倶樂部でも從業員幹部の祝賀を催し蘇聯公館では各國領事を招待し一夕の宴を設けるさ

官商倒産懸念

吉林永衡官銀號筋が高い大豆を占めたために不換の官帖が濫發れば穴うめができぬといふ悲觀料に吉林官帖は數日前に比較し大變落を演じた
廿五日哈洋一元に付一七三吊内外であつたのが、既に二百……吊文に暴騰した、官商の大豆……

東鐵貨物列車牽引力增大

特産出廻り輸送繁忙期にあるので東鐵では烏吉密、ヤブロノイ、寛城子、窰門間の貨物列車の牽引力を一九六五噸から二一一五噸の限度さすることに決定した

東鐵娛樂機關經費

ソウエート國籍を有する東支從業員の娛樂場として唯一の機關である東支倶樂部及鐵道倶樂部の一ケ年の經費は最近廿萬四百八十九金留と計上されてゐたが各地方の豫算委員會の結果僅にその三分の一强の七萬六千七百五十金留が決定された

東鐵機關誌記事

東鐵經濟調査局の機關雜誌ウエストニク、マンジウリ十月號には經濟問題としてヤシノフ氏の一九二九、三〇年と三一年の北滿入荷について、バーニン氏のジヤワ糖の北滿市場における現狀スーリン氏の滿洲における木材の輸送、ソコーロフ氏の葫蘆島と滿洲の鐵道、ハカマダカイシヨ氏の撫順オイル工業、東鐵問題についてはボクレベツキー氏の露支合辦後の東鐵五ケ年間、シエチーツキー氏の一九一一年から三〇年に至る大豆輸出に關する東支の輸送、パラノフ氏の支那における地主、漁業、狩獵等に關する文獻の研究等あり滿洲における日本の各雜誌から拔萃したものとしては鮮人問題が中心となつてゐる

米相場は底値か
米屋さんの强氣

……

濱江雜俎

◇東鐵で印刷中の來年度事務室カレンダーは金留六十五哥で、板付は八十五哥、掛カレンダーは廿五哥で一般從業員に實費頒布する
◇市政局及一般貧民のために供給する薪は一クボメートルサアジンが四元六十三錢であつたが、東鐵がこれで引受けると大洋の十三萬元を損するので六元の値上方につき理事會で協議する、薪は一萬クボである
◇管理局長は理事會に人事異動を報告した、マレワンナアオ氏は工務課技師、エン・エム・マルトウイネンコ氏は汽車課上級檢査技師、イ・エン・マルコワ氏は會計次席、ビ・エ・ヘーシン氏は一時會計課長に就任した
◇十二月の高等法院の豫算に四萬三千七百十元の增額を東鐵へ要求した

コルパニー

ダニレフスキー理事の秘書にエ・エス・ニクーリン氏が任命された
東拓の佐々木有風子はあれで一年志願の二等主計殿▲澤田さんの説明によると加藤明子の長廣舌一席と有風子の猥談はハルビンの二大双璧だと▲マサカ家庭……

滿洲里

滿洲里の子供は非常に聲量豐富
齋藤博士來滿語る

歐人である齋藤博士は十一月一日急行列車で來滿大正館に投じ直に市中及露支戰跡等を視察したが日本小學校も訪ひ折柄唱歌の時間であつた……

鞍山

雅樂大會擧行

鞍山雅樂部では先日より鐵嶺の小坂樂師を招聘し近江屋ホテルに於て斯道の講習中であるが愈々六日の夜を以て講習を終るので午後七時より同ホテルに於て雅樂大會を擧行するさ

市場會社披露

鞍山市場株式會社では五日午後六時より扇屋に於て各新聞關係者を招待し開業披露宴を催したが頗る盛宴であつた、因に同會社は營利を目的とせず一般市民の福利增進を計る爲め獻身的に建設されたもので重役も書記も一心同體にてより以上少い鮮菜を提供すべく準備中である

開原

守備隊披露宴

獸毛皮捕獲活況を呈す

武道巡廻稽古

田所大隊長

明日の日本海軍
太平洋作戰の秘策は？
【一】

「ロンドン海軍條約」の協定は、全世界を擧げての、近頃センセイショナルな事件であつた。そしてまた、その協定の重要性も、まさにそれに相當するものであつた。
センセイショナルな事件であつただけに、此のロンドン條約をめぐつて種々樣々なエピソートが撒き散らされて行つた。
筆者は先づ、その興味あるエピソートの一、二を記して、それから本題に入つて行かうと思ふ。

鐵嶺

鐵嶺三業組合 値下を斷行

警察に認可を求む 花代は當分不變

鐵嶺三業組合では値下時代の趨勢に鑑み近く値下げを斷行すべく改正値段の書類を警察に提出認可を出願したが改正値段は藝酌婦の花代は沿線各地に比し一等低額なるを以て從來の儘とし尚從來は盡花の規定がなかつたが今後は盡花を五圓と定めた、全般に亘つて値下げされたものは麺類で平均二割を下げ、ビールは五十五錢を五十錢に、壽司は一人前五十錢を四十五錢にしてゐるが、警察でも各地との値段を比較し適當と認むれば認可する筈であると

劇場新築中止

范家屯在住の支那人間では同地繁榮策として附屬地内に支那劇場を新築し周圍に平康里をも設けて大いに發展を講ずる豫定で、曩に同地李成會の名義で長春署に許可方を願ひ出てゐたが、昨今の財界不況に累せられて約八千圓の資金融通も思はしからず一先づ中止する旨五日長春署に屆出た

幹部演習一行

第十六師團第十九旅團では過般來沿線各地で幹部演習を行ひつゝあるが中村旅團長は三十四名の將校を隨へ五日十七時着列車で來長、一泊の上幹部演習を行ひたる後、六日ハルビンへ向け出發した

北關夜話

吉林官帖の暴落は慘い▲これが原因は奉軍の關内出兵による軍費二百萬元負擔説濫▲等々に加へて、特産出廻り遲延による資金の流通▲學良氏の副司令就任に伴ひ張作相氏の奉天異動説を氣に病んださも傳へられる處▲眞偽は兎もあれ、作相氏の民望を窺ふに足るべく▲蓄妾せず喫煙せぬといふ在來の支那大官とは大いにその選を異にする作相氏の面目を物語る▲それにしても飛沫を食つて長取の立會停止、取引高減少は痛い▲中華取引員諸君、官憲の彈壓と相俟つて善後策に献替すべく美辭麗句の堂々たる處▲流石に文字の國を裏切らぬものがあるのは頼母しがつていゝかしら▲大阪の堂島では買方の吉村某が傘で敲られて、矢ッ張その日のうちに三十萬圓儲かつたとある▲奥平取引所長「お陰で一年分のご奉公を此の二三日でやつたよ」と例の童顔をニコ〳〵

貸金請求の訴訟事件激増す

五日のみでも十件

世は擧げて不況時代となり好況時代には些程苦痛でも無かつた貸金が不況となつて俄に借氣が出た爲めか最近民事訴訟が頗る多く狹い鐵嶺でさへ五日の法廷に持出された貸金請求訴訟が十件に達し判官の机上は書類で山を爲すといふ有様、佐藤司法領事の手によつて裁かれたが不況の反映として今後益々此種の訴訟は多くならう

長春

普通學校教師 教化方面視察

撫順、開原、長春、ハルビンの普通學校教師四名の一團は五日早朝長春發列車で吉林、敦化方面に向つたが目的は同地の鮮人兒童の教育狀態視察と稱してゐる

煙突から火事

五日午前七時三十分頃長春平安町一丁目七番地吉長鐵路員園田光雄方より出火、一棟一戸を半燒して同八時十分鎭火した原因は煖房用煙突から破損せる天井に漏火したもので損害は約二千圓大連海上火災保險會社に七千圓の保險が契約

鮮人通譯採用

開原縣政府は最近管内に鮮人問題に關する事件が頻發するに鑑み事件の進捗を圖るため專任鮮人通譯一名を採用すべく省政府に申請中であると

驛事件の公判

讀者の記憶尚新たなる開原驛事件即ち建築の不完備から庇の墜落となり守備兵一名を慘死せしめた事件は曩に第一回公判を開廷されたが六日午前九時より第二回公判開廷せられ被告滿鐵建築現場監督伊東眞美、大同組代表向井熊一、請負師佐伯賀一、寺田正太郎の四名及び證人として奉天地方事務所建築主任木滑寛氏が喚問され佐藤司法領事の手によつて開かれた

今日の案内（七日）

◇守備隊歡迎會申込　明日開催の守備隊歡迎會出席申込みは本日締切の由會費一圓五十錢民會、會議

營口

匪賊跳梁のため 高粱の出廻皆無

縣下公安局警戒

營口縣管下にては高粱刈取り後と雖も尚各處に匪賊の跳梁甚だしく縣下の各公安分局にては引續き警戒中であるが去月三十日午前八時頃大高坎居住の商業者が高粱を馬車二臺に滿載し營口へ運搬の途次石橋子附近に於てピストル所持の怪漢に襲はれ所持の金品を強奪さ

晩秋に飾られた安奉沿線（十五）

難波生

唯夫れ安奉線中最も自然の風致に富む箇處を求むれば、蓋し連山關、南坎間の沿道がそれであらう、そのうち下馬塘、南坎間は殊に好い、細河の峽底を還流する邊り、揚柳影を浸し、危岩岸にのぞんで逶迤する山容水容の變化に富み、何となく軟か味を帶びて居る、忌憚なくいへば、釣魚臺附近よりも閑寂悠揚の趣きが多い、溪流の淀む處木物小屋あり、魚梁の點々する淺瀬あり、柞樹茂る山の麓に炊烟あり、採石場に茅屋の點在するなど、その一つ一つには何等奇巧はないが、綜合的に大觀して如何にも佳景だ、霜葉の秋とはいへ、この邊の樹相は日本内地のやうな色澤に乏しい、深澤に紅葉をかざし、斷崖に黄櫨を垂るといつた高雅や、鏡面などの綺麗びやかさはないが、流水の澁い色取りの間に種々の草花が滿遍なく咲き匂ふ、それが床しい。

◇

南坎では驛の東方二里に廟兒溝磁鐵山があつて、その選礦工場が細河の向ひ側に突つ立つ、附屬地には旅館一戸及び雜貨商が數軒あるが、その中四名は副業に野菜を作つて居る、名物は南瓜だ、夙に奉天邊まで知られ本年度など注文に應じ切れなかつた「ドウいふ譯か非常に評判が好い、地味が能く適してゐる爲だらうが、遺憾なことには生産額が少い」と、吉川驛助役や、其處に來合せた農業者の一人萬田君は語る、南瓜で名を賣つて居るのは、廣い滿洲でも類がない、俗諺に南瓜の當り年といふそれは聊か人を小馬鹿にした評語だが、南坎だけは當れば當るほど好いわけで、チョツと面白い皮肉だ。

南坎以北では名高い鈞魚臺、欄頭、本溪湖など、或は山水の美を占め、或は鑛業の盛を誇つて居る

旅順

旅順の各旅館 宿泊料値下

警察も近く認可せん

諸物價低落に伴ひ旅順に於ける各旅館も一齊に從來の宿泊料を一割乃至五分の割引方を願出たので旅順警察署に於ても近く認可を與へる方針である、尚認可指令と共に三等旅館中の一等宿泊料は同時に廢止する模樣である

「産業の旅順」 第八回研究日割

旅順民政署内に於て研究中なる「産業の旅順」に關する協議會第七回は既に完了したが更に第八回の研究題目及び日割を左の如く決定した

▲十日午後三時「商工業の旅順」（主として金融經濟一般）
▲十二日同上「港灣貿易の旅順」（主として石炭礦硅石）
▲十四日同上「水産業の旅順」
▲十七日同上「農業の旅順」（主として果樹、蔬菜の旅順と會村の農業及副業の旅順を含む）

夜警隊を組織

旅順警察署にては例年の如く本月一日より明年二月二十八日迄毎夜新舊兩市街に別れ消防小頭一名、消防四名を一隊とする夜警隊を組織し市中を巡視する事となつたがこれに代つてコソ泥は勿論火災豫防上著るしき效果が齎されてゐる

農産品評會

來る八、九兩日旅順公學堂に於て開催される旅順農産品評會及び産馬品評會の總出品點數は總種類實に九百五十餘種に達し盛大振りと思はしめてゐるが此外馬の出場は約三十餘頭の見込で農産品評の區

青訓所の査閲

旅順青年訓練所にては五日午後七時から第一小學校運動場に於て森本歩兵少佐査閲の下に閲兵各個教練部隊教集、旅信號距離測量、陣中勤務等の査閲を受たが更に小隊

乘合自動車 成績良好

三義公司の經營にかゝる舊市街乘合自動車は目下四臺を以て東双樹子老爺廟間を運轉してゐるが初めは乘客の有無を危ぶまれ居たに拘らず人力車、馬車に比し乘車賃の低廉なる爲利用者意外に多く營市街一圓道路改修完了の曉には更に車數を増加して大々的擴張をなす計畫であると

兩問題を討議

營口商業會議所では滿鐵運賃改正問題及私有土地問題に就き各委員會を設け既に委員も決定したので六日午後六時から第一回委員會を開き兩問題につき討議を重ねた

……れたことゝあり目下村落の農民が農産物販賣の爲營口市に搬出する時期なので部落民は何れも之を恐れて出荷皆無の狀態であると

八相

投書歡迎　中傷を目的とするものは採らず　新聞行數五十行以内のこと。

高過ぎる電話料

大連　一加入者

一、物價は一般的に下落して居る今日尚は依然として好況時代其儘の料金や賃金を取つて知らぬ顏して居るのはちと虫がよすぎます一般に比較して直ちに値下げ斷行の必要あるものが段々ありますが就中家賃と電話料が顯著に高いと思ひます電話料は三百三十圓の寄附をした上に毎月九圓の料金は高過ぎます

二、電話料金納付に際し銀行小切手を拒絶して居りますが商業都市の大連として不可解に堪へません餘りに不親切で誤りたる官僚式ではありませんか而かも三ケ月前拂の料金です今少し民衆の便利を考慮して貰い度い同じ關東廳でも税金は小切手納付を取扱つて居ります

右二項に對し御考慮の餘地はありませんか局長さんの御意見を承り度く存じます

黄金臺

◇旅順警察署にては六日午前八時から新市街海軍射撃場に於て第三習射撃會を開催した

◇旅順醫院藥劑部長より大連の關東廳專賣局に轉勤せる齋藤清康氏は四日在旅中の謝狀を各方面に寄せた氏は當分大連桃源臺一五五に居を定めたが本月下旬には文化臺一七六へ移轉する由

◇金光教布教所では五日午後一時から教祖大祭を兼れ布教滿二十年記念祭を擧行多數の參拜者があり盛大を極めた

生れた人

▲鮫島町一二　神職今村重親氏長女のぶ子孃十九日出生
▲大津町一二　官吏大澤正一氏長女正子孃三十一日同上

……疎開に於ては歩哨を衛戍刑務所附近に出し特別守則の記憶理解、監視法敵兵發見及協同動作報告等を行ふ處があつた

安東

各團體聯合の 模擬攻防戰

參加人員六百五十名

明治節奉祝模擬攻防戰は菊花薫る十一月三日午後一時から安東在郷軍人會主催の下に盛大に擧行された、參加人員約六百五十名攻撃軍は郷軍の主力に安東中學、青訓、小學生、健兒團等併せて五百餘名守備軍は宮本中尉の指揮する安東守備隊の精鋭一百餘名で攻撃軍は大野憲兵少佐大隊長に任じ郷軍中隊長には宮原少尉、西村、前田、幸野各少尉小隊長となり佐藤中尉河内、仁尾兩少尉、柴田特務曹長小池青訓指導員等各團體の指揮官となり零時四十分大和小學校に參集軍の編成を終り市中行軍から逐次戰鬪行動を起し一時二十分兩軍の斥候衝突あり茲に壯烈なる模擬戰の火蓋は切られた、戰鬪は左記の如き想定の下に實戰其の儘の如き光景を呈し兩軍の亂射する銃砲聲で安東全市は一大修羅場の觀を呈した、驛前附近は此の勇ましい戰鬪を見んものと雪崩を打つて押掛けた群衆で人山を築き其數無慮五千に達した、午後三時濛々たる煙幕、鐵條網に依つて固めた西軍の塁壁に東軍の各部隊は三方より突撃アワヤ大衝突を演ぜんとした際停戰ラッパが鳴り響き戰鬪行動は停止された、次で各部隊の檢閲が行はれ引續き大野少佐受禮の閲兵式が行はれた隊列順は健兒團、少年團、青訓、中學校、郷軍、警察隊、守備隊、機關銃隊等であつた時に午後三時半

攻撃軍

安東驛より地方事務所に亘り陣地を占領せる敵を攻撃すべき任務を有する東軍大隊は目下中央公園より普通學校を經て其西北側に亘り展開中なり

守備軍

安東驛附近を守備し後續部隊の來着を待つべき西軍中隊は本朝來安東驛及地方事務所間に陣地構築中なり、中隊長は後一時兵力二百を下らざる敵（機關銃を有す）は中央公園普通學校の線に展開攻撃準備中なるを知る

遼陽

郷軍の銃劍術

遼陽在郷軍人分會の恒例である分會員各團體の銃劍術優勝旗爭奪戰は菊薫る明治節當日分會總會終了後の午後一時から小學校講堂に於て歩兵第廿聯隊將校下士審判で開催したが警察軍が本年も亦優勝した因に警察軍は連續四回の優勝である各軍の得點左の如くである

警察一四點、滿紡一二點、機關區七點、驛六點、市中五點、城内一點

個人優勝は一等伊澤、二等平野、三等高橋、四等石田、五等黒坂

石井家の不幸

遼陽醫院眼科醫長石井甫氏次男遼二（三）は急性肺炎で滿鐵醫院入院中の處藥石效なく二日夭折四日葬送が營まれた

人事

▲井藤義雄師（遼陽西本願寺主任）四日各所歷訪着任挨拶

瓦房店

葉煙草の收納

得利寺煙草組合にては本年葉煙草收納は七日より開始する事となつたが本年は比較的良好なるも安値にて當業者は困難の狀況である、尚賣却先は東亞煙草會社及奉天伊藤商會等であると

馬賊の片割れ

去月二十五日午後八時頃新市街賈商福興茂方を襲つた三人組の馬賊は其の後北方に逃走した形跡があつたが其の片割れ一名は奉天附近に於て逮捕せられ支那官憲に引渡された、同人の陳述に依れば彼等は支那御南方の一軒家に數日潜在して居た由にて其の家人等も同時に留置取調べ中であると

鳳凰城

明治節祝賀式

去三日は明治節の佳き日に當り同日午前九時より當地小學校々堂に於てその式がいとも森嚴に擧行された、一般在留邦人多數出席し宮城遙拜の國歌並に迁訓導の明治天皇の大御心を拜し奉る訓話等あり十一時に至り式を終了した

……畜會社の根據地は奉天にあるが、昭和三年十月から蘇家屯牧場に大部分力を傾注して居る、主任は外山源藏君、靜岡縣の出身で明治三十二年頃から郷里で牧畜を遣つた人だ、渡滿したのは大正元年、久しく旅順で南滿畜産會社の牧場に勤務して居たが、數年前奉天に轉任し、更に一昨年から蘇家屯牧場に移つた、同牧場の面積約三十町歩、九月末の畜牛數は計六十九頭、その中四十八頭の乳牛があつて、毎日約一石八斗乃至二斗の搾乳を奉天、撫順、本溪湖方面に販賣して居る、出産率は頗る良好で、昨年の分娩數十八頭、乳牛の輸出先は重に上海で、一頭七八百圓位、仔牛は三百圓内外だ、飼料はフスマ、包米皮、ビーツ、乾草等だが牧草はルーサン、約二十町歩に播き、年三回の刈り取を行つて居る、昨年水害に會ふて非常に傷められたらしいが、恐るべきは牛疫で、一昨年絹核の爲に百三十六頭斃死した、奉天から蘇家屯に移轉したのもその爲で、大連滿洲牧場から二十八頭の分譲を受け、漸次再擧の基礎を築いて居るといふ（寫眞は蘇家屯驛）【完】

不老不死 仙遊記（四十）

竹内克己
淺枝次朗畫

妖婆秦尼

一方管總兵官は部下五千を率ゐ歸德を去る約四里の地點につき、そこで各兵に最後の休養をなさしめ、參將郭鎭といふのを呼び「わしは三千人を以て敵の西北堡壘を攻めるから、君はこゝに居て豫備隊となつてくれ」かくて管翼は軍を率ゐて前進を開始した。遙かに敵陣を見ると八坐の堡壘が、約六、七町をへだて、相連なつて居る。管翼は部下の士卒をはげまして言ふ「賊はこれみな烏合の衆であるから、一度戰ひを交ふる段になれば意氣沮喪するに違ひない。汝らは兵力の多少を念とせず、功名をなすはこの秋であるから、生命をおしまず戰へ、余も本日生を欲せない。さらば皆ども我れに續けっ」

せんとはしたものゝ兵力充分ならざるを思ひ、歸德城の手前で軍を留め、そこに夜營し、謙に陸州の胡提督、開封の曹巡撫に報告したそして速かに胡提督の軍の前進を乞ふたのであった。賊軍の大將、雄勇大元帥こと、師尚詔はこれらの敗報をきき大いに怒つて「八營二萬餘の兵を有しながら、僅か六七千の官兵に敗れるとは何ごとだ、そんなことでは開封の攻撃なども思ひもよらぬことだ」すると妖術をよくする、女參謀長格の秦尼は如何にも神師と詐稱する態度と威嚴さ、もつともらしげの口調とで「官軍の部隊は今日の戰ひで疲勞してゐる。此の機に乘じて速かにその露營地を襲擊するがいゝ。若し手おくれて、明日にでもなると睢州から援軍が來るに違ひない」

賊の大元帥尚詔は「如何にも神師尼の仰せは尤もである。直にその準備を命じませう」その時各方面からの戰報は櫛の齒の如くやつて來る。特に賊の大將を驚かせたのは永城をとられたことである。「永城はわが兄弟親戚をはじめ味方のものどもの家族のゐる所である。これは何ごとをおいても恢復しなければならぬ」各師將も色を失ひつゝ悉く之れに贊した。

次いで早馬は靈陵、虞城、夏邑の近縣も官軍に破られ占領されたことを告げたので、尚詔は腕をうつて大いに叫んでいふ「數年の心血、半月餘の辛苦は一朝にして盡く喪つてしまつた。嗚呼これで萬事おしまひだ」秦尼「勝敗は兵家でありますぞえ。何もそんなに元帥の樣に悲觀なさることはありません。口廣いやうですが、妾の居る間は安心なさいませ。成る程永城は元帥の家族のゐらつしやる所で、重要地でせうから、妾が兵一千を率ゐて奪回して來ませうわい、妾が歸るまでは城を高うして決して應戰しなさんなよ」冷千水は林總兵官と一緒に歸德に向つて前進してゐたが、各方面に偵察にやつた二隊鬼の一鬼、趙鬮が急に歸つて來て、ひそかに大事を報告した。「それは賊の妖術師秦尼が一千を率ゐて永城奪回に向ひつゝあるといふことである。冷は思ふよう。あの婆奴は法術を少しやるらしいから、永城にのこした二將では到底敵しまい。で林總に「おんたはすぐと一千の兵を以て道を折れて永城に向ひなさい。わしも一緒にいくから」

一衆兵歡躍して、之れに從つて進軍する。賊軍は官軍が久しく一つ所に駐まつて動かないのを見て、警戒を怠つてゐた際とて、官軍の攻めて來たことにも氣がつかず、酒を呑み肉を喰ひ、附近の村落を掠奪して居つた。今官軍の不意の來襲に會つては一とも支へもなく營を捨てゝ敗走するばかりであつた。既に一營くづれては、他の七營も徒らにあわてふためき、却て敗竄の兵同志が衝突し、混雜が大きくするのであつたが、漸くに官軍の兵數僅小なのを知り、これを包圍せんずの形勢が見えた。この時一發の號砲と共に官軍の後方より一部隊が來援して來た。これは豫備隊の參將郭鎭の軍であつた。更に亦一發の號砲と共に西方よりの援隊が賊軍めがけて攻撃した。それは胡提督の軍を率ゐた紅呂兩將の軍三千であつた。賊軍は各方面からの進擊で、その兵數を見きわめることさへ出來ず、數萬の官軍が各方面より包圍攻擊を開始したものと早合點し、各寨壘を捨て、歸德の本城へと算を亂して敗退したのであつた。管軍は勝ちに乘じて之れを追擊

満日案内

日下歯科醫院
鑛業に關する總ての御相談に應じます
八丁鑛業所
桃栗三年あんまり永い
赤玉ポートワインなら
ずんずん肥る
うまいの候のッて
味の素入りの付醤油で食べる漬物のうまさは、何料理も及ばぬ美味さ！
味の素
宮内省御用達　味の素本舗　鈴木商店
新
天威ランプ
天威瓦斯入電球
もちよく明るく電數がお徳な經濟電球
内は艶消、眞珠の表
放つ光は春の色
TEC
東京電氣株式會社
御婚禮用御履物は
浪速町三丁目
山内履物店へ
電話五七一七番
にんじん按腹
補血強壮増進劑
ブルトーゼ
産前産後の榮養に
生活力の薄弱な新生兒は先天性弱質兒となります　殊に早産兒であれば　その生活力は兩親特に母體の健康狀態に大意に關係があります　故に母が健全であれば少々早産な小兒でも立派に育って行くが若し母に産前産後の疾病ある時は滿期安産の小兒でも育たぬ場合があります　一般に新生兒の育ち得る限界は　體重一二〇〇より一五〇〇瓦　胸圍二二・五より二三糎　姙娠日數からは七ケ月迄でとされて居ります　特に早産兒に於ては尫瘦體の生成能力や造血作用等が不充分でありますから多大の榮養と哺育上に注意が必要であります　斯る場合には母體の補血強壯を旨としてブルトーゼを服む事は育兒上必ずなさねばならぬ母の勸めであります
大阪道修町二　藤澤友吉商店
石炭と煉炭は
日商　永興號
發賣元
大連市若狹町二六
電話　五八〇二　六四一九　二八五二　番
内科專門
大連市浪速町四丁目
安富醫院
電話八五〇〇番
裝身具の御製作は安くて早い技術本位の江川へ
江川金細工店
大連市浪速町四丁目
あつさりと美味しくあがる
高級食料油
サラダにフライに天ぷらに
NO
ノモイル
日清製油株式會社
高級
ジュラッシア各種蓄音器
御客樣本位の――
十ケ月々賦販賣
初回金拂込と同時に現品先渡器械絶對保證
本器を試驗せずに蓄音器を求めらるゝは早計なり
連鎖申込所
輸入元
大連市伊勢町浪速町角
榮商會本店
電話八三九〇番
大理石の御用は
内田石材店大理石部へ
南滿大理石工場
フレーク石鹸
毛糸、毛織物、絹物の洗濯に缺くべからざる必需品なり
FLAKE
For All Fine Laundering
MANCHURIA SOAP MFG. CO. LTD.
家具と裝飾は
カーテン・敷物
ブラインド・リノリーム
壁紙・其他
滿蒙工業會社

マンダイ溪の要塞に兇蕃の一部逃込む

討伐隊持久戰に入るを慮って退路遮斷に努力す

【霧社六日發電通】彈藥、食糧ともに不足を告げた兇蕃は奥地のマンダイ溪谷を最後の地として立籠らんと逃げ仕度してゐるやうであつた、しかるに五日午前臺南大隊がマヘボ東南の高地を掘しその退路を絶たんとしたので猛烈に敵の襲擊を受け山砲隊の應援で應戰したが、午後一時半ころ敵は更に活路を開かんとして必死的逆襲をなして來た爲め先頭部隊は苦戰の後彼に多大の損害を與へ擊退したるも臺南大隊は阿南第三中隊長、甲斐[illegible]東郷兩軍曹卽死等十二名、負傷者十一名、行方不明三名を出した、なほ兇蕃の逃げ込まんとするマンダイ溪の上流地點は峨々たる岩石屹立し要害の地で此處に逃込まんか討伐隊は大部隊を以て持久戰に入らねばならぬので、その退路を絶たねばならぬが一部は早くも逃げ込んだ模樣である、なほ午後四時頃マヘボ社內に設けた大隊工事場に十五、六名の敵蕃襲來し警戒中の一個小隊これに應戰し擊退せしめたが今なほ對峙の姿勢である

に逃亡後にて前記獨立高地は何等の抵抗なく奪取した、この高地は戰事上重要地點でこの確保は今後の警備軍の活動を非常に有利ならしむるものである、なほ討伐隊はマヘボ溪谷に多數兇蕃の潛伏し居ること明かなので六日早朝より砲擊と飛行機に依る爆擊〇〇攻擊を開始してゐる

死傷者氏名

【臺北六日發電通】五日の激戰にて安達大隊に戰死十二名、負傷十四名、生死不明五名を出したが內譯左の如し

▲戰死者氏名　臺灣步兵第二聯隊第一大隊槐、柿村、東郷三軍曹、成田、松田二上等兵、倉石、板木、原、吉腰四一等卒、鶴田、村上二看護卒外一名

▲負傷者　荒木、助笈、奥野三上等兵、須田、中山、河內、寺尾、伊藤、信野、坂本七一等卒、長谷川、[illegible]戶口二二等卒、矢村中尉、中[illegible]

▲生死不明者　[illegible]特務曹長（戰鬪に差支へなし）佐々特務曹長、中野上等兵、水本、猿渡、鹽田三一等卒

花岡一郎免職

中山は無關係

【東京六日發電通】拓務省着公電＝蕃人巡査花岡一郎は免職された又逮捕された蕃人中山清は事件と關係なきことが判明した

花岡二郎の妻

石川巡査が捕縛

【霧社六日發電通】兇蕃首謀者の一人花岡二郎の妻は蕃裝して潛入して行つた石川巡査の手に捕へられた

わが討伐隊更に砲擊、爆擊の計畫

けふ再び捜査のうへ

【霧社六日發電通】霧社討伐隊は臺南の安達大隊と曲射砲、山砲等の來援と共に敵火包圍を狹め士氣昂るに反し、兇蕃は旣に百餘名の死者と他蕃に逃れ、また逃れて捕はれる者多數有るため意氣沮喪しつゝある、五日は安達大隊のマヘボ東方高地の占領に次ぎ四日番人の偵察に依りタロワン溪に兇蕃有るを知りその潛伏地を襲ひ十四名を斃し略同溪谷を掃蕩して、我陣地の右側を安全にしたがタロワン溪左側に一部とマヘボ溪には主力有るべきによつて更に偵察を續けてゐる、その結果六日は松井大隊は獨立高地へ安達大隊は南方に前進して攻擊を開始し七日再び捜査をなし八日砲擊及び爆擊をなす計畫である

戰事上重要な高地を占領

マヘボ溪谷に多數の兇蕃潛伏

昨朝から總攻擊開始

【霧社六日發電通】安達大隊は五日午前十一時頃マヘボ社東方約一千メートルの高地を占領し更に上方の觀測所敵地を獲得するため前進中附近森林竹藪等の中に在つた三、四十名の兇蕃より俄然猛烈な狙擊を受け三時間餘激戰の結果既報の死傷者卅餘名を出したので舊陣地に歸着したが、代つて松井大隊が再び進擊したところ兇蕃は既

坂本專門部長正式に辭表提出

暗闘暴露に學校當局狼狽

登校生は依然怠業

【東京六日發電通】早大では休校明けの六日は午前八時頃より學生約五千餘登校せるも理科二年の一部大學部法科三年九十名同二年七十名專門部商科一クラス同法科二十名が授業を受けたのみで其の他の大部分はサボタージユを續け午前十時より各クラス會を開き協議の結果各クラス共全早大學生聯合委員會公認の再要求を決議した尙統制部は午前より「極力大衆行動を尊重せよ」との指令を發したので午前中は頗る平穩であつたが午後に入るや何となくどよめき來り第一高等學院生徒五百名は隊伍を整へて校の內外を練り廻り不穩の形勢ある爲め早稻田署では警官を派して警戒に努めた、尙坂本專門部長は六日高田總長に對し正式に辭表を提出したが、右は學校當局內の暗闘を暴露したもので學校當局も極度に狼狽してゐる

彈丸雨飛の中に勇ましい奮戰

きのふ中央公園に於る

伏見臺小學校の模擬戰

一碧拭ふが如く晴れ渡つた六日の午後、紅白兩軍に分れた伏見臺小學校三年以上の小さな模擬戰軍は落葉散り敷く中央公園後方の山地に谷を挾んで相對峙し華々しい激戰を開始した、先づ兩軍の斥候は八方に放たれ前衞戰の小ぜり合ひが行はれてゐる間に、陣を持してゐた本隊は次第に接近し遂にメリケン粉入りの彈丸は雨霰の如く飛び、見る〳〵中に戰死者は續出する、此の白兵戰を演ずる娘子軍の勇ましさ、戰鬪の犠牲を顧みず肉薄し、兩軍の戰死者は切腹掘腕しながら八方から應援の喚聲をあげながら彈丸を供給する時、閉戰のラッパは秋空に響き渡り兩軍勝敗なしで目出たく樂しい戰鬪は終つた、それより一同は忠靈塔下に集合園本校長の講評があつて三時頃學校に引揚げた【寫眞は勇ましい模擬戰】

ノーベル賞

米の小說家ルイス氏に

【ストツクホルム五日發電通】一九三〇年度の文學に對するノーベル賞は米國小說家シンクレア、ルイス氏に授與することに五日決定した

田男容體依然

【東京六日發電通】田男の容體はその後も捗々しからず六日正午體溫三十七度三分、脈搏百、呼吸三十を示して居り依然重態である

神明旅行團

天津に到着

【満通丸無電六日發電通】昨日午後二時満通丸にて大連を出發した神明高女平津修學旅行團一行四十三名は頗る元氣にて今朝六時半大沽沖に到着午後天津に上陸した

貧農の弱味に附込みアイス全國に蔓る

祖先傳來の不動産もタダ同様に哀れ、奪ひ去られる

【東京特電六日發】米、繭の二大農産物を始め各種農產物は今春來暴落に暴落を續けてゐるので最近では農家には殆ど現金なしといへる窮迫ぶりである、しかも抵當物のない貧農はいふまでもないが山林田畑などの不動產を持つ階級もまた最近ではこれを處分せんとするも買手なく、地方銀行はこれを擔保とする

貸付を受付けぬなど金融全く梗塞の狀態にあるので、肥料代金支拂その他年末の決濟期を控へて地租の納稅期の切迫などによつて農家の現金需要ますます急なるものがあるが、この機に乘じて最も安價に土地を獲得せんとする高利貸が最近農村において盛んに活躍しつゝある、これがため祖先傳來の田畑山林を殆どタダ同然に奪ひ去られる

悲劇が全國各地に續出し殊に東北地方にはその被害甚大なるものがある、この高利貸の地擴張は一面土市における融資の餘地る不況からこの方面に活躍の餘地が少くなつたことにもよるが、兎にかく農村未曾有の不況は銀行をして不動産擔保にまたなき好機なりと注目せしむるに至つたことが重大なる原因であつて、このまゝ[illegible]をもつて進めば

堅實なる農村の中堅階級たる自作乃至自作兼小作農階級は絶滅すべき危機に立つものと見られてゐる

暹羅皇兄殿下

昨朝下關御着

【下關六日發電通】日本御訪問の暹羅皇兄カンペジユル殿下には今朝七時入港の關釜連絡船で從者四名と共に長途の旅行に疲勞の色もなく御上陸、宮內省から出迎への加藤式部官以下官民多數の歡迎を受けさせられ、山陽ホテルに御小憩の後九時發列車にて宮島に向はせられたが、殿下御來朝は十四年振りにして商務交通大臣の職にあらせらるゝ關係上產業交通經濟狀態を御視察の御意嚮で七日御上京十日參內聖上陛下に御對顏後宮中晩餐國務大臣晩餐霞ケ關離宮に於ける晩餐等公式儀禮を受けさせられたる後實業家等に御接あらせられる筈である

支那女性の離婚請求の訴へ

近年メッキリ增えた

從來支那人の離婚問題が法廷に持ち出されるといふことは極めて稀であつたが一九三〇年に入つてから著るしく增加し本年一月から十一月五日までに大連地方法院民事部に提起された離婚請求事件四十三件中、支那人が大部分を占めて三十二件、日本人九件、露人二件となつてゐる、しかもこれ等離婚請求は各國人を通じて妻から夫に離婚を迫るものが多く、夫から妻に離婚を迫つてゐるものは

僅かに二、三件にすぎない、これによつて見ても從來因襲的古い道德に縛られ、しかも法律智識に乏しい支那人婦人が、よく多く法廷に離婚を持ち出すに至つたことは時代の目醒めといはへ支那婦人間に流れる思想の動きを看取するに足るものとして注目に値する現象と云はれてゐる

健康相談所の利用と實話

懸賞で募集

簡易保險局では全國主要都市に設置してある健康相談所の利用を一層一般的ならしめるため、今般左記要項により健康相談所の利用實話を懸賞募集する事になつたが、當地遞信局では大連相談所の利用實話について奮つて應募して貰ひたいと語つてゐた

▲題名簡易保險健康相談所を如何に利用したか▲原稿二十字詰二十行十枚以內▲賞金一等百圓一名、二等五十圓二名、三等十圓十名▲宛先遞信省簡易保險局規畫課（開き封とし二錢貼付封皮に應募原稿と朱記する事）▲住所氏名原稿餘白に明記する事▲締切昭和五年十二月十五日▲著作權簡易保險局に歸し原稿一切返戾せず▲成績發表明年一月中の見込

英艦大連引分

きのふの蹴球戰

全大連對英艦フエクター號ア式蹴球戰は六日午後四時三十分より大連運動場にて王黻氏レフエリーの下に開始されたが一對一にて引分となり、同五時四十分閉戰した

英艦 1 0 ― 1 0 全大連

（英艦）		（全大連）
FW	スターテー、ステルフオツクス、ワイター、アーミステツド、テーラー	藤田、濱藤、田多、名川、飯古
HB	グリーフ、メイ、リツプフン	藤田、淨垣、間編、飯山
FB	コリン、ペイレー	野本、西
GK	ギンデー	本

	大連	英艦
隅蹴	一	二
門蹴	六	二
自由蹴	四二	四二

妾や妻子を殺し己れは拳銃自殺

戀の三角關係で葛藤を生じ

熊本市大江町の慘劇

【熊本六日發電通】熊本市大江町八木佐平(三八)は今曉自宅八疊間で妾富枝(二一)妾玉枝(二八)に睡眠藥を飲ませ熟睡せる處を射殺し、中學二年生の長男盛介(一五)次男良介(一二)長女榮子の三名の子供には白無垢を着せて絞殺、自身はピストルで前額部を擊貫き自殺し一家六人心中を遂げた、佐平は市內一流の百貨店八木商店主の弟にて裕福な家庭であるが妻富枝は元熊本の藝妓、妾玉枝は料亭の仲居で妻、妾の同棲から戀の三角關係で葛藤を生じこの慘劇を惹起したものである

黑田鵬心氏の美術講演會

九日滿日講堂で

七日から滿日講堂で開催されたフランス美術展覽會は開會前既に在連美術鑑賞家に推稱されつゝあるが、この展覽作品を寫した黑田鵬心氏は文化學院教授として我美術界の批評家として我國美術の權威者であるが、滿鐵學務課では氏の來連を機とし來る九日午後一時から本社第一講堂に於て「フランス美術界の現勢」と題する講演會を開催し、最近フランスより歸朝せる黑田氏より華麗典雅なる藝術の殿堂フランスの美術界に關する種々な講演を聽くことになつたが、同日は滿日講堂を無料で一般讀者のために公開するから多數來聽せられんことを希望する、尙黑田氏は大連放送局の依賴により同夜九時四十分から同じ題下にラヂオ放送をなす由

千名の海賊團が呉淞を襲ひ暴れまはる

市街各所に放火、殺傷、掠奪

軍艦二隻急派追擊

【上海六日發電通】呉淞港外寶山附近に昨日午後四時頃四十隻の帆船に分乘した大海賊團襲來し約四百名は市外を包圍し要所々々に歐め約六百名はピストル、銃砲、機關銃二門を以て市街に雪崩込み大掠奪を始め目覺しい商家を片端から襲ひ金品を奪ひ十餘名の人質を拉して市街數ケ所に放火した上同夜十一時頃引揚げた、死傷者約百名急報に接した海軍部は軍艦二隻を派遣し追擊中である

勞働法案に反對

京濱產業團體聯合委員會で

議會へ提出を阻止

【東京六日發電通】京濱產業團體聯合委員會では六日常務委員會を開き工業倶樂部、東京、横濱兩商工會議所、電氣協會、鐵道協會その他の各團體の代表者出席、勞働組合法案に關し協議した結果、該法案の議會提出を飽くまで阻止する事に決し、そのため勞働組合法案懇談會を政府側と共に組合法案の再審議を政府に要望するため近く各委員は手分けして閣僚全部を戶別的に訪問懇談すること〻なつた

京城の人口

三十八萬七千人

【京城六日發電通】國勢調査の結果につき六日京城府廳より京城府の人口概數を發表した、それに依ると特別區域を除く人口概數三十八萬七千人で大正十四年簡易國調の三十三萬六千人より五萬一千人の增加である

奇妙な病氣

今年三歳になる支那少女

關東廳醫院で手術

お腹の膨れる

旅順の關東廳醫院小兒科に珍しい患者が入院した、同醫院では學術的又病理學研究の見地から同患者を擁護して近く加藤博士執刀の下に手術を行ひ秘められた稀代の病源が判明される筈である、此患者は旅順管內[illegible]屯農業王會臣の第二夫人が生んだ長女王貞女と呼ぶ本年三歳の少女であるが、生れた當時は何事もなかつたが三ケ月目頃から腹部に一種の塊樣の物が出來た樣でそれから漸次太り出し現在では腹廻り七十九糎二尺六寸五分となつて少女の體重の如く成つてゐるが別段疼痛もなくたゞ就寢の際は仰ぐと壓迫するので呼吸が困難となる爲め臥して就寢する次第だが此少女は實に可愛い顏立ちであり三歳には稀なる利發者で一層可憐な狀を想はせる　主治醫の玉置博士は「病源は大體判明してゐますが學問的色々な方面から研究してゐます、俗に云ふ「チヨーマン」とは全然違ひます、手術後の結果に就ては良いだらうと思つてゐますが兎に角普通は大概一尺五六寸位ですがこれは二尺六寸五分強に成つてゐますから隨分大きなものです

クレインから墜落絶命

内地定期航路の貨物積卸用として滿鐵埠頭が莫大な金を費し第十一區にダブルクレイン、ジブクレインを設置し埠頭に一偉觀を添へてゐたが、その後從業員をして同機械の運轉方法等を練習せしめてゐたところ、その最初の犠牲者が六日現はれた、滿鐵機械係黑木盛夫(二三)がクレインの頂上で從業中四十尺の高所より足を踏み外し石疊の上に落下全身を強打して人事不省に陷つたが直に滿鐵醫院にかつぎ込んだ甲斐もなくまもなく絶命した

行路病の無職青年

原籍岡山縣眞庭郡久世町字草加部五二初岡銀太郎(二一)は本年八月職を求めて來連したが就職出來ず大連黒比須町智光院に宿泊しブラ〳〵してゐるうちこのほど坐骨神經痛を患ひ起居も自由ならず懷中無一文のうへ故郷から送金もないので六日行路病者として小崗子署に屆出でらるた

香港丸檢查で亞米利加丸代船

大阪商船會社では定期船ほんこん丸が定期檢查の爲め本月十二日、廿四日及び十二月六日大連出帆の同船代船としてあめりか丸を就航せしむる由

連鎖商店勝つ

對記者團野球戰

大連記者團對連鎖商店街野球戰は六日午後三時半から實業球場で石村、美川兩氏の始球式、安藤、中島兩氏審判で開始され、記者團總勢四十餘名總出で戰つたが遂に十四對四にて大敗、戰ひ終つて一同扶桑仙館の晚餐會に臨み連鎖商店の發展策等につき腹藏なき意見を交換し盛會裡に同九時散會した

支那人漂着死體

六日午後二時ごろ年齢十八歲位身元不明の支那人男の溺死體が西黑石礁海岸に漂着した

本社見學

大連春日小學校男女兒童百名は六日午前、船越訓導ほか一名に引率されて本社各部にわたり見學した

けふの滿日講堂

◇フランス美術展覽會　午前九時より午後四時半まで、會費二十錢、學生五錢

海の唄（二〇五）

仲木貞一作　林　淳畫

異郷の空（五）

「ぢや御前は何時お歸りになりますの？」

「明後日の汽船で……」

「まあ、そんなに早く、もう暫し此處にいらしつて下さいましな、折角、お目に懸つて……」

「だが、もう汽船に申込んであるんだから……」

「さうでございますか……」

京子は聰しさうに、チラと御前の方を見ると、そつと眼を外けた。

御前といふのは、由井伯爵である。

笠井某氏の園遊會から、無茶者に手を引つ張られて、自動車に乘せられたので、途中も京子は、此の不見不知の男に何處へ伴れられて行つて何うされるのか、ある恐怖を心に描きながら來たのだが、落ち付いた先は、大華樓といふ——それは京子を救つてくれた恩人の營つてゐる料理店であつた。で京子も漸く安堵した。と、例の女將も奧から出て來た。

女將は、京子たちのゐる新築家といふ藝者屋の方と、此の大華樓その、兩方の經營者である。

「君ちやん！あれは東京でも有名な由井伯爵なんだよ、粗末にしないやうにね……」

と、女將は京子の耳許で囁いた。

由井伯爵と聞いて京子は、何か急に思ひ當るふしがあつたやうに

「あの方、由井伯爵樣？」

と、思ひがけない邂逅を、なつかしむやうな表情をして、女將の口許を瞶めた。

女將は、何か云ひたげな樣子をしたが、そのまゝ奧の方へ行つて了つた。

「まあ！由井伯爵なら、あの人のことを御存知かしら……？」——

かう獨りごちて顔を紅らめた。

「今ごろ、あの人どうしていらつしやるかしら……」

かう再び獨言を云ふと廊下を由井伯爵の室の方へ走つた。

和雄といふ存在には、もう、諦めといふよりは、却つて反感さへ持つて探したい皆の京子であつたのに、かうして異郷に來てゐる和雄は、さうしたものへまで何か知らない愛着を抱かせるのであつた。

「由井伯爵樣ですつて？」

京子はドアを明けると、いきなりかう訊ねた。

「まあ！どうしてこんな處へ御出になりましたの？」

「いや、どうしてつて、滿洲旅行を兼ねて視察にやつて來たんだが、由井と聞いて何か關心があるのですか？」

「いいえ、さうぢやないんですけど……」

と、急に京子は處女の羞恥を含み瞼をさせる樣子が、ありありと見えた。

「いや、そんなに羞恥まんでもいゝさ。僕は君が「由井」といふ名を聞いたら忘れることの出來ないわけを、さつき女將からも聞いて知つてゐるがね……秋月君も、この頃は大いに勉強してゐるから安心し給へ。僕だつて、先頃、女將から聞いた時、意外といふことは僕等の信念が、何時も裏切られる時なんだ。だから、そんなことはよつて、よく解つた。兎に角、君が云つても僕は信じてゐなかつたが、今、君が僕の名を聞いて驚しさうな眼付をして來たことにもがこゝにゐることを秋月にも話してやらう！あの當時、秋月は必死になつて、君を探索して歩いたんださうだから……」

と、伯爵は慰めるやうに云つた。

京子は、その間中、うつ伏て僅か深い感慨ひに捕はれてゐた。

「さうだらう！僕が歸つたらキツト秋月をこつちへよこすやうにするよ。それまで待つて居給へ……」

伯爵の言葉に、ある感激と、和雄への戀慕の懐さがこみ上げてきて、京子は思はず、そこに泣き伏て了つた。

その傍らしく鳴咽する姿を眺めると、博愛主義の伯爵は、理窟も何も抜きにして、かばつてやりたいと思つた。

滿日俳壇

島田青峰選

秋の野

○大連　永井　愈月

秋の野や馬市ありし跡の杭

秋の野は暮れて鴉の鳴音かな

御野立の高さに見ゆる秋野かな

秋の野や汽車黄昏れて杜に入る

秋の路を越えて大河の瀬音かな

秋の野を米穀し行く荷馬かな

夕鳥の輪にある月の秋野かな

限見せて雁なき渡る秋野かな

秋の野を影引き落つる入日かな

○撫順　松尾　天巣

秋の野に暮きそめし日の出かな

澄渡る秋野に人の見えしかな

落日の色に映えたる秋野かな

湖のほとりに出でし秋野かな

一時の雨晴れ渡る秋野原

秋の野を通りて日々の勤めかな

暫くは車窓の眺め秋野原

○大連　早坂　北仙

秋の野や親仔連れなる放ち馬

秋の野のすゝきくさある孕の影

秋の野や夕日の落つる地平線

秋の野に連なる畑や豆を引く

秋の野に白々とある雲の月

秋の野に犬と遊ぶや小牛日

秋の野なすれすれ蝶の飛びにけり

○大連　高木　春雁

秋の野や彼方に見ゆる水車小屋

秋の野や驢馬高らかに嘶き交す

黄昏れて秋の野人の絶えしかな

○大連　吉元　汀陽

足もとに鳥の立ちけり野路の秋

秋の野やしたゝか睡る放ち牛

○撫順　鶴田　鳳夫

秋の野に赤き夕日の沈みけり

秋の野や城門外の支那部落

○長谷川三歩

秋の野に忘れられたる小池かな

秋の野にさころころの紅葉かな

○光　平

秋の野や續く畑の蕎麥白し

○ウラル丸　丸山　青鳳

秋の野や黄昏人に風の吹く

夕映えて今秋の野の美しき

○大連　渡部　のぶ子

測量の旗色ざめし秋野かな

滿日俳壇募集規定　兼題「冬めく」　各自別紙▲句數無制限▲用紙▲住所雅號を記し締切十一月十五日▲封筒に句と明記▲原稿送り先、大連市若松町八二島田青峰宛

祝創刊二十五周年並に社屋新築記念

滿洲日報
夕刊　十一月六日
發行兼編輯印刷人　大連市東公園町一番地　滿洲日報社

わが外務當局本腰で對支交渉に力を注ぐ
南京にも公使館事務所を新築
重光代理公使が活動

【上海五日發電通】條約問題、法權問題その他諸懸案に關する日支交渉は支那內亂のため事實上停頓狀態に在つたが內亂の終熄、ロンドン條約問題も終りを告げたので、この機會に幣原外相は對支交渉に愈々本腰を入れる事となり一方過般の人事異動で重光總領事を半永久的代理公使に任命しその陣容を整へたが今回南京にも公使館事務所を設置することゝなり既にその工事に着手し目下工事を急いでゐる、今後は重光代理公使は上海と南京に半々に滯在して鋭意交渉の進捗を圖るはずである

保留財源振當ての最高方針內定
首相、藏相協議の結果

【東京六日發電通】井上藏相は五日午後三時半濱口首相を官邸に訪ひ海軍補充計畫第二次案につき安保海相と交渉の顛末を報告し五億八百萬圓の保留財源協議につき最高方針を協議した結果
一、補充計畫三億七千餘萬圓
一、減稅約一億三千五百萬圓
とするに內定したもの如くである

興公債利子補給、救護法實施並に癩療養所設置等も削除する事に決定、井上藏相は官邸に踏り次ぎに陸軍復活要求一千四百萬圓に關する再査定を行つた上午後五時半阿部陸相代理を訪問安達內相になしたると同樣財政の現狀を述べて節約案容認を懇請し一時間半に亙る說伏をなし午後七時より內務陸軍司法各省の復活要求に對する審議を行ひ十二時近く散會した

大藏當局の復活要求再査定
藏相各相に諒解運動

【東京六日發電通】大藏省豫算査定會議は五日午後一時より前日に引續き藏相官邸に開會、井上藏相、小川、河田兩次官以下各關係官出席、先づ內務省復活要求に關する再査定に入つたが復活要求中金額においても問題の性質より見ても陸海軍兩省に次ぐ重要なる要項目あるため井上藏相は午後二時會議半ばにして安達內相を官邸に訪問財政の窮狀を述べて諒解を求め豫算復

關する各省復活要求は五日までに內務、大藏、文部、司法、商工、拓務の各省（外務は復活要求無し）はいづれも既定經費節約に關する大藏省原案通り解決を告げるに至つた、斯くて殘るは陸、海兩省の外遞信、農林の四省となつたが、內遞信、農林兩省は大體各省並に節約する模樣で結局最後の難關は陸軍復活要求千四百萬圓、海軍の三千四百萬圓となつたが、右兩省に對しても是非說得すべくこれが解決までにはなほ相當の曲折ありと見られ從つて七日の定例閣議にては中間報告の程度にとゞめるであらうと見られてゐる

藏相陸相代理を說く

【東京六日發電通】明年度陸軍豫算復活要求問題に關し井上藏相は五日午後阿部陸相代理を訪ひ財政の現狀を述べて大藏省査定案を容認されたき旨懇談諒解を求むるところあつたが、これに對し阿部代理は政府の窮況には充分同情するも國防の事は單に財政の狀況のみで律すべからざるものがあることを諒とされたいとて軍部の特異性につき大いに說くところあり、最後にいづれ具體問題については事務當局を督勵し出來る限り貴意に副ふやう努める積りである旨を答へた、右會見後阿部代理は次官、經理局長を招致し對策を協議した

陸海軍の復活要求
相當曲折を見ん

【東京六日發電通】明年度豫算に

青年團に就て御進講

【東京六日發電通】天皇陛下には曩に全國男女青年團を御親閲遊ばされたが六日午後二時より宮中御學問所に御話の會を催させられ日本青年團理事田澤義鋪氏の「青年團に就て」の題下に日本青年團の沿革並びに現狀に關する御進講を一時間に亙つて御聽聞遊ばされた

高松宮殿下
國賓を御辭退

【マドリット五日發電通】高松宮兩殿下には五日公式御待遇を辭せられ宮殿よりホテルに御移り遊ばされた

我海軍の威力
建造費は二十一億圓
全部が國産品

去月行はれたわが海軍大演習は第一、第二、第三艦隊總出で參加艦艇は百八十六隻、七十二萬噸の多きに及んだ、その外航空機百餘機、參加人員六萬五千といふ今迄に例のない大規模のものであつた、そしてこの大演習に何程の經費を要したかといふに總額四百萬圓である、然も燃料の油や石炭の修繕費などは入つてゐないであらう、何しろ一日の航海費用が一萬圓もかゝるといふ大戰鬪艦が幾隻も數日に亙つて縱橫無盡に奮戰したのであるから金もかゝる譯である

×

大演習後の大觀艦式に參列した軍艦は次の如くであつた

艦種	隻數	噸數
戰鬪艦	五	一五〇、七〇〇
一等巡洋艦	一二	一五五、六八〇
二等巡洋艦	一八	九六、八〇〇
航空母艦	三	六九、三五〇
潛水母艦	三	二三、四〇〇
水雷敷設艦	三	一九、六八〇
海防艦	四	二一、四五〇
驅逐艦	二	二〇、四〇〇
潛水艦	六〇	七五、九〇〇
掃海艦	三六	四四、〇〇〇
特務艦	一〇	一一、一六〇
計	一六五	七〇三、四〇〇

×

右の如く帝國海軍の精鋭を殆ど全部網羅した大觀艦式であつたが、前記のロンドン會議で問題になつた一等巡洋艦、卽ち八インチ砲を載せた一萬噸級の巡洋艦は今回の大觀艦式において最も世人の注意を惹く花形役者であつた。いま假りにこれ等の一等巡洋艦を新造するとすれば、噸當り單價二千八百圓かゝる、それ故に八隻六萬八千四百噸の建造費は二億圓近くなる

×

それから一番數の多いのは驅逐艦であるがこれは船が小さいだけに割合に高價で建造費は一噸四千圓位、それ故に六十七隻七萬七千三百三十五噸の驅逐艦を新造するには三億圓以上かゝる潛水艦に至つては噸當りの單價が更に高價でこれは四千八百圓位かゝる、大觀艦式に參列した三十六隻、四萬五千噸の潛水艦を建造するには二億圓以上かゝる建造費の高い船や安い船を全部突き込みにして噸當りの平均價を三千圓とすると今回の大觀艦式に參列した七十萬噸の軍艦の建造費は二十一億となる

×

大觀艦式に加はる七十萬噸の軍艦中日露戰役に出征した軍艦は一隻か二隻に過ぎない――ここ程左樣に海軍は新陳代謝を必要とする、かゝる大海軍を今後も維持してゆかねばならぬかどうか、それを今ここで論じてゐる遑はないが、ただこの偉大なる帝國の海軍は全部國産である――帝國の海軍で設計し日本の造船所で造つたものである、そしてその實質は他の海軍國の軍事專門家が非常に實證し恐れをなしてゐるものである

物資の缺乏甚しく殆ど無警察の狀態
不安の氣漲る浦鹽

【ハルビン特電六日發】浦鹽からの情報によれば蘇城炭礦のストライキによつて碇泊船の需要炭すら圓滑に供給することは不可能となり船舶役も自然停頓し支那人勞働者とロシヤのインテリゲンチャ勞働者間に不穩の傾向あり、物資の缺乏に夜間辻强盜現れ、殺害されるもの多く船舶の中へも盜賊が忍び込む等全くの無警察狀態でチョルネオネツの暗黑取引は依然として盛らず、ゴスバンクは預金の支拂を十分の一に制限し市價維持に努めてゐるが到底及ばない、極度の不安が全市に漲り何時暴動が起るやも知れぬといはれ、ゲ・ペ・ウの力も遂に及び難い狀態だと

海軍巨頭の異動
安保新海相の腕試し

【東京五日發電通】先月末の將官會議の結果安保海相、松下人事局長の手許において銓衡中の海軍巨頭の人事異動は左の如く四日ほゞ決定五日內命を發した

佐世保鎭守府司令長官　海軍中將　島巢　玉樹
命軍令部出仕　軍令部出仕　海軍中將　山梨　勝之進
命佐世保鎭守府司令長官　舞鶴要港部司令官　海軍中將　淸河　純一
命軍令部出仕　軍令部出仕　海軍中將　末次　信正
命舞鶴要港部司令官　第二艦隊司令長官　海軍中將　飯田　延太郎
命軍令部出仕　軍令部出仕　海軍中將　中村　良三
命第二艦隊司令長官　第一遣外艦隊司令長官　海軍中將（新）　米內　光政
命鎭海要港部司令官　鎭海要港部司令官　海軍中將　原　敢二郎
命軍令部出仕　馬公要港部司令官　海軍中將（新）　濱野　英次郎
命馬公要港部司令官　第五戰隊司令官　海軍中將（新）　百武　源吾
命人事局長　海軍少將　松下　元
命第五戰隊司令官　聯合艦隊參謀長
命第一遣外艦隊司令官　第二艦隊參謀長　海軍少將　鹽澤　幸一
命聯合艦隊參謀長　海軍少將　島田　繁太郎
命軍令部出仕　第一航空戰隊司令官　海軍少將　枝原　百合一
命第一航空戰隊司令官　航空本部出仕　海軍少將子爵　加藤　隆義
命第二潛水戰隊司令官　海軍少將　長谷川　淸
命艦政本部第五部長　海軍省出仕　海軍少將　山本　五十六
命航空本部技術部長　軍令部出仕　海軍少將（新）　豐田　貞次郎
命橫須賀鎭守府參謀長　陸奧艦長　海軍少將（新）　阿武　淸
命人事局長　山城艦長
命第二艦隊參謀長　海軍少將（新）　小槇　和輔

なほ以上の異動は新海相の腕試しであるが個人の都合で十二月一日の發表までには多少の變更あるやも知れぬ

陸軍の異動

【東京五日發電通】坂部第三師團長逝去に伴ふ異動左の通り決定六日中に內奏の上正式決定多分七日中に親補式行はれる筈

第十九師團長　陸軍中將　川島　義之
補第三師團長
騎兵監　陸軍中將　森　岡
補第十九師團長

中國共產黨天津に北方總支部を設置
多數の指導員が活躍

【天津特電六日發】從來北平天津地方においては二三大學の學生が主動となつて中國共產黨の指令に基き頻りに秘密運動を續けてゐたが最近內亂の一段落がつくと同時に中央共產黨では北支那の各城市における勞働者の

組織指導

に主力を注ぐこととなり既に多數の指導員を平津地方に潛入せしめ大規模の秘密運動に着手したといはれてゐる、北平憲兵司令部の入手した情報によれば中國共產黨では天津において既に北方總司令部を設立し城市勞働者の間にソウエート政府を組織すべき計畫を樹て、かりまた派遣された指導員等は北支那城市における勞働者組織の第一歩として先づ鐵道勞働者を組織化すべく活動を開始してゐると稱しこれが取締りにつき各關係方面に通達した

一部鄕村

にては相當の發展をみたが都市勞働者間にては從來中國共產黨の勢力は三年前に比べて甚だしく衰へてゐる狀態にあり近來再び都市勞働者間における勢力の扶植に躍起になつてゐることは事實にしてこの度北津地方における都市勞働者の組織化運動は如何なる程度に實現されるか多大の注目が拂はれてゐる更に都市勞働者間におけるソウエート政府組織の運動は中國共產黨のソウエート政府組織運動の新時期に入つたものとして重大視されてゐる

閻錫山氏遂に下野
通電を發して引き籠る

【北平特電六日發】閻錫山氏は四日、民衆に告ぐる書を通電下野した旨を發表し五台山に引籠るはず、一方天津、北平の諸官廳は張學良氏歡迎準備中である

國民政府は將來黨部を抑へやう
滿蒙鐵道問題は一般に注目
金井鐵道省公辦處長語る

鐵道省より派遣されてゐる北平公辦處長金井淸氏はかねてより南京に出張國民政府要人連と種々交渉中だつたが六日入港大連丸で夫人同伴來連した、船中特別室に訪れると時間の都合につき語る

一ケ月程南京、上海を廻つた、元來北平の駐在だがどちらかといふと南京あたりへも時折行きたいのだが行けなかつたものでした、今度行つて非常に收穫があつた、國民政府も戰局がどうやら一段落ついたのでホツとしたらしく

經濟的に

復活をめざし政府初め國民も緊張してやつてゐる外の事情の方は知らないが鐵道の方は英國の團匪賠償金が資金に廻り既に建設の運びになり材料を英國に注文したなぞ

鐵道關係の方は經濟的に大分ゆつくりしてゐるやうだ、滿洲の鐵道問題に關しては政府のみでなく國民全體が非常に興味をもちこれが成行を注視してゐるが私なぞ交通大學から「何故滿鐵は利益をあげてゐるか？」といふ題下に講演を賴まれた程だつた、從つて「滿蒙における支那側鐵道の今後」といふ問題は私達も熟慮する必要がある、元來支那人は

實利的な

國民だが一方面子の國民だから難かしいところがあるが時局に關しては餘りいひたくないが政府も黨部の强硬な外交方針にあまり邪魔をされたんぢやたまるまいからいつか黨部をおさへつけるやうな政策に出なくてはならない時が來るだらう、南京政府の要人達にも隨分會つたが皆話がよく解る、自然今後はお互にはうまく行くだらう

十河販賣部長等に出迎へられヤマトホテル投宿、二三日滯在奉天經由北平に歸る豫定であると

市吏員七名淘汰
けふ正式に發表
何れも永年の勤續者

大連市役所では五日市長の意をうけた永井助役から書記一名、書記補三名、衞生巡視二名、傭人一名計七名に對し解職の內命を與へ六日午後零時三十分田中市長から正式發表の上ソレぞれ辭令を交附した、今回馘首された者は

▲會計課　書記石村子之吉
▲財務課　書記補今井良之助、同中野武夫、傭人神足作太郎
▲社會課　書記補中野欽次郎
▲衞生課　衞生巡視齋藤孝作、同矢野熊助

で右の中齋藤氏は過去十五ケ年、石村、今井、中野（欽）三氏は十ケ年內外中野（武）氏は六ケ年何れも奉職した永年勤續者で只神足矢野兩氏のみが二年乃至一ケ年の勤續者である、市では經費の節減により來年度豫算編成にも何等の支障を來さぬ迄に樂觀される今日何故斯く七名の犧牲者が出されねばならなかつたかにつき「老朽淘汰をかねるのに徵しその目的那邊にあつたか想像するに難くないが、要するに人心刷新の意味で斷行した事は否めない事實である、この馘首により市では早速事務の運用に圓滑を缺くので直に補充を採用する事になつたこれによつて觀ても瞭かに右の事實を裏書きしてゐるものである、右について田中市長は今回の解職は經費節減と何等の關係はない、その理由那邊にあるかは諸君の御想像に任せる、餘り詳しく聞いて呉れるなと多くを語るを避けてゐた

威海衞は開港場
芝罘稅關の分關設置

威海衞の返還を受けた支那政府が今後同地をして如何なる地となすかについてはかねて同港關係の船舶乃至貿易業者は素より一般にも頗る注目されてゐたところであつたが、中央政府では今般同地は從前通りの開港場とし一般に開放船舶の出入を差許すことゝして最近芝罘稅關の分關を同地に設置して右の旨告示したる由重光總領事より外務省へ通報があつた

日系米人兩氏縣議に當選

【ホノルル五日發電通】四日行はれたハワイ縣會議員選擧においてホノルル選擧區から日系米人山城正義氏、ヒロ選擧區から同じく岡多作氏が縣會議員に當選した、日系米人が縣會議員に當選したのは今回が初めてゞ日本人はいづれも鼻を高くしてゐる、因に山城氏は廣島縣出身でホノルル市の山城屋旅館支配人、元朝日野球團の主將岡氏は山口縣出身の辯護士である

英經濟使節
けふ宮中に參內

【東京六日發電通】目下來朝中の英國經濟使節團トムソン團長以下六名は六日午前十時半宮中に參內鳳凰間において天皇陛下に拜謁仰付けられ來朝の御挨拶を言上天機並に御機嫌を奉伺して十一時退下した

間島事件の交涉
三地で圓滿に進捗中

今回の無謀極まる間島事件に關しては岡田間島總領事から支那側當局に交涉中であるが林總領事は臧式毅氏に對して交涉中でその交涉は大體圓滿に進捗してゐる由（奉天電話）

蒙古生牛の輸出成績
二ケ月に三千頭

蒙古生牛の九月及十月中に樺太へ輸送した數量は九月二千十四頭、十月一千三百二十四頭合計三千三百三十八頭で從來稀に見る多數の生牛を輸送したことは嘗て見ないといふ、この生牛輸出は全部東西勸業公司の手によつてゐるが海外への輸送牛は一旦周水子に放牧して船積されるも九月の如きは周水子の放牧場に收容出來ず四百六十八頭は臨時に沙河口に放牧した始末である、いま生牛の積込驛を見るに

▲九月　奉天六〇六頭、鐵嶺二三二頭、開原九四頭、四平街二四九頭、公主嶺二四頭、長春三四一頭、奉天から沙河口放牧場輸送四六八頭
▲十月　奉天三一九頭、鐵嶺三三八頭、四平街五七二頭、公主嶺

走馬燈
土岐生

金價値變動說

世界的不景氣の原因については有力な經濟學者の間に二つの異つた見解がある。第一は生產過剩、換言すれば世界各國の生產能力が急激に增大した反對に購買力が著るしく減少した結果世界的に生產過剩を來したことが、世界的不景氣を將來した原因だと見るものであり、第二は金の供給不足による金價値の騰貴それに伴ふ物價の低落が、世界的不景氣の主因だと見るものである。對外爲替に關する購買力平價說をもつて有名なグスターフ・カッセル敎授は、第二說の代表者である。

◇

カッセル敎授の研究によると世界の經濟的進步に適應するためには、世界の金產額は每年三パーセントづつ增加しなければならない。然るに世界の金產額はそれだけ增加してゐない。南阿の金鑛が旣に衰頽に入つたことなどから推して、將來世界の金產額は增加すべき見込みがないのみならず、むしろ減少すべきおそれさへある。これはひとりカッセル敎授ばかりでない、金についてのオーソリチィが多く認める事柄だ。

◇

但し金の供給高が需要高に及ばないとしても、もしその分配が・・・なだらかであればよいが、世界の現狀は全然その反對で金は著るしく偏在してゐるのである。統計の示す所によれば、世界各國の政府及中央銀行が保有する金の總額は、一九二九年末において二十億七千八百萬パウンドであつて、その內、米國の保有高が八億パウンド、佛國の保有高が三億六千六百萬パウンド、合計十一億六千六百萬パウンドに上る。米佛兩國だけで、世界各國政府及中央銀行が保有する金總額の五割六分ばかりを、抱き込んでゐるのだ。この外一億パウンド臺の金を保有するものが四ケ國、その合計四億六千九百萬パウンド（世界各國政府及中央銀行が保有する金總額の二割二分）になる。卽ち世界各國の中央銀行及政府が保有する金總額の大部分は六ケ國によつて握られ、他の多數國は僅に總額の二割二分ばかりを持つにすぎない。これが金の偏在でなくて何であらう。金の分配の不適當でなくて何であらう。

◇

こんな狀態の下において、金の價値はいやでも騰貴せざるを得ない。騰貴せざるを得ない。サア・ヘンリイ・ストラコッシュ氏は金問題に關するオーソリチイであり、國際聯盟金融委員會の一員であるが、嘗て國際聯盟委員會に提出したメモランダムの中で「世界の主要國は、通貨及物價水準といふ船を、金といふ一つの共同浮標に繫いでゐる、しかもこれで大丈夫だと安心する譯には行かぬ。何となれば金といふ共同浮標は、需要供給と申す潮流におされて動くものであつて、共同浮標が動けばそれに繫いである船も、また引づられて動くからだ。但し通貨といふ船には、中央銀行といふ機關が据えつけてある。さうしてこの機關の操縱によつて、船と船とが適當な間隔を保ち、浮標から適當な位置に船を碇泊させる仕組になつてゐる。しかし各國の通貨船長が、各自勝手に機關を操縱したのでは、却て共同浮標を衝動するおそれがある」と

關東軍內の論功行賞

關東軍司令部參謀長陸軍少將正五位勳三等功五級三宅光治氏は去る昭和三年支那事變における功に依り勳二等瑞寶章を授けられ金五百二十圓を賜つたが、同軍醫部長陸軍々醫監正五位勳二等功五級宮崎弘隣氏も同樣の功に依り金三百三十圓を賜つた

各郵便局窓口受拂高

十月中滿洲內各郵便局で取扱つた窓口受拂金は受入十六萬二千七百六十日、金額四百三十二萬五千四百四十五圓で、拂出六萬百五十五口、金額三百三十萬五百圓である。これを昨年同月に比し受入は二千八百十一口減少し、拂出も五十九口增加してゐるが金額二十九萬九千一百圓減少し、受入金額の減少は貯金拂入において十一萬三千圓の增加を見たが內國爲替において廿四萬三千六百圓、振替貯金において十六萬六千餘圓の各減少があつた結果でまた拂出金額の減少は貯金拂出四十四萬六千圓の增加に對し內國爲替において十四萬二千七百圓、振替金において三十七萬三千四百圓の各減少があつた結果であると

人事

うらる丸　七日午前八時港外着の豫定

▲菱刈大將（關東軍司令官）六日出帆はるびん丸にて內地へ
▲竹中政一氏（滿鐵經理部次長）同上
▲吉川義章氏（電通大連支社長）同上
▲淺見後一氏（滿鐵社員柔道六段）同上
▲宮尾舜治氏（東拓總裁）滯連中なりしが六日旅順訪問七日夜行にて朝鮮經由歸東の筈
▲吉田與三氏（資館主）六日日滿旅客上り機にて福岡へ
▲金井淸氏（官吏）六日入港大連丸にて來連

大觀小觀

井上藏相、八面六臂に働く。袖なくして能く舞ふといふものか。

◇

張漢卿、九日か十日に北平を訪問すべしと。左あつて欲し。

◇

今日の北平、必ずしも昔日の如き歡樂境にあらず。

◇

ドックス號、大西洋橫斷の壯途に上る。英R號の最期を悼まざるを得ぬ。

◇

早大騷動、休校あけて騷ぎ。

◇

坂本氏、辭表を出し、學生、呼を拒否す。これも世相か。

天氣豫報

七日（南の風）晴、一時曇

各地溫度

	十一時	昨日最高	昨日最低
大連	一三・七	四・六	
旅順	一三・八	五・三	
營口	一二・〇	零下五・五	
奉天	九・三	同一・〇	
長春	七・六	同〇・九	

滿潮　午前十時五十五分　午後十時二十五分
干潮　午前四時四十分　午後四時廿分

果然、理事會の分裂 最高幹部間の抗爭を釀す
坂本專門部々長ゆふべ辭表提出
益々紛糾の早大騷動

【東京特電六日發】早大盟休事件については田中理事、鑑波幹事の執りきたつた態度については各方面に批難の聲起り、去る一日の同大學最高決議機關たる維持員會が開かれた際にも澁澤老子爵すらその態度に手痛い質問を發するの擧に出で、その後維持員の中にも續々と田中理事等の態度に憤慨せるもの出で同大學最高幹部間の抗爭さならむとするの形勢にあつたが、果して五日午後一時より恩賜館に開かれた專門部各科教授會の席上にて坂本三郎專門部々長は辭意を聲明するに至つた、これに對して高田總長は辭意を飜へすべく努めたが坂本部長の決意堅く同夜深更

總長宅に辭表を提出するに至り問題は益々紛糾し從來田中理事の專擅行爲を快よしとせざりし舍監、專門學校長平沼淑郎理事は夜間專門學校の紛糾解決後直に辭職する模樣であり、果ては政經學部長鹽澤昌貞理事もと行動を共にすべき模樣で果然早大盟休事件は理事會の分裂、最高幹部間の抗爭化するに至つた

出席點呼 拒否指令
統制部が發す

【東京六日發電通】早大當局は六日休校明け當日全學生の出席點呼を行ひ學生の登校狀況を監視する事さなつたが、學生聯合委員統制部では五日午後十時「學生出席點呼を拒否すべし」との指令を發した

初冬 ― 電氣遊園でうつす

鮮鐵柔道部 十二日に來征

朝鮮鐵道局柔道部は來る十二日來連十三日午後四時より大連道場に於て大連滿鐵軍と對戰することになつたが、一行は川村衛氏引率し佐藤五段以下四段二名、三段六名二段五名、初段四名の二十一名である、なほ同チームの來連は鮮滿對抗柔道戰復活の機運として各方面の視聽を集めて居る

滿鐵劍道部の昇段試驗

滿鐵運動會劍道部では左記日程のもとに劍道昇段試驗を施行することになつた

▲期日　十二月七日奉天道場、十二月十四日大連道場

▲注意　願書用紙は半紙若くは半紙形罫紙使用のこと（奉天道場における受驗者十一月三十日まで、大連道場における受驗者は十二月七日までに滿鐵學務課體育係に到着する樣申込むこと）四段以上の試驗は大連にて施行

獨逸が誇る 『DO・X號』 大西洋橫斷の壯途へ
世界最大の飛行艇

【アルテンライン五日發電通】ドイツの誇りとする世界最大の飛行艇ドックス號は各地天候良好の報に接しいよ〳〵五日午前十一時半、大西洋橫斷飛行の壯途についた、ドックス號はオランダのアムステルダムに向ひイギリスのサザンプトン、ポルトガルのリスボンを經てアメリカを目差して大西洋を一氣に翔破する豫定である

白米またも下る
朝鮮米は七十錢から一圓方 滿洲米一齊に三十錢

五日大連米穀同業組合が發表したおしても大きなお臺所への福音白米小賣標準値段によると、先月に比較して朝鮮米が一俵につき七十錢から一圓方安くなり、滿洲米は一齊に三十錢の安値を唱へてゐる、内地の相場から比較してみると、まだ底値さまでは行かずぼつ〳〵値下りが豫想される

▼朝鮮米（檢査特等）四十三圓入一叺八圓七十錢、三十瓩入同六圓二十錢▼滿洲米檢査特等四十三瓩一叺五圓六十錢、特等同上同五圓五十錢、一等同五圓二十錢、檢査一等同四圓五十錢

獻上品や光榮の人 賑つた出船のはるびん丸

入港の時の時化を裏で行つた樣な靜かな凪、小春日和のポカ〳〵した陽ざしのもとを定期船はるびん丸は軍狀奏上大演習參列のため東上する菱刈關東軍司令官をはじめ、來る十一日宮中において行はせらるゝ觀菊の御宴に拜觀の光榮に浴した滿鐵經理部次長竹中政一氏、講道館が初めての試みである全國柔道選手權大會に滿洲を代表して出場する淺見淺一氏、この外關東軍より宮中に獻上の梨、ウヅラ、鷺五羽、滿鐵農務課より秩父宮殿下に獻上の大骨雞雌五羽、雄二羽等々…はるびん丸は久方ぶりで數多の話材を乘せて出帆した

御眞影返上と軍狀を奏上に
菱刈軍司令官の話

赴任後最初の上京だ別に特別の用事があるわけでなく、管内の軍狀奏上と畏くも御眞影の返上にあがるもので歸りに岡山で行はるゝ陸軍秋期大演習を參觀して歸るつもりだ、歸滿期は判然といへないが演習が濟み次第歸るよ

シツカリやる
淺見選士語る

十五、六兩日講道館において開かれる全國柔道選士權大會に出場するのだがこの大會は初めて行はるゝもので全國を八つの地方にわけ職業別とアマチユア選士權爭奪が行はれ全部で六十四名の選士が集る筈で盛大なものといはれてゐる滿洲からはもつと好い強い人が澤山居るのだが恰度私が一番身體の動ける仕事についてゐる關係から選ばれたもので行つた以上しつかりやつてくるつもりだ、さあ恐いといふのは別にないが福岡の島井五段などは強敵の方でせう

光榮を語る竹中經理部次長

十一日の御菊の補宴に選ばれてすつかり恐懼してゐる次第です歸りですか豫算の方を片づけて來たいと思つてゐますから本年末になるでせう

紹介業の橫領

大連壹岐町六四番地紹介業宇本智平（五四）は旅順榮稲樓山口貞三から藝妓の仕替を依頼されたを奇貨とし逢坂町太平樂に千五十圓で仕替へさせ八百圓を山口に渡して殘金二百五十圓を橫領消費したこと發覺、大連署で取調中のところ六日一件書類と共に身柄を送局された

自廢ごころか 無斷外泊で 酌婦留置

大連逢坂町福櫻抱酌婦松枝こと松田マサ（三〇）は五日午後四時ごろ市内播磨町救世軍婦人ホームに駈込み、酒井大隊長に「稼業が嫌になつたから廢業させて下さい」と自廢を訴へた、松枝は兩三日前から無斷外泊してゐた

兇蕃の逆襲に 軍曹ら十二名戰死
ほかに負傷者十二、行方不明三
マヘボにて臺南大隊

【霧社六日發至急報】兇蕃のマヘボへの退路を絶たんとした臺南大隊は五日午後一時半敵の逆襲を受け軍曹以下十二名戰死し、負傷者十一名、行方不明三名を出した

食糧乏しけれど最後まで
モーナルタオが壯蕃を指揮反抗

【霧社六日發電通】五日朝タスークト社蕃人二名霧社分室高井警部に自首して出たが兇蕃の狀況につき左の如く述べた

ホーゴー、ボアルン兩社頭目は死亡し糧食はマヘボに運搬し盡きたるに花蓮港方面よりの軍警の進出が意外に早かつたため他に運搬の暇なく逃走したので現在各社とも食糧難に陷つてゐるが、なほ出來る限りの反抗を續くべく婦女子は森林中に分散避難せしめ壯蕃は全部集中しマヘボ頭目モーナルタオが總指揮に當つてゐる

在連鮮人や臺灣人思想調査
蕃人暴動事件で

臺灣蕃人の暴動事件は種々なる意味で各方面に影響を及ぼしてゐるが、大連署高等係では在連鮮人及び臺灣人の思想の動きを調査すべく同事件を如何に見てゐるかに就き彼等の意見を徵してゐる

逸品を揃へた 日佛美術展
いよ〳〵七日から 滿日講堂で開らく

滿鐵學務課主催、本社後援の日佛美術展覽會はいよ〳〵明七日から本社講堂で開催されるが、出品點數はフランス繪畫四十二點、日本洋畫二十五點、フランス彫刻九點同工藝品四十四點、點數においてはもちろん、出品せられた個々の製作品が現代フランス及び日本の最高藝術品なることにおいて實に滿洲未曾有の展覽會として繪畫、彫刻、工藝に關心をもつ美術愛好家連の渇仰の的となるべき逸品のみの蒐集展ともいふべく、繪畫の部では現代フランスがもつ世界的畫家、ドラン、マチス、シヤグアンヌ、ヴラマンク、ドンゲン、アマン・ジヤン等の最高畫家を網羅し、同じく彫刻部では不世出の巨匠オーギユスト・ロダン翁の出世作「鼻缺け」及び有名な「バルザツクの鍼」等あり、工藝品も近代フランスの新工藝運動によつて製作せられた色彩意匠共に美麗な藝術品を揃へ、また日本洋畫部には本展覽會の爲めに特に出品した本邦洋畫壇の巨擘有島、正宗、山下、岡田、滿谷、中澤等の一流畫伯の傑作を揃へてをり、蓋し、渾然として日佛藝術品の最高峰を一堂に連れたものといはれてゐる、會期は七日より十一日迄、毎日午前九時から午後四時半まで開かれるが、觀覽の際は本社事業部（電六三四八番）若くば滿鐵學務課へ照會のこと（會費一般二十錢學生五錢）

フオツシユ街（ヴアン・ドンゲン筆）

出雲大社教分院 自發的に移轉
中央公園内の能樂堂附近に
大連神社との紛糾解決近し

大連神社と出雲大社教滿洲分院とは兩社殿が餘りに接近してゐるため地域關係から「撤去せよ」、いや「撤去しない」で兩社の間にながく紛糾を來してゐたが、今回出雲大社教側で自發的に他へ移轉する事になり圓滿解決の曙光が見えて來た、卽ち出雲大社教滿洲分院は大連神社の

神域外とはいへ殆どソレに近接した參道入口にあるため最初は帝國の神祇の軒下に宗教的院殿のあるのは社會の誤解をまねくといふ理由のもとに撤去說が起つたのであるが、最近は大連神社の神殿改築、神域擴張等にこんがかり一層問題を大きくしてゐた、同所を撤退した出雲大社教滿洲分院は市内羽衣町八番地の官有地一千七十坪五合（中央公園内能樂堂西現平岡與平次氏住宅附近）の無料貸下げを受け移轉しやうといふので目下

民政署に土地貸下げの手續中で、許可あり次第實現さるべく流石紛糾をつゞけた難問題もこゝに解決されるものと觀測されてゐる

お尋ね者の 貯金詐欺捕はる
餘罪見込みで取調中

原籍茨城縣東茨城郡上野合村大字鳥羽田、當時住所不定書畫行商鳥羽田重德（四七）は豫て振替貯金詐欺の嫌疑を以て搜査中であつたが、五日午後五時連鎖街を徘徊中を沙河口署員に發見、取調べの結果、同人は本年三月十三日市内聖德街三丁目一七八岩田嘉壽男及び市内若狹町一九二野依繁雄名義の借用證書を作つて市内浪速町一一四林善一より二百圓を詐取したるを始め、市内岩代町四三夏木瀨信夫方に印刷物を依頼しその代金二十圓及び前記野依繁雄に商品代をいづれも不渡と知りつゝ振替貯金爲替を發行して支拂ひ逃亡したことを自白した、六日私文書僞造行使詐欺の廉によつて告發されたが尚餘罪ある見込で目下取調べ中である

女だてらに采配を揮ひ 盛んにモヒの密輸
手先の就縛により遂に擧げらる

女を首魁とするモヒ密輸團の橫行に大連署司法係では數日前から檢擧の手を伸ばしてゐたが、六日午前九時ごろ市内浪速町一四五番地藥種商井上誠昌堂こと川上謹三の妻トモ（三七）を引致取調べの結果留置した、右は過般來沿線各地にモヒ密輸が盛んに行はれてゐるので内偵中、沙河口居住の光橋虎三郎がモルヒネ三キロ價額三千圓を密輸せんと長春驛に下車したところを手配により逮捕され、光橋の自白により井上モトの依頼によるものと判明した、モトは女だてらに采配をふつて手先多數を沿線各地に派し盛に密輸を企てゐる模樣で同署では引續き共犯者の逮捕に努めてゐる

列車崖下に墜ち 二名卽死
重輕傷者二十三名を出す
けさ北陸本線の椿事

【東京六日發電通】六日午前四時三十分鐵道省着電、同日午前一時四十分ごろ北陸本線市振驛を大阪發青森行二三等急行五百一列車（ボーギー車七輛編成）が市振驛を定時通過同驛より約一千米親不知驛に向つて進行中、突然機關車が脫線し續く三等ボーギー車と共に約三十尺の崖下に墜落次の三等車も脫線崖の中腹に引掛り殘る五輛は難を免れたが、その際機關手は卽死し助手は重傷、乘客は二歲の小兒一名卽死し三名重傷、十九名の輕傷者を出した、急報に依り金澤運輸保線兩事務所より係員救援列車は殘つた客車に收容救援機關車で午前五時十五分發泊、富山兩驛に引き返し病院に收容した

計畫的な妨害か

【東京六日發電通】鐵道省着電＝原因については目下調査中であるが現場の線路の繼目のボールドが四本中三本、犬釘四本中三本が拔き取られて居り、更に十五メートル先に挺が投出されてゐるのが發見された、取調べの結果右挺は去る十月六日より七日朝にかけ現場附近の道具屋から盜み去られたものなる事判明し、右狀況から察すると計畫的な列車妨害と觀測される、なほこの十五分前貨物列車が通過して居りその動搖で犬釘が拔け線路に狂ひを生じ脫る事故の發生を見るに至つたものと見られてゐる

日赤社員 增える一方
全滿で八萬六千百十一名

赤十字滿洲委員部の社員數も每月增える一方で九月末現在には既に八萬六千百十一名に達したがこの内容は大連管内の二萬四百三十七名を筆頭とし奉天管内の一萬二千百六十一名、長春管内の七千七百四十三名、旅順管内の七千三百四十九名等これに次ぎ安東の六千四百八名營口の五千八百二十二名、普蘭店の六千七百二十八名、鐵嶺の四千三百八十七名、貔子窩の三千四百八十名、ハルビンの三千四百六十五名、金州の二千七百三十九名、遼陽の二千四百六十七名、本部直轄の二千百三十八名、吉林の千二百八十五名、チ、ハルの四百三十二名、鄭家屯の七十四名の順序なほこれを内外人の有功章特別終身正社員等に區別すると左の通りになると

本邦人有功章六十六名、特別社員千十八名、終身社員一萬六千八十七名、正社員二萬五千六百四十九名、計四萬二千七百五十四名▲外國人有功章九十名、特別社員一千四名、終身社員二萬六百八十二名、正社員二萬一千六百七十一名、計四萬三千三百五十七名

外套の着逃げ

五日午後八時ごろ大連日陰町衣服商よし屋こと但馬仙太郎方へ遞信局の制服を着た卅歲前後の男がオーバー一着（賣價十五圓）を買求め五圓を先拂ひして殘金は自宅で拂ふからと店員を伴ひ大日活橫に差しかゝつたところ、巧に雜踏の中に姿を晦まし逃走した大連署で犯人嚴探中

哈府ラヂオ大學の組織

【ハルビン特電六日發】哈府のラヂオ大學は二ケ年間の修業年限で聽講生はラヂオさへあればよいので二ケ年後受驗し試驗が通過すれば卒業するのでいかに遠隔の地でも學生たることができる、學科は一般教育原論で、東鐵西部線安達からラヂオの原理と科學的原論に一般入學希望の申込あり注意を惹いてゐるが、中國當局がこれに對し如何に取扱ふか興味ある問題である

俠艷一代男（137）

米田華紅作　伊藤幾久藏畫

狐か狸か（十七）

「あまッ！よく吐したな」

仲間は、身うちを駈めぐる怒りを押へて、頷いたが顔だけ廊下の方へ向けて

「奴！用意の品を持つてこいッ」

「へえ、合點で！」

と、兩手で塗り盃を持つて這入つてきたのは、四谷大木戸邊の遊人で、いつぞや邸の仲間と島尾太物店へ錢差を押し賣りに行つた、あの若衆であつた。

「これは御用人さまで？えへツへツへ、、、、」

と、てらく光る顔を疊へ擦りつける程、腰を低く、窮窟さうに膝を揃えて座り込んだ。

用人鷲尾左内は、塗盆を持つて這入つてきたこの若者の姿を、更にけゞんな顔を拵えて、見詰めてゐた。

「それをこつちへかして見な！」

と、仲間は塗盆を、手元へ引つ奪るやうに、引寄せて

「御用人さん。では俺がこのあまを、二度と再び惡い癖が出ねえやうに、先祖代々家傳の妙法と云ふ奴で、少しは手荒え療治だが、醜い音をあげさせてやりやすから、どうか見てゐてお呉んなせえまし」

「ふむ。お前が、この女の惡癖を矯め直して取らせると申すのか？何れにしても、後に邸の名が出るやうなことがあつては、迷惑許りか、殿さまへ申し開きが立たぬ。お前がた擔者が側に居りながら、お前がたに勝手な捌きを致させたとあつては、これまた他家へ聞えても憚りのあることぢや」

「へえ、その御心配には及びやせん。決してこいつの一命には別狀が無えやうに、うんと懲しめてやりてえんでして……」

「さうか？何しても相手が恐ろしく強か者の樣子ぢや、油斷なく致せ！」

「へえ、御用人さんのお許しが出れば、締めたものでごぜえますよ。ではそろくとあつもが荒療治に取り掛りやすから、そこでゆつくりと御見物なせえましよ」

仲間は、さう云ふ口の下から、塗盆の上に山と盛られたもぐさを摑んで兩掌で團子を丸めるやうに一握りを一つに堅く固め始めた。

「やいッ！あまッ！奧山で鳴らした矢場女のお兼だか知られえが、こゝの邸へ向ふ見ずに、乘込んで來やうたア、餘さ異名を取つた女にしちや少し眼先が利かなかつた。俺たちが繩を張る中へ引ッ懸つたからは、蝮だらうと、蟒だらうと、ピクともすることぢやれえ。この節世間で噂が高え、大名旗下のお邸の奧を荒らして歩く小便組、お手當金をたんまりと騙つて歩く稼業を、手前がしてゐるとは初耳だ。他所の邸なら外聞を恥ぢ、このまゝこつそりと暇を呉れるか知られえが、こゝの關所には俺がゐる。さう易々とは返されえから覺悟をしろ」

「さうかえ？氣取つた文句でぺらくと油紙に火のついたやう、ヤクたいもない世迷ひ言を並べ立て、芝居もどきに買つて出た富樫左衞門かえ？どうとも勝手にするがいゝやれ」

お兼は、ツンと顔を外したまゝで、どこを風が吹くかと云ふ態である。

「よしッ！吠え面かいて、醜い音をあげるなよ。それとも手前が心を入れ換え、神妙に殿さまへお任へすると、詫を入れゝば、俺にもまた話のつけやうはある」

「文句はいゝ加減にして、先祖代々家傳の妙法とやらを、早く施して貰ひたいものだれ」

と、洒々として言つてのけた。

「うむ、よく吐した！」

と、仲間は力味返ると、怒りの眼に薄笑ひ

「奴！線香に火をつけや」

と、遊び人風の若衆を振返つた。

「へえ、合點で！」

と、跳れ上る毬のやうに、煤けた行燈の側へ寄ると、線香に火を移してゐた。

「あまッ手前が二度と再び殿さまへ粗忽をしれえやうに、賤小便組の治る家傳の妙法を施してやらア有難く頂戴しやがれ！」

キネマと演藝

記念祝賀會 招待會 基督敎青年會

大連基督敎青年會にては創立二十年を迎へ十一月八日記念祝賀式を擧行し引續き九、十兩日招待會を催すが、九日のプログラムは左の如くである

▲男聲四重唱…二十年祭歌青年聖歌隊▲ヴアイオリン、ソロ…セレナーデ、ドツドラ作岩熊來四郎氏▲獨唱…娘々祭、オーソレミー李勝和氏▲童謠舞踊…雨降お月さん、雀、赤い小馬車銀鈴少女會▲少女劇…地に降りしエンゼルYMCAコドモ會▲ハーモニカ獨奏…野崎村小川良平氏▲少女三重唱…輝やく朝、旅愁、秩父の宮頌歌若草コドモ會▲マンドリン五重奏…ヒッテリー作赤陽倶樂部▲劇…番町皿屋敷新興劇場▲トイシムフオニー…軍艦マーチ、娘々祭YMCA少年バンド▲童謠舞踊…椿、背くらべ、道中双六、カナリヤ銀鈴少女會▲ヴアイオリン、ソロ…ロマンザア、アンダルヅアサラサテ作岩熊來四郎氏▲マンドリン五重奏…小夜曲モツアルト作、ボレロ―伊藤十五郎作赤陽倶樂部▲ハーモニカ合奏…懷かしの親友、時計屋の店GDHS▲マンドリン獨奏…第二前奏曲カラー伊藤十五郎氏▲男聲四重唱…青年會歌青年聖歌隊▲劇…愛ある所に神宿るトルストイ作YMCA劇研究會

早くも噂に上る 來年の初春興行
改築命令を前にし 各方面ともに最後の飛躍

早くも昭和六年初春興行の噂がそろくはじまつたが、映畫界にては本社主催の映畫週間を目ざして各館ともそれぐ大々的計畫を極秘裡に進めつゝあり、映畫は內外とも今秋の特作品を網羅上映すべく、尚映畫以外にも各種の催しが豫想されてゐる、一方演藝方面は大連劇場が近年にない大飛躍を試みるのでないかと觀られてゐる、まだ眞僞は不明であるが、傳へられるところによると映畫方面と提携してキネマ俳優を招聘して大規模な實演を行ひキネマ熱に投じた新しい興行作戰に出るべく準備交渉を進めつゝあると、尚明年の初春興行は各方面とも改築命令を前にして最後の一戰を試みるべく例年に較べて相當華やかな興行戰が展開されるものと消息通は豫測してゐる

大日活開館 記念興行 來る廿二日から

大日活にては早くも開館一周年を迎へるので來る廿二日より二週間に亙り開館一周年記念興行を催すこととなり目下準備を進めてゐるが、既報の「興亡新選組」前後篇は配給關係にて變更され第一週は池田富保監督、澤田清、梅村蓉子主演「鬼鹿毛若衆」及びパ社特作品「バード少將南極探險」を第二週は片岡千惠藏主演の「逃げ行く小傳次」及びパ社作品エミール・ヤニングス主演「裏切者」を上映し二週券を發行する豫定で入場者には記念品を贈呈すべく計畫中である、また常盤座にても來月三十日に開館一周年を迎へるが、年末のため來春に延期するらしく目下考慮中であると

浪花かがみ 長二郎映畫に珍らしく浪花に材を採つたもので曾根崎を背景に浪花情緒の豊かな小石榮一監督の作品で森靜子との初顔合せも興味をそゝるに充分である、寫眞は長二郎の質屋の若日那新兵衞と靜子の藝妓小妻【十日から帝國館上映】

寫話

南帝國館主は昨日の朝、京城に寄つて陸路歸連し早速大活躍▲何事が起つたのかと聞いて見ると館主聯盟の協定を破つて寶館が吊ビラ、演藝館が折込をしたといふのである▲まだ調印もすまぬうちから早くも揉めるなんて流石に映畫界のやることは尖端である▲上洛中だつた長大日活館主も近く歸連の豫定で今度は大部土産話があるらしい▲「興亡新選組」は開館記念興行に間に合はず正月まで一寸一服▲「この太陽」の次は「つばさ」の姉妹篇「空行かば」を無聲版で上映▲寶館はいよく稀天柱が中心となつて宣傳その他に活躍を開始した▲「輝く滿洲」で封切した協和會館のペヤレラスは矢張りスクリーンが明るくて素晴らしいさ

ペーブメント

連鎖街のおでんや神樂の主人は變り者で通つて來た、この前には北村席の温習會におでんを一千本宛寄贈したが、今度は去る二日の常盤座の子供デーに甘酒を無料接待しやうと計畫したところ、釜がなくてお流れになつた、その後ですぐ四日は亡父の命日だといふのでだまつてゐていざお客が勘定を拂ふ段になると、けふは亡父の御供養ですと代金をさらぬ、それならばお線香代といへば宗旨が違ひますと頑張る、これに比べるとマツモトの主人はまだ若いだけに素見されるとムキになつたりする、そしてこの二人が氣持よく交際つてゐるのも面白い、また市場の前におでんやたこ松を出したラグビーの有田選手は店が狹いので酒樽では動きがされぬので醬油樽の上にお客を腰かけさせて店が小さくてもそのうちに大阪のしようべんたごのやうに流行して見せると意氣込んでゐる。

大連 JQAK

十一月七日午後六時 內地中繼（六時二十三分）

▲講演、臺灣蕃族の概況、田中秀造
▲新日本音樂（一）砧、宮城道雄作曲、箏宮城道雄、同牧瀬喜代子（二）天女舞曲、同宮城道雄作曲、同牧瀬喜代子、同小檜幹子、同荒木芳江、同宮城道雄、外十三名
▲歌澤（一）枯野（二）飛行機、唄歌澤相模、三味線同寅右衛門
▲管絃樂（交響曲一ト短調カリニコフ作）日本放送交響樂團、指揮ニコライシフエルグラット

第廿三回 滿日勝繼碁戰

三四子四子番 二段 林仁作氏 秋元豊二郎氏 【林氏二回勝三回目】

○	●	○	●
一二一チ十一	一二二レ十	一二三リ九	一二四ル十一
一二五ヌ九	一二六ヌ八	一二七チ十二	一二八チ十一
一二九リ十二	一三〇リ十一	一三一チ十二	一三二ト十二
一三三ト十一	一三四ヌ十三	一三五チ十四	一三六チ十三
一三七リ十四	一三八ル十二	一三九ワ十三	一四〇ワ十四

—【7】—

愈々出た！日本一の快全集

一家一揃！家中で樂しめる笑の大樂園

思はず吹出す、腹の皮がよれる、トテモをかしい、面白い！

奇拔な戀愛もある、美しい愛情や愛嬌な家庭爭議もある、ピリッと來る警句諷刺！上品で明るい滑稽諧謔！人情の機微を穿つて哄笑噴飯！何が面白いと云つて、これ程愉快な氣分のよい小說は又とない。さすがは巨匠の靈腕！

上品で健全！親子、夫婦、老人、子供、一家中大熱狂、天下一品のユーモア文學、

一家一揃ひの『佐々木邦全集』があれば、家庭は常に健全な笑ひに滿ちて、日本晴れの朗かさとなるであらう。

明るい人生へ！幸福な生活へ！誰方も是非御覽下さい！

安い！安い！！

五、六圓もする內容僅か壹圓五拾錢

本全集に收めた長篇のあるものは、一篇一冊の單行本として發行され、現に「次男坊」の如きは二圓、その他何れも二圓以上の定價で非常な評判です。本全集はその三冊分以上——卽ち五圓六圓以上に當る內容が、僅か一圓五十錢で讀めるのです。

一流漫画家總動員

大壯觀！愉絕快絕の挿繪が毎冊百十餘枚

當代一流の漫畫家十七氏がズラリと出陣、それぞれ得意の妙筆を揮ふ、裝幀又明るく頗る美本、正に全集界空前の壯觀！

第一卷　次男坊　嫁取婿取

（中篇短篇）
△豪い人の話　△文化住宅　△堅人　△容姿端正会　△美人論の夕

抱腹絕倒！滅法界面白いく！！

呑氣無類の快男兒を描いた「次男坊」——本篇の主人公正晴君は、時に見る呑氣もので、生れ乍らの數樂家、而も家が金持で頭がよく、其上口利きと來てゐるから堪らない、腕童と云はれた小學時代、腕白代の中學時代、そろそろ美人に興味を覺ゆる大學時代から就職試驗まで、到る處大滑稽、とても痛快で面白い！

嬉し恥かし！華かな結婚行進曲「嫁取婿取」——一家族を引連れて電車に乗つたら「御旅行ですか」と車掌に云はれたと云ふ子福者の家庭に、次から次と起る嫁取り婿取りの五彩まばゆき結婚行進曲、愉快な人物續々現れ滑稽百出、可笑しくて／＼誰でもクスくく、賑かで愉快で無類面白い、大評判の傑作！

中篇短篇五篇、是が又色とりぐく、トテツもなく面白い。佐々木先生ならでは出來ぬ傑作許りです。

（嫁取婿取の一場面）

第二卷以後の內容

卷	題	內容
第二卷	奇物變物・夫婦百面相	（中短篇八篇）▲恩師 ▲運 ▲首席と末席 ▲日記の發心 ▲昭和浪山男會 ▲若さ
第三卷	珍太郎日記・文化村の喜劇	（中短篇十八篇）▲新婚道中記 ▲拔け目のある男 ▲隣どうし ▲正月決心 ▲損友
第四卷	愚弟賢兄・ゴンドラ村	（中篇八篇）▲好人物 ▲理想的良人 ▲先輩後輩 ▲大量生産者の話 ▲献雄無任所 ▲重役候補者 ▲一年の計 外一篇
第五卷	凡人傳・親鳥子鳥	（中短篇八篇）▲夫婦愛 ▲二人やんちやん ▲若い雜誌記者の話 ▲百圓叔の人達 ▲操縱 ▲大男 ▲文學青年 外一篇
第六卷	のらくら倶樂部・主權妻權	（中短篇六篇）▲ケチな人 ▲或る良人の失敗 ▲大女 ▲社長秘書の話 ▲蓮と西洋梅 ▲善意の惡意
第七卷	脫線息子・村の成功者	（中短篇八篇）▲使ふ人使はれる人 ▲女 ▲右の耳左の耳 ▲修身教科書編纂者 ▲引越し問答 ▲朝起の人達 ▲閑下 外一篇
第八卷	負けない男・美人自叙傳	（中短篇七篇）▲酒仙局長 ▲恐妻病者 ▲餘燼の一生 ▲權六君の成功 ▲母校復興 ▲馬鹿な話 ▲献辯家

◇四六判函入・總布裝頗る美本◇
一册壹圓五十錢（送料各十六錢）

申込金なし、即時配本

◎實物出來

素敵な美本どうぞ實物を書店で御覽下さい！

好機は今！即刻お申込あれ！！

大日本雄辯會講談社發行

——東京本郷駒込（振替口座東京三九三〇）——

（新派な點會議員を殴りつけて一躍男を上げる次男坊の大活躍、痛快無比！）

社說

輸入組合の利用と邦商問題

古今東西を問はず中産階級がもつ社會的意義性は極めて重大であるが理論上、實際上、現代ほど深刻化し自覺されたことはない。資本主義社會が發展すればするほど在來の中産社會を形成した農家、商工業者などのうち多數のものは同業者の過剩と大企業の壓迫に堪えかねて必然的に存立の基礎を搖がされ一方、大企業の被使用人、官公吏、自由職業者などに代位されてゆく、しかして在來の中産階級は經濟上の獨立地位を保つので經營者實であるが新興階級は從屬的地位にあるため終局的に生活の安定を缺ぎ中堅階級性に乏しいと斷ずるものもあれば新興階級すなはち智識階級こそ新時代の社會を淨化し、堅實向上せしむるにふさはしい資格をもつ階級であると說くものもあり、ともかく所謂中産階級問題は重要な一題目となつてゐる。滿洲においても同樣に中小邦商問題が焦眉の解決を要することの種の問題として大きく橫はつてゐる。

◇

今や大多數の在滿中小小賣邦商は容易ならぬ窮狀に立ちいたつてゐる。卽ち內部的には內地より以上に甚しき同業者過剩に陷つて同志討を餘儀なくされ外部的には邦人全購買力の半ばを完全に把握する滿鐵社員消費組合、關東廳購買組合、今後ます／＼進出せんとする百貨店、年々、著しく蠶食する華商などの挾擊にあつて商權は日々にちゞめられてゆく。多くの心あるものは、この現象の主なる原因を當業者に內在する缺陷に歸し遺憾ながら根本的にして適確な對策がないので時節柄、優勝劣敗の淸算を待ち切に當業者の自覺と合理的企業改善を期するほか已むを得ないとみてゐるやうである。

◇

これに對し當業者は事態こゝに至つた主なる原因は消費組合の進出にありと稱してゐるやうである。無論、消費組合としても相當、行過ぎてゐる點が明に看取されないでもない。殊に、その大きな經濟活動に對して規矩を示す何等の法令をも布かれてゐない不備を痛感される。併し、この種、組合が消費生活上、新時代の合理的團體として今後ます／＼發展するであらうとは理論上、實際上、明かに認容されてゐる大勢である。この見地からいへば、かの一部、當業者の消費組合撤廢論の如きは、その心情は諒とするも、餘りに要望が當を失し聊さか不明を表白する嫌はなからうか。假に消費組合が完全に機能を失つたとすれば、その擁護した購買力は大部分、華商に吸收されるか然らずば從來より餘程、割高の消費を餘儀なくされるであらうとは睹やすきところである。されば當業者ならびに消費組合は互讓扶助の精神を以てお互にその足らざるところを助長し出過ぎたところを引込むるやうに善處すべきものと信ずる。

◇

併し邦商が今日の難局に處するには、どうしても內面的の營業合理化を行ひ自衞の道を講ずると共に、ます／＼發展の基礎を築かねばならぬ。無論これが對策としては種々の議論が行はれ得るが玆にはその一段徹底した輸入組合の利用厚生について一言しやう。輸入組合は仕入資金を融通し組合員の營業改善などを目的とし創設當時、滿鐵當局は元より各方面において大いに先行きを案ぜられたが創立後二年有半、堅實な發達を續けて豫定計畫以上の成績をおさめてゐる。しかして、それは存立の核心をなす商團組織なるものが優秀な制度にして機能を充分發揮しこそが最も與つて力ありといはれてゐる。卽ち本制度は內地は元より外國においても殆ど類例を見ない獨創的のものであつて資金融通は相信じあふ組合員間に組織された商團員に對し該商團の連帶保證のもとに行はれるものである。從つて貸付上の危險が殆ど組合自體に及ばないのみならず組合員の共同自治上に極めて效果があるのである。

◇

されば今日においても優秀な或は堅實な中小邦商は殆ど洩れなく輸入組合に網羅されてゐるが將來は商團制度に基礎づけられる組合員をして名實共に眞の小賣商權を絕對的に掌握せしむるのが最も手近かにして實現性のある在滿邦商問題解決の方法ではなからうか。これがためには單に手心だけでなく適當の規準を定めて、今後ますます組合員の質を加入の前後を問はず常に嚴選する一面において貸出限度を思ひ切つて擴張すると共に共同仕入、共同輸送、共同賣出、共同計算、相互計算等々、個々の經營を全體的統制の合理化に全力を注ぐべきである。當今の企業形態はカルテル、トラスト、フユージヨンの時代である。輸入組合の本質ならびに出發點よりして、これらの企業形態は當嵌まらないが少くとも組合當事者ならびに組合員は、この種の精神を體して、これに準ずる何らかの獨創を加味した營業同盟乃至は經濟聯合を組成すべきである。卽ち共同目的に關し各自の經濟行爲を相互的に規約して共同の營業政策を布き延いてはよき意味における獨占同盟の域に到達することを期すべきであるかくすれば輸入組合は滿洲に必要にして充分なる小賣商の全部となり大資本を要せず特殊の技能を要しないために兎角過剩に陷り易い小賣商の濫立餘地を奪ひ從つて消費組合問題の如きもの發生は跡を絕ち延いて華人方面への商權擴張も强ち困難ではあるまい。

各省豫算復活要求はこゝ數日中には解決

六省は既に査定原案通り承認 閣議決定は十日前後

【東京特電六日發】各省の復活要求に對し大藏省では一切これを認めない方針をもつてその議論を進めてゐるが各省では相當强硬な態度をもつて要求してゐる爲め結局大藏省としても新規要求に對する復活要求については財源を

自ら捻出 して來るものゝみに對してある程度までこれを認めることになる模樣である、卽ち明年度各省既定經費節約並に新規事業の復活要求に關し大藏省と各省間に折衝の結果既に內務、司法、文部、商工、拓務及び大藏の六省分は悉く大藏省査定原案通りに交涉が纏まつたので更に六日殘る陸軍、海軍、外務、遞信、農林の五省についてそれ／＼交涉を續けたがその內陸海軍兩省分は依然として軍部の態度强硬なるものあり大藏省としてある程度の

讓步もや むを得ざることゝみられてゐる、既に既定經費節約に對する右兩省の態度は大藏省の要求をあまりに無理なものとしてゐるから折衝の紛糾した模樣であるがしかも財務當局にして見れば歲入減に備へるためにはどうしても一億五千萬圓の節約が行はれねばならぬ實狀にあるので若しどうしても所期の節約が纏まらぬとすれば他に何等かこれに代るべき財源捻出方法を講じなければならぬと苦慮してゐる、何れにしても海軍の國防補充計畫問題及び各省の復活要求を

全部解決 するまでにはなほ數日を要すべく閣議決定は十日前後とみられてゐるが右の如く復活要求を一切認めぬ方針とはいへ多少の復活はやむを得ぬ情勢にあるので大藏省が去る二十四日の豫算閣議に提出した明年度一般會計歲出豫算總額十四億一千萬圓は相當增額を免れざるべく殊に例の海軍補充計畫はこの以外になつてゐるのでこれを加へれば十四億二千萬乃至二千五百萬に上らんとしてゐる

大藏省提出讓步案の飽迄實現を期すか

安保海相谷口軍令部長と會見

【東京五日發電通】安保海相は井上藏相と會見更に海軍豫算補充計畫費の削減を懇望され考慮を約して別れたので、五日早朝安保海相は大臣室に小林次官、加藤總理局長を招致し更に捻出すべき部分につき協議をなし、右協議に基き五日午後一時より二十分間谷口軍令部長と會見し、安保海相より藏相との會見模樣、特に藏相の希望を述べ補充計畫問題に關し協議したが結局、現に大藏省に提出してある讓步案四千三百萬圓は省部一致の最後案であるから飽くまでその實現を期するに決した模樣であるなほ一般豫算並に新規要求問題に就いては出來る限り大藏省の要求に副ふべく努力中なるが、經費節約等を合しても五百萬圓に達せず之を曩に提出せる二千萬圓の節減に加へ合計二千五百萬圓にて、なほ大藏省の要求五千四百萬圓と約三千萬圓の開きあり、依つて經理局では更に艦艇費の一部支拂延期の方法を考慮中であるがこれとても一千萬圓足らずであり且つ民間船會社の影響重大なるため斷行し得るや危ぶまれてゐるため大藏省は五日午前午後に亘り省議を開き協議をした

藏相、首相と會見

【東京五日發電通】井上藏相は五日午後三時五十分濱口首相を官邸に訪問し昨日安保海相と海軍豫算及び補充計畫につき交涉した經過を報告しその他各省の復活要求對策につき協議を遂げた

各省の復活要求一億二三千萬圓

一概に拒絕も出來ぬ

【東京五日發電通】各省復活要求は新規要求五、六千萬圓、既定經費節約復活陸海軍省を加へ六千五百萬圓に達してゐるが、一部は財源を提供せるもの項目の振替へをなせるもの等あり一概に拒絕出來ぬ

明年度豫算編成けふまでに終了

十日前後に議會召集詔書公布の手續か

【東京五日發電通】政府は來年度豫算閣議を明後七日に開會の豫定で、豫算編成の難關海軍既定歲費節約及び補充計畫につき過般來安保海相と折衝するほか大藏省は各省との折衝に努めてゐるが、海軍側との折衝の結果は双方の互讓に依つてその間の開きも漸次縮小し政府側は遲くも豫定の七日を以て十分豫算編成を終り得べしとして居るが、なほ今明日の交涉を殘してゐるから明六日に至れば此の間の見込は十分立つであらう、政府は豫算案決定を待ち議會準備にかゝる筈で十日前後を以て議會召集詔書の公布手續きを執る豫定である

聖上、青年團を御親閱

全國青年團は令旨奉戴十周年を記念し奉り全國男女青年團代表約三萬五千名が聖上陛下の御親閱を仰ぐ光榮に浴し三日午後三時卅分天皇陛下には陸軍樣式通常御禮裝で御愛馬に召され宮城御出門、二重橋前御着あらせらるゝや陛下には御馬をとゞめさせ給ひ、田中文相は御前に進み御親閱を仰ぎ奉る旨を奏上、全員最敬禮し、それより陛下には御馬上豐かに御巡閱遊ばされ、終つて玉座に立御、各部隊は一せいに行進を起して玉座近くに集り隊形をとゝのへ君が代を高唱、次いで令旨奉答歌を唱和し田中文相の發聲で萬歲を三唱、陛下還御あらせられて光榮輝く御親閱式は全く終了した【寫眞は天皇陛下御馬上の御巡閱】

對支債權整理會議

日支兩國の單獨會議も行はれん

わが外務當局の意見

【東京特電六日發】國民政府の內外債整理會議はいよ／＼本月十四日から上海中央銀行樓上にて開かれることになつたが關係各國とも先年北平で開かれた關稅會議のつゞきとし既に材料は揃つてゐるので在上海の領事館代表を出席せしむることゝなるべく日本側はこの問題の專門家たる前駐支財務官(現興業銀行理事)公森太郞氏を特に出席せしむることになる模樣である、右に關し日本への招請はまだ出先官憲から外務省へ報告されてゐないが會議の形勢について外務省當局は左の如く見てゐる

同會議の開催については本年五月調印した日支關稅協定の第四附屬書において本年十月一日又は同日前に內外債の債權者會議を開くといふ取決めがあるので南京政府は之に基き招請狀を發したものであらう、招請に關し本省はなほ出先からの報告に接してゐないけれどもいよ／＼開催となれば先づ日本債權者の會合協議によつて意見を取纏め代表の人選についても審議を遂げなければなるまい何しろ日本が支那に有する無擔保及び不確實債權は他國に比べて非常に多數、且つ巨額でこの債權を速に整理解決することについては日支兩國とも意見一致を見てゐることであるからこれに關する

交涉は多邊的な國際會議に俟つばかりでなくこれに伴ふ兩國だけの單獨的會議も當然行はなければならぬことになるだらう

判檢事の缺員だけ減員

每年末生ずる

【東京五日發電通】全國控訴院長檢事長會議の結果、全國裁判所より每年末生ずる平均缺員判事二十檢事十を減員し俸給九萬千二百圓を節約する事に決定した

米穀調査會特別委員會

【東京五日發電通】米穀調査會特別委員會は五日午前十時半より首相官邸に開會したるも討論終結に至らず四時散會した、明日も續行する筈である

赤化宣傳書籍密輸頻繁

【ハルピン特電六日發】ロシヤの共產主義宣傳の書籍が最近ポグラニーチナヤの國境を經由して輸送され南支方面との連絡あり、かつ東北四省へも盛んに密送されて來るので中國當局は嚴重郵信の檢査をしてゐるが、既に數册の書籍と信書を押收した

最初の試金石 英內閣先づ突破

保守黨の修正案否決

【ロンドン四日發電通】本日のイギリス下院は皇帝陛下御演說に對する政府の答辭演說案に關し保守黨が提出した修正案の採決を行ひ二百八十一票對二百五十票でこれを否決し、勞働黨內閣は今會期最初の試金石を突破し下院の信任を得た、右修正案は政府答辭動議に「然し政府は商工農業の危機に對し適當な對策を提案し得ず且つ益々增加する失業を防止し得なかつたことを遺憾とする」との句を加へんとするものであるが、かくて二日に亘る保守黨の政府攻擊も政府の勝利に終つた、この間自由黨は食糧品課稅、製造品關稅等の政策の餌撈から保守黨を支持する事を拒絕した

露支第二次會議モスクワで開催說

莫德惠氏の要求で南京政府四專門委員を特派

【上海特電五日發】一時決裂を豫想され莫德惠全權の歸還問題とへも噂された露支交涉は先月末より具體的に進展しかゝり、カラハン氏は莫全權に對し第二次會議の開催と通商復興の議案を提出するに至り、莫德惠氏は專門委員の援助方を南京政府に要求し來り、これに關し南京からは急遽四名の委員をロシヤに特派することゝなり近く奉天經由モスクワに赴かしむることに決定した

蔣張兩氏果していつ會見するか

執監會議前は疑問

張學良氏は陸海空軍副司令の資格を以て同總司令蔣介石氏と會見するため吳鐵城氏同伴副司令部幕僚を率ゐて八日若しくは九日に北寧線で天津に直行すべく既に

特別列車 の準備を命じてゐることは事實であつて天津或は北平において蔣介石氏と會見するであらうとは殆ど確定的の如く有力に傳へられてゐるところであるしかし一方には天津から靑島に赴き同地で南京から乘艦して來る蔣氏と會見するとの說も同程度に有力であり、また蔣氏は本月十二日から南京に開會される第四次中央執監會議を終へてから北上し北平若しくは天津で張氏と會見するのでなからうかとの說もある、蔣張會見の目的が對馮玉祥、閻錫山派に對する

善後處置 協議が重要なる一項には違ひないが國家と黨政の關係において根本的に現在の中央政治組織と見解を異にする張學良氏としては第四次執監會議開會前に蔣氏と會見してこの問題に關する諒解を遂げなければならぬ關係であるから同會議の開會前卽ち十二日以前に會見するのが本筋であると觀られてゐるが會見地が靑島にしろ天津、北平にしろ蔣介石氏が十二日の會議開會式までに南京に歸るとすれば遲くとも十日までに張學良氏との會見を終らなければならず、剩すところ僅かに四日の今日では時間的に聊く手際よく運ぶかどうか

多少疑問 視されてゐるが今日までのところ張學良氏は大體八日若しくは九日に天津に向つて出發するであらうと豫期されてゐる(奉天電話)

ドイツの政治經濟

苦悶の象徵

議會休會と大罷業

ドイツの議會は十二月十一日まで休會となつた、これでドイツの政局も漸く小康を得るわけである、總選擧後の議會は十月十三日に開會、當日は開院式だけで、十五日から議事を進行せしめ、そして十八日には休會――僅かに一週間の會期であつたが、誠に賑やかなものであつた、何しろ開會に先立つて、議席に取りつけてあるインキ壺その他の小道具類は悉く取り片づけたといふのであるから、物騷な議會であつたに違ひない

×

蓋をあけるや果して大騷動――共產黨の議員とファシスト派の議員とが互に罵詈嘲笑の投げ合ひをして一方が「インタナショナル」を高唱すれば、他は「目ざめよドイツ」を叫ぶといふ騷ぎ方、左右の兩極端派が騷いでゐる間に、政府は巧に中間の諸政黨を糾合し議長職において先づ勝を占め、前議長のボウル・レーベ氏を再選せしめた勢いで反對派が出した諸決議案――卽ちヤング案の根本的修正、賠償金支拂の臨時中止、さては講和條約の大修正――といつたやうなものを總て一括して外交委員附託として處理してしまつた、政府不信任の諸決議案も十幾つかの多數に上つたが、一つも決を採らず、順ぐりに次ぎの議案へと議事を進めて、有耶無耶に揉み消してしまつた、新議會の議員數は五百七十五名この內、政府を支持する者が兎に角三百名以上あつたのであるからブリューニング內閣としては巧に議會を乘り切つた譯である

×

議會を乘り切り、そして當座の金の工面が出來れば、內閣は騷れない、けれども政治問題以上にドイツ國民に不安の念を與へてゐるのは金屬職工の大ストライキである、このストライキは十月十五日に始まり、ベルリンに在る二百七十六の工場に働いてゐる金屬職工十二萬人がこれに加はつてゐる、ジーメンス、ベルグマン、アルゲマイネ等の電機工場では最少限度の職工をもつて作業を繼續してゐるといふことである、爭議の原因は賃金の引下げである、最近勞働爭議の仲裁々定に依り賃金引下げが許可されたので、この裁決に抗議する意味に於て、このストライキを開始したのである

×

政局不安とストライキで、ドイツの金持は非常に心配してゐる、往年のマルク慘落にこりて居る關係もあつて、今回は早手廻しをしてゐる、卽ち彼等は隣りのスヰツルへ送金し、同國の銀行へ預金して居るのである、その他の國への送金をも加へて概算すると、總選擧以來、四億四千萬マルク(二億二千萬圓)の金が國外に逃避したと傳へられてゐる、現に本月十五日の如きも、ライヒスバンクはパリーへ三千五百萬マルク二口、アムステルダムへ一千七百五十萬マルク一口の送り狀を出した

×

こんな譯で、ライヒスバンクの金準備は次ぎの如く減つて來た

日付	金準備
九月十五日	二、六一九
九月二十三日	二、五八四
九月三十日	二、四七九
十月七日	二、四四三
十月十五日	二、一八一

右は百萬マルク單位である、邦貨にして、一ケ月前に十三億圓あつたものが最近は十一億足らずに減つたものである、ライヒスバンク所有の外國爲替も同期間に三億二千百萬マルクから一億七千四百萬マルクに減つてゐる、しかしこの兩者の合計二十三億五千五百萬マルクに對し、紙幣流通高は四十一億八千九百萬マルクだから準備率は五割六分二厘に上つてゐる

閻錫山氏下野通電の內容

【北平五日發電通】近く發せらるべき閻錫山氏の下野通電は略ぼ左の如くであると觀測する、卽ち第一段に民國元年山西統治以來過去二十年間の治績を述べ事茲に至りたるを慚愧し、德薄く狂瀾を既倒に廻す能はざりし不明を謝し、第二段に汪兆銘の救國主張は自作不磨の卓論にして各方面これを採用せん事を希望し、最後に張學良の通電を尊重して一切の職を辭すべしと述べたもので、全文六百字、閻錫山は暫く五臺山に靜養の上渡日する筈である

間島の治安に外務省善處

派遣警官引揚の事情

【京城特電六日發】曩に間島龍井村に派遣した應援警察官を五日午前六時を期して全部引揚げ歸鮮せしめたにつき總督府森岡警務局長は語る

去る五月三十日の事件發生以來間島一帶に亘り物情極めて騷然たる折柄十月六日夜間島龍井市街において支那軍警に因る日本領事館、警官三名の死傷者を出した事件惹起するや

支那軍警 は直ちに龍井市內の警備を放擲して姿を晦ましその間共匪の暴動等の流言蜚語盛んに起り居留民の不安は極度に昂じわが領事館警察力のみでは到底警備の萬全を期することが困難な狀態に陷り間島總領事は本府に對し應援警官隊の派遣方を電請して來たので本府においては龍井地方の治安維持並に居留民の保護のためその必要あるを認め翌七日これに應じて咸鏡北道に命令し高橋警視以下百三名を動員し急遽龍井に赴援せしめたが爾來領事館警察並に應援警官隊により龍井地方における

治安回復 維持せられその後支那軍警の警備も復活充實して來たので曩に速かにこれが引揚げ方を外務省及び間島總領事から申出があつたが本府としては應援隊引揚げ後の警備に關する對策を確認するまでは輕々しくこれに應ずる事が出來ないので外務省側と協議を進めた結果外務省においては將來の治安維持に關して善處すべき旨を言明したので本府ではこれに信賴して五日を期し約一ケ月に亘つて駐屯してゐた應援警官隊に引揚げを命じて歸鮮せしめ更に上三峰に集結せる百名をも同時に解散せしめたのである

より來旅、關東廳及び軍司令部を訪問の上職務を視察歸途したが、關東廳では正午三浦內務局長、水谷務書課長代理等列席ヤマトホテルにて午餐を會食した

對露交涉輿論喚起

國民外交協會を中心とする各種團體を以て組織された對露對支國際外交後援會は曩に東支鐵道無條件回收の決議を在モスクワ莫德惠全權に電報したがその後各種の對露勞農政府强硬外交に關するパンフレツトを印刷各方面に配布して輿論の喚起に奔走してゐる、而してこれが經費として外交協會の母體たる遼寧商工總會が大洋一千元を寄附した外遼寧省政府も三千元を補助したと傳へられてゐる(奉天電話)

勞農各鐵道の日本化

【ハルピン特電六日發】ソウエート鐵道の日本化運動はムルマンスキー工場をヤポニザアツアとして名稱づける程一般技術方面の改革が行はれ、機關車の修繕は六日間で完全に終了する技術は一九三一年の新春までに習得する決心であるといひ、城內、木村、中尾氏等の技術的方面における技術にたいして賞讃の辭を與へ、一九三一年までには日本を凌駕する進步を示してゐると放送してゐる

蔣張兩氏の歷史的會見

十五日ごろ北平說有力

【北平五日發電通】蔣介石、張學良兩氏の歷史的會見地は北平說有力となつて來た、時期に就ては第四執監會議の前と後との二說あるも結局後となつて十五日頃となるであらう、張學良氏の來平はほゞ一週間以內とされ、國務院の手入れ各樓門の塗り替を急いでゐる

十日頃までに張學良氏赴平

【北平五日發電通】衞戍司令部の消息によれば張學良氏は十日までに來平するに決した爲、平綏線に出動中なりし裝甲車二輛は一行の警備車たるべく本日奉天へ向つた、張學良氏は蔣介石氏との會見を終るまで約二週間滯在の豫定である

風見代議士赴旅

民政黨代議士風見章氏は五日大連

米總選擧 民主黨優勢

【ワシントン五日發電通】アメリカの總選擧の今日までの開票成績に依れば民主黨は既に下院においては獨立黨と協力して共和黨を擁へ下院を牛耳るだけの議席を獲得した、このため一九三二年に行はるべき大統領の選擧に對する共和黨の立場は非常な打擊を受ける譯である、上院においても今までの成績は民主黨優勢に見えるが最後の勝負はカンサス、ケンタッキーにおける開票の結果によつて決すべくその結果は注目されてゐる

阿部中將に叙勳

【東京六日發電通】天皇陛下には六日午後一時半宮中鳳凰間にて陸軍大臣代理に對し左の如く定期叙勳の御親授式を行はせられた

陸軍中將 阿部信行
從四位勳二等
叙勳一等授瑞寶章

辭令

【東京五日發電通】

總領事(滿洲里) 平塚晴俊
副領事(鄭家屯) 遠山峻
依願免本官(各通)

關東廳辭令(五日附)

依願免本官 關東廳遞信書記補 瀨川アサノ

安樂椅子

軍縮を强調する裏で各國とも宛かも猛獸が牙を磨くが如くに何れも新式武器の製作に狂奔してゐる▲目下米國では來るべき時代に適應する精銳な軍隊を造る爲め運轉自在で火力强烈な新式武器の試驗研究中であるがそれ等はどんなものかといふにザツと左の樣なものである先づ大きい方から擧げると十五噸大の新式タンクから小さい方では目方一貫目にも足らぬ半自動式豆機砲に至る迄精銳武器十數個に上つて居る、その種類は極めて廣い七十五ミリ口徑の大砲二種、半自動式小銃三種、新飛行機用機關銃、タンク機關銃などでその外砲兵局では半ミリ口徑のホツチキス機關銃を特にフランスに注文して研究する積りだと、クリスチー・タンクは同會社製作の九噸タンクに大改良を加へたものでその特長は道路の上では時速四十哩道なき原ツパでも時速三十哩を出すといふ處にあつて且つ敵彈を防止するに足る充分な鐵板で掩護され一ポンド速射砲及び〇、三ミリ口徑の機關銃を搭載して居る恐るべき武器である、又十五噸の軍用タンクは時速三十哩を出し武裝は前者に優る三ポンド速射砲及び三臺の機關銃を搭載してゐる、これ等のタンクは何れもリバーチー飛行機機關を使用してゐる、又小銃局で試驗中の新式小銃はペダーセン式及びガーランド式の小口徑小銃であるがその優劣はなほ決定されない

市況(六日)

株式

氣配變らず無味閑散

內地主力株の大引は東西兩市場共保合を入れて當市も氣配變らず閑散裡に散會

後場引
▲現物(甲部)

銘柄	寄付	高値	安値	大引
商信	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	九七	九七	九七	九七
錢鈔	四九	四九	四九	四九
氷新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇現物(乙部)
大新(引寄) 四〇一 滿鐵新
鐘新(寄引) 九五・六 九五・四

特產

依然弱人氣に各品續落

大勢安氣配の大豆は依然人氣弱く續落を辿れるため他品又伴れて軟化一般不勢裡に大引

◇定期後場(鈔建)
▲大豆(鐵落)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 四百八十一車
▲普通大豆 出來不申
▲豆粕(鐵落)單位厘
▲豆油(鐵落)單位錢 出來高 十七萬三千枚
▲高粱(鐵落)單位厘 出來高 一萬四千五百箱

錢鈔

仕手關係から鈔票小戾

材料涸れの際付商狀の鈔票は後場專ら仕手關係から二十錢方小戾して大引

◇定期後場(金建)
期近 出來高 期近百三十八萬圓

銀對金 銀對洋 金對洋
一時半 二時半 三時半
出來高(銀對金 二萬八千圓 金對洋 五千圓)

▲錢鈔(出來不申)
◇現物後場(鈔建)
混保大豆(袋込) 寄付 五七〇〇 大引 五七〇〇
出來高 八十車
普通大豆 出來不申
豆粕 一七〇〇 一七〇〇
出來高 三萬一千枚
豆油 一八〇〇 一八〇〇
出來高 一萬函
高粱 出來不申

商品

綿糸低落 麻袋變らず

大阪三品後場引は前場引に比べ期近三十錢安、中物七、八十錢安、先物一圓安を報じたので氣迷商狀にて引送つた、麻袋は氣配變らず

●綿糸 出來不申
●麻袋 出來不申

市場電報(六日)

神戶特產

大豆現物 四九〇
先物 三九五
豆粕現物 一三五
先物 二〇〇
滿洲小麥 三九〇
豆油現物 一七八〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	五八〇〇	五八〇〇
大新	四四三〇	四四四〇
鐘紡	一三七六〇	一三七四〇
東新	五七〇〇	五七九〇
日糖	九五五〇	九五五〇
郵船	[illegible]	[illegible]

東京株式

銘柄	後場寄	後場引
東株	一〇七七	一〇七七
東新	九六一〇	九五九〇
信豆	不申	不申

東新(引寄) 滿鐵新

	寄	引	高値	安値
東新	九五九〇	九五四〇	九六三〇	九五四〇
續新	五八四〇	五八二〇	五八八〇	五八二〇

橫濱生糸

	寄	引	高	安
値	不申	二七五〇	二七五〇	二七五〇

大阪綿糸

限月	後場寄	後場二節
十一月	五九二〇	五九〇〇
十二月	五九〇〇	五八三〇
一月	五八四〇	五八〇〇
二月	五八四〇	五八〇〇
三月	五八一〇	五八〇〇
四月	五八四〇	五七八〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
十一月	三六七〇	三五八〇
十二月	三二五〇	三二五〇
一月	二九九〇	二九二〇
二月	二七三〇	二七一〇
三月	二六三〇	二五九〇
四月	二五六〇	二四一〇
五月	二四一〇	二四〇〇

神戶期米

限月	後場寄	後場引
十一月	一六五〇	一六五〇
十二月	一五七八	一五八一
一月	一六〇五	一六一四

東京米

限月	後場寄	後場引
十一月	一六四五	一六六一
十二月	一五三八	一五五二
一月	一五六六	一五九二

文藝

現代フランス美術界の概觀
日佛展覽會開催に際して

日佛藝術社理事 文化學院教授　黑田鵬心

一

歐洲の美術は、まづギリシヤローマに其の華を開き、中世から近世に至つてはイタリーの外ドイツにもオランダにもイギリスにも發展の跡を示してゐるが、現代となつてはフランスが最も榮へ、殊に繪畫はパリが其の中心地となつて全歐洲のみならず、往々東洋までもリードし我が日本も其の影響の下に在る。換言すれば日本の洋畫界はパリ畫壇の延長に過ぎないと云つてもよいのである。

その現代フランス繪畫の勃興したのは、一八六三年前であつて、かのマネが「日出の印象」と題する繪をサロンへ出品して拒絶され拒絶展覽會を開いたのが即ち一八六五年で、印象派といふ名は實にその拒絶されたマネの繪から出たのである。しかし當時印象派と呼ばれたのは實に輕蔑した意味で、それが將來フランスばかりでなく全世界の繪畫史に於ける劃世紀的の新運動の發端となる事は、誰にも想像出來なかつたことゝ思ふ。

印象派の繪畫は、強烈なる日光の直射の下にある自然を、原色を主とした色彩で大膽に描いたもので、當時の一般鑑賞家には外道と見えたに違ひない。しかし今日パリのルーヴル美術館で、印象派の大家、例へば前記のマネを始め、モネ、ルノアトル、ピサロ、シスレー、ドガ等の各作を見ても、それ程に新しいものとは思はない。それはその後、後期印象派が起り又未來派、立體派、表現派、最近にはシユールレアリズムなど、續々新しい派が起つたからである。

二

印象派は前述の如く一八六三年頃から起つてゐるが、其の派の巨匠が世間に認められて活動したのは、一八八〇年頃から一九〇〇年頃までゝある。モネは比較的長命で數年前に歿したが、印象派最後のギヨーマン、ルノアール等も兩三年に歿した。

今回大連において滿鐵主催滿洲日報社後援のもとに開催する日佛美術展覽會には、印象派を代表する作はないが、同派の巨匠ピサロの水彩小品と、同派系のブーダン、ヴイニヨン、レピン等の油繪小品がある。これで印象派の畫風をうかゞふことが出來る。

印象派の巨匠は一九〇〇年以後迄生きてゐた人も少くないが、其の主要作は一九〇〇年以前に出來てゐるので、印象派はまづ十九世紀末までとし、一九〇〇年以後、即ち二十世紀に入つて後期印象派が起つたとしてよい。その代表的作家はセザンヌを初めとしヴアンゴーグ、ゴーギヤン、ピカソ、マチス等である。

印象派は色彩の革命を起し、色彩の外に光を加へたのであるが、後期印象派はそれらの特色の上に形の革命を起した。セザンヌの描いた圓い林檎には角がある、曲線の肉體にも直線がある、形の革命である。ゴーグの「日廻り」の花の繪や「糸杉樹」の繪を見ても自然そのまゝの形ではないが、其處に一種の面白味があり、繪畫として前人未踏の境地が開拓されてゐるのである。ゴーギヤンやピカソにしても同樣である。アチスのものは自畫石版を一點陳列するが、これも構圖や線に特色が現れてゐる。

誤解しない樣に云ふが、この後期印象派の連中も、皆各々自分の色を有し、色とか線とかには決して似たところはない。これはフランス畫壇の大家の常で、すべて獨特のあるものを持つてゐる。今回陳列するアマン・ジヤンでも、ヴアン・ドンゲンでもゲランでもヴラマンクでもロートでも皆現代の第一流の大家であるが、各々その特色を持つてゐるのである。例へばアマン・ジヤンのあの色彩、あの筆觸、決して他の畫家に見られない。ドンゲンでもさうである。

三

日本の油繪は、前述べたやうにフランス畫壇の延長である。といふのはすべてフランスに行つて學んで、多少なりとも彼の影響を受けてゐるからである。併し今回陳列した帝展、二科、春陽會、國展等の大家連中は皆フランスに學んでも、其處にまた各々特色を有し又多少なりとも日本人の洋畫といふ匂ひを持つてゐる。例へば帝展で美術院會員たる岡田三郎助氏の「湖邊」に見るが如き上品な美しさ、同じく會員の滿谷國四郎氏の「榛名湖」に見る獨特の色彩と筆觸、二科に於ける石井柏亭氏や安井曾太郎氏の作品など、決してフランスの延長とばかり見る事は出來ない。全體としてはフランス畫壇の延長と云はれても仕方がないが（二科や帝展の中にも露骨なフランス畫の模倣もあるが）またフランス畫家に出來ない仕事もしてゐる。同じ會場で兩々相待してみると其の點は明瞭にわかる。唯日本の方が代表的作家を殆ど網羅してゐるのに比してフランス側が僅かに一部しか持つてこれなかつたことは遺憾である。

四

彫刻は、オーギユスト・ロダンが近世、現代を通じる世界的大家で、十九世紀末から二十世紀へかけてのフランス彫刻界はロダン一人によつて代表されてゐると云つてもよい。それはイギリスでもベルギーでもドイツでもアメリカでも各國美術館に他のフランス彫刻はなくとも、ロダンの彫刻だけは陳列してゐる事實でもわかる。今回はその比較的初期の作で、サロンに拒絶されて却て有名となつた「鼻缺け」と、比較的晩年の作で、これも依頼者から受取られなかつた「文豪バルザツク像」の頭の習作とを陳列したので、小品ながらロダンの作風を知ることが出來、殊にバルザツクの頭には、無限の力と活々とした生命とが現れてゐる。日本の洋風彫刻は洋畫よりも遲れてゐる。ロダンは世界的巨匠であるが、失禮ながらその足許にも及ばない。

ブーロンニユの小品二點は、輕妙な點をとるだけで、好箇の置物といふに止まるものである。

五

工藝界の新運動は最も遲れてから一九二五年にパリに開かれた萬國裝飾美術博覽會に於て一躍新しいものが現はれた、その博覽會は實に新工藝を標榜して開かれ、又陳列法も綜合陳列（アンサンブル・モビリエ）であつて、モデル・ルームを作り、室內裝飾を施し、家具を配置し、そこに適當な工藝品を置いたので、新樣式の室內裝飾に家具と工藝品とが互に調和して見る人に非常な趣味を覺えしめたのである。

その陳列法は一昨年我が國へも將來せられ可なり大規模に上野公園の東京府美術館で開催されたが私は昨年パリで裝飾美術家協會のサロンを見て、その一層大規模なのに驚いたと共に、工藝品が益々新傾向に進んでゐるのに驚嘆した今回陳列したものの中にて、比較的古い傳統的なセーヴル陶器の如きものもあり、相當に新味を加へたラリツクやドームの玻璃器もあり、最も新しいアンドレ・フォーの陶器やデスニーの電燈具もあるほんの少數でフランスの新工藝全般を示すには足りないが、その一端を見ることは出來る。たゞ陳列法が在來の棚の上式で、繪畫陳列の出來ないのは遺憾であるが、致し方もない。

倚室內裝飾と進んで、建築についても述べなければフランス美術界の全般にわたらないのであるが本文は今回の日佛美術展覽會の出品物を主とし、其の紹介を兼ねて草したので、たゞ建築は室內裝飾と、室內裝飾は工藝品と、三者が互に密接な關係にある事を述べて置くに止める（奉天に於て日佛美術展開會の朝）

ヴラマンク　風景

飛行士（一〇）
ヴ・イテイン作　浦路觀譯

山の表面は雪におほはれてタンポヽが一面に咲いてゐるやうに灰色に見へてゐる、K四號は山の頂上を越へた、そして反對側の傾斜面に僅かに雪に蔽はれた平地のあるのを發見した、だが高い岩の壁が三方からその平地をとり圍んでゐる、何だか昔居た帝王が殘して行つた朱子張りの王座見たやうだ又エルテイシエフが我慢出來なくなつて「そこだ」と叫んだ、チヤンツエフが今度は鐵に向つて怒つた風に拳骨を振り廻して見せたのでエルテイシエフはほんとうに默つてしまつた、この場合彼の一本の手は體全體に等しいのだから一切の理屈よりも拳骨が最も聰明だと思つた、然し彼はエルテイシエフが既に理性を失つてゐるのを氣の毒に思つた、彼は平地の廣さを測つたり雪に覆はれて綠色がかつてゐるこの氷をよく檢べたり又これまでの色々の想像を忘れてしまふ爲めに今一度大きく一周したチヤンツエフは先づ上空の雲の切れ目に依つて大體の風の方向を知り大膽に平地の始まつてゐる岩角に向けて突き進んだ、彼はこのまゝこのやうな岩の十米か十五米位の所まで接近した瞬間、もつと卑敵に傾斜面に下降してゆかれば駄目だと自分を反駁した、この場合一歩々々が生死に關するのだ……

鐵製の支柱が氷の上を滑り出した、機體は勢ひよく前進するが氷の表面は至つて滑かで日中水が流れてゐたらしい溝がある機體は脫線した車輛のやうに飛出した、チヤンチエフは機體の滑走が早いのでこのまゝ機が何かに支へられたら平地から飛出して轉覆してしまふと思つた、だがやがて地上は上に向けて上り坂となつたので急に速力が減じた、丁度その時前方に大きな石がつき出てゐるのが思ひ彼は氣轉をきかして一つの石は車輪と車輪の間を通過させて無事通過した、二つの車輪の間には車軸が無いからである、所が又第二の大石に出くはした、機體の後部が第二の石を越へた頃プロペラーが地上につき當つて忽ち折れてしまつた、チヤンツエフは大きなシヨツクを感じた、心臟が一時止まつたやうだつた、で機體は兎も角停止した

エルテイシエフが早速地上に飛び下りて見渡し、

——こゝから又離陸出來るよ大丈夫出來るよと叫んで折れたプロペラはまだ廻つてゐる。

沈默が山におほひかぶさつてしまつた、天のとばりが降ろされた、エルテイシエフも飛び廻ることをやめてしまつた、プロペラーはこはれて餘分のプラペラは持合せがない。

「合萌」十一月例會詠草（上）
滿洲短歌會

水かれし河原の砂にしらじらと白楊の落葉の散りて光れる　若林鮮州

言ふべきと言ふべからぬとおほかたはわきまへにつゝ世慣れむとする　安倍喬

雨にぬるゝ鋪道にながくかげうつす巷の燈としたふみてしゆくも　荒川石楠花

秋風にすがれ〳〵てなびく草高原の秋は果つとこころなき　末野稠

かりそめのかれごとにすら子は母へ怨言云ふなり日曜の朝（三越行きを破約して）　永原いれ子

いさゝかはわれもかしこくなりつるか悲しきときも笑みて語りぬ　嵯峨京子

大連詩書俱樂部
建設期の滿洲詩壇（一）
城小碓

いつたいに滿洲の詩人？は趣味で詩作してゐる、だから詩其のものに迫力がない、詩壇が振はないのも少くとも詩作が生活の一部であると假定したならばいますこし眞劍な態度で詩に接するであらう。

古い詩人が自然淘汰によつて精算された如く我々新時代の詩人は現在の詩壇を精算して新しき滿洲詩壇を建設せなければならない、言ひ換れば滿洲としての特異（內地から見て）な詩壇を、其れに附いて我々は如何に働きかけるかと云ふ事は、我々として研究せなければならない問題である。現在の日本詩壇なるものは傲慢を甃え對外的に題材を求めてゐる、それについて我等の滿洲が注目されてゐるのは事實だ、我々は好い時期にゐるのだ、我々が鄕土色のある新鮮な材料を詩として提供したならば我々は滿洲詩壇へ幾パーセントかの仕事をしたことになる。

特異性、其れに對する私には確固たる詩論は持たないが、私が思ふのには、滿洲を意識して詩作したからとて實際の滿洲の詩が書けるものではない（註、建設期としては別だが）滿洲に生育してこそ祖國の風景に憧憬をもつてこそ初めて日本人としての滿洲の詩が書けるものだと。滿洲の詩としては大陸性を持たなければならないだらう、戰地として暗示させる必要あらう、國際的である事も記錄せなければならないだらう、無論風物習慣を唄はなければならないだらう（註此れは詩其の物は危險性をもつ）然し根本問題は意識、不意識（自然性）によるものである事を記憶して戴きたい。

現在の滿洲に詩雜誌として對外的に動いてゐるものに戎克がある亦對內的に幾分かの役割をする燕人街がある此の外に滿日、大連、燕等が各々其の文藝欄を割いてゐる、其等には各々特色があつて各々の目的に働いてゐるが亦、働いてゐる詩人は眞に滿洲詩壇なるものゝ建設を願ふならば我々は思想的に大きな束縛を受けてゐる事に氣付かなければならない。要するに我々は背後にある巨大な手の動きを確固する必要がある。

次に建設期の滿洲詩壇に動いてゐる詩人に古川賢一郎、城小碓、島崎恭爾、小杉茂樹、安達義信、高橋順四郎、落合郁郎、北透、石丸高詩、小諸茂等がある、此等の詩派は現實、新現實、超現實（實際の超現實ではない）プロレタリア、藝術派等に屬してゐる然し此れらは斷定的である、未だ完成されない詩人は環境及思想的觀念によつて無雜作に轉換されて行くのである。私は最後に言ひたい自由にのびて行く此等詩人に母なる人がほしいと言ひ換れば正しき批評家所謂鑑賞家が。

中國文壇の近狀（四）
大內隆雄

時の刻印

素材と形式との大衆化。中國文學の變革は、革命文學へといふ方向を取つてはじめられた。當時の文壇の進展を標印する主要な作品をふりかへつて見やう。たとへば、麥克昂の名によつて發表された、郭沫若の「一隻手」である。これは童話の形式を藉りて提示された新作であつた。ここにはプロレタリアの兒童が、力強い共鳴を呼んで躍り出た。リアルな姿で、半植民地中國が鋭く書き出された（適當な機會を得たら私はこの童話の飜譯を提供したいと思つてゐる）

或はまた、詩人王獨清の詩を見るがいゝ。「私は故國へ歸つて來た」と題された長詩は、放浪から自分の國へ歸り來つた青年の眼に興へられた、荒廢した故國が悄然として叫ばれてゐる。

「時は來た、おれ達はおれ達の藝術の解放のために努力せねばならぬ時が來たのだ。

この混亂の賦感のなかに、エゴイズムの妖氣がこの大陸に立ちこめてゐるなかに、おれ達のすべてが窒死しやうとするなかに、おれ達の藝術には身動きならぬほどの桎梏がのしかゝつてゐるのだ。おれ達の藝術で社會の眼を覺まさせねばならぬ、藝術は少數者に私有されてはならぬ。

今やおれ達の眼の前にある世界は二つの塊りに分れ、相鬪つてゐる。おれ達はその中に在つて、おれ達の自由を取り返さねばならぬ。禁ぜられた言葉をおれ達のものとしなければならぬ。そこに、おれ達の藝術が武器となるのだ。そこに、新しい舞臺が開けるのだ」

詩人はさう書いてゐる。

その時、鄭伯奇の小說「帝國の榮光」が興へられた。これには中國の青年と、派遣され來つた外國兵と、その國のカフエの女とが、開港場の複雜した抗爭の上に折り重なつて登場する。深い眞實性を作者はこの作に盛り込んだ。

段可情の「火山下の上海」も注目すべきエツセイであつた。それには、上海の多面性が、極概から摘發された。

何大白が、短い文藝時評のなかで、反帝國主義文藝家聯合せよと說いてゐるのは、今考へると興味深いものがある。後に現はれる、文藝家の共同のために、すでに伏線は敷かれてゐたのである「反帝國主義の感情と思想とを宣傳煽動するために、われわれはあます所なく帝國主義と一切の反動勢力との總攫の秘密を暴露せねばならぬ」——一九二八年の半である。現實社會の、政治過程の推進と、これら文藝の動向の事實とを、人はゝつきりと照應して理解すべきである。

やがて、この進步的な「創造月刊」が禁止されるに至つた理由も此處に存してゐたこともかくて首肯される。

主として創造社の傷に就いて述べて來たが、次項にはもう一つのグループ太陽社の業績を叙やう。

探偵小說　D市の暗殺事件（一）
瀧銑三郎

これから私が書き續ける一篇の物語は、決して人に讀ませ、そして樂しませる爲に書くものではない。これは私の備忘錄の中にある一記錄の變形に過ぎぬ、では何故私がわざ〳〵此の一篇を書くか？それは今朝滿洲からとゞいた、友人花井氏の手紙が私にそれを奬めるからである。

先にも云つた樣に此れは唯一の記錄に過ぎない。しかし或る意味に於て、特に或種の人々にとつては、此の一篇が社會に發表された場合、非常に有意義なものとなる素質を充分に有してゐるのである何故なれば此の一篇こそ、社會に信じられてゐる滿洲史の一部を完全に變化せしめ得る處のものであるから……

鬼子母神の森を渡つて來る風の音は、私に滿洲を思ひ出させるに充分だ。同時に私は益々此の物語りを書く事を促される。私は話を進めやう

× × ×

芝居が打出るまで座長部屋でゴロついてゐた私はS新聞の社會部記者花井氏と一處に小屋を出た。一九二八年九月十四日の夜更けの事である。一體座附き作者の私と花井氏との交際は、私達の一座が此の土地——つまり滿洲のD市へ來てから、それも私の可愛がつてゐた青柳新之助といふ二枚目が一座を逃亡した事件で初めて顏を合した時からのことであるが、馬が合ふとでも云ふのか、それ以來殆ど毎晩二人して夜の巷を飲み歩いてゐるたのであつた。

其の夜も亦

「花井さん何處か行きませうか」と云つた調子で例の如くバーの灯影にジンの醉ひを求める事になつたのであるが、いつもは快活の花井氏が其の夜に限つて何か考へに耽る樣子であつた。

餘り氣にかゝるので

「どうかしましたね花井さん」と私が聲れると

「な——に、睡眠不足さ」と續く答へたが、フト思ひ出したやうに

「君は今日の夕刊を見たかれ、僕ンとこのも、それから0新報も？」と云つた。

「見ましたよ、何か有りましたかれエ」

「あつたよ、凌親王殺害事件さ、大事件だよ。思ひ出したかれ、內の方は僕が記事を書いたのだが、兩方とも讀んだのなら氣が附いただらうが、此の事件に關して二つの新聞が全く異つた意見を發表したのだ」

と云はれると私も始めて其の事件をはつきり思ひ出す事が出來た。私は先づ其の凌親王殺害事件なるものを說明しやう。

一九二〇年と云へば日本人にもよく知られてゐる支那北方動亂のあつた年で、當時のD市は、支那要人にとつては實に唯一の安息所であつた。其處は日本の治政下であり、從つて其處に於ては、生命財產は日本官憲の手に依つて保護されるのである支那政客にして不利な位置におかれたものはこぞつて此のD市へと亡命して來たものであつた。此の種の亡命客とはいささか種類を異にしてゐたが、凌親王も其の生命財產の保護と或る一つの計畫を進める爲にD市へ亡命して來てゐたのである。

凌親王は沒落した王家が殘した幾人かの王族の內でも最も策士と云はれた人で、親王の計畫とは、北方でも南方でもなく、今一度王家の爲め華々しく花を咲かせたいと云ふ事で、其の爲D市亡命以來D市西部のN山麓に廣大な邸宅を構へ、數名の顧問を抱へて常に此の計畫をめぐらしてゐたのであつた。

此の凌親王が一夜何者かによつて殺害されたのである。此の事件な土地の二有力紙たるO新報と花井氏の勤めるS新聞が默つてゐる筈がない。筆を揃へて書き立てたは事は勿論であるが、其の報道した記事に假然意見の相異を來したのだつた。O新報は凌親王の殺害は某方面より派遣された暗殺團の手になるものらしいと云ひ、S新聞は暗殺團も考へられぬ事はないが、それよりも犯人はもつと近くにあるものと見られ得る點が種々あると報道したのである。其處に此の事件の擔任者である花井氏の責任が生じて來た理由である。

此の事件の細部に渡つて書く事はまだ禁じられてゐるのだ。だから今晩の記事では單に親王が殺されたと云ふ事實を報道するに止まつてゐるのであるが、其の後に附けた犯人に對する見解二三行が、O新報と僕とは全く異つてゐるのだ。書く以上僕にも相當理由は有るのだが、實際の所僕の意見は相當冒險なんだ。周圍の事情より見てO新報の意見は穩健だと云ひ得る。事實當地の警察でさへもO紙の云ふ意見が非常に有力なのだ。

くわしく話して聞かせやうといふ花井氏の言葉に、私達はバーを出た。滿洲の九月中旬はもう晩秋の色が濃い、殊に夜更けの風は一しほ身にしみる。私達はコートの襟を立て歩いた。

滿日各地版

理想的なリンク設置

本年もスケートのシーズン日聰に迫り早くもスケートリンクの設置スケーチング等の準備が進められてゐるが今年からは從前使用してゐた舊グラウンドを止めこの程新設された國際グラウンドを使用し五百米の理想的リンクを作るため既にポンプ設置に取掛つてゐる、之がため本年からは思ひ切つて練習や競技が鏡盤上で試みられる譯でファンから多大の期待を以て迎へられてゐる

奉天

家庭研究所の使用料決定
四日の地方委員會で

奉天地方委員會では四日午後二時から地方事務所會議室において鹽崎議長外十委員出席の上滿鐵の諮問案たる奉天區家庭研究所使用料徵收規定案につき協議の結果原案可決し四時廿分閉會した、尙その規定案は左の如くである

第一條 家庭研究所使用者に對しては左の使用料を徵收す
一、會費一人一ケ月に付金一圓 但し二科目以上を兼修するものに對しては兼修科目一科目每に金五十錢を加算す
二、ミシン使用料一人一ケ月につき金三十錢
三、託兒料 兒童一人一日に付金五錢
四、委託作業料々金率は地方事務所長別に之を定む
五、臨時講習會及び講習會々費はその都度地方事務所長之を定む

第二條 會費及びミシン使用料は每月一日現在によりその月分を徵收す、但し月の中途に於て入會又は使用を開始せる者に對しては十五日以前に在りてはその月分の金額十六日以後にありては半額を其時に徵收す 託兒料は每日現場に於て徵收し委託作業料は現品交付の際之を徵收す但し特別の事情あるものに對してはその月分を纏めて徵收することを得 臨時の講習會及講習會費は申込の際之を徵收す

第三條 既納の料金は如何なる場合においても之を還付せず

第四條 家庭研究所の休所全月に亙る時はその月分の會費及びミシン使用料を徵收せず 會員の缺席全月に亙る時はその月分の會費及ミシン使用料の徵收を免除す

家庭研究所 來十五日開所

奉天平安通十九番地に建設される家庭研究所は十月一日を期し開所される筈であつたが講師の都合で今日まで延びて來たしかし右講師も近く決定することになつてゐるので本月十五日か遲くとも本月中には開所の運びなる模樣である尙右研究所は既に半期分經費として滿鐵から四千四百八十四圓の補助を受けてゐるがその他會員(定員)卅名一ケ月會費一人一圓として徵收し經常費に充てられる筈で講師決定次第會員の募集に取掛ると

軍馬に蹴られ守備兵殉職

連山關守備隊第一中隊一等卒赤津淸一が去る卅日の寅夜中鷄冠山驛において嚴寒を冒して二百廿二列車の軍馬積や百卅六列車の荷卸の最中突然軍馬が物音に驚き赤津一等卒の腹部を强か蹴り重傷を負はしたので同地公醫の應急手當を受けてゐたが經過が思はしくないので直に連山關に送り同地の衞戍病院分院に入院せしめ手術まで行つたそして一時その經過良好であつたが容態急變し三日夜十時廿分手厚い看護も効なく遂に絕命した赤津一等卒は直に上等兵に昇進しその葬儀は四日午後三時連山關に於て盛大に營まれたと

西分會總會

帝國在鄉軍人奉天西分會では九日の日曜を期し午後一時から左の順序で第二回總會を公會堂において開催すると
着席、勅諭勅語捧讀、會務會計報告、分會長挨拶、表彰狀授與式、聯合分會長訓示、支部長訓示、來賓祝辭、會歌、祝宴、萬歲三唱、閉會

詐欺露人逮捕

十間房賓藥業齋藤某が濱速通ビクトリヤ二階においてヤマトホテル投宿中といふ露人ロマノフ(三)とヘロイン六千瓦の賣買契約をなし齋藤は二千圓まで支拂ひ購入し歸宅して見て始めてその藥品がウドン粉であることが判り驚いてその筋に屆け出でた事は既報の通りであるがその筋で該露人搜査の結果濱速通秋林洋行前の某露人宅に潛伏中逮捕された最初係官の取調に對しこれを極力否認して相手にしない位であつたが嚴重なる訊問に包み切れず彼は一名の露人と共謀の上上海、天津等の大都市を股にかけ右の手段で國際的大詐欺を働いてゐることを自白するに至つた身柄は近く支那側へ送られることゝなつてゐるが一方齋藤も禁制品賣買をなした意思行爲により一應の取調べを受ける處あつた尙前記二千圓はロマノフがそのまゝにして所持してゐたと

町のニュース

◇奉天新聞記者會の十一月例會は五日午後橋立町の更科に於て開催された
◇立川奉天警察署長は七日午後六時市內各方面を金龍亭に招待し新任の披露宴をなすと
◇城內邦人同業組合では六日夜柳町松鶴に於て定期總會を開催した
◇新任日本赤十字社奉天病院長野田九郎氏は八日午後六時ヤマトホテルに各方面を招じ披露宴を張る
◇全朝鮮軍對醫大のラグビー戰は六日午後三時半から醫大グラウンドに於て擧行された

人事

▲宮川代議士 五日大連より來奉
▲山本靜也氏(鐵道評論家) 五日大連より滿奉京城へ
▲森島奉天領事 四日安東より歸奉
▲長岡卅三聯隊長 四日海城へ
▲河相關東廳外事課長 四日夜歸旅
▲杉浦、風見兩代議士 四日夜赴連
▲三谷奉天憲兵分隊長 四日夜赴旅
▲バーヤー氏(白耳義大使館一等書記官) 五日安奉線にて京城へ
▲折笠義光氏 今回天津總領事館に轉任することゝなつた同氏は五日夜家族同伴北寧線にて赴任

大石橋

飯島曹長記念碑除幕式擧行
參列者一同感激のうちに五日盛大に終る

永久に其忠烈を記念すべく湯崗子公園高地に建設されたる故飯島曹長の記念碑除幕式は既報豫定の通り五日午前十時盛大に擧行された當日は數日來の寒氣に引き換へ春の如き好天に惠まれ殊に故人の忠烈を慕ふて參列する者續々が如く守備隊兵士は勿論滿鐵會社を代表し鐵道部長代理奉天運輸事務所長濱田由太郎氏を始め瓦房店遼陽間における地方知名士を網羅し其他支部管下在鄉軍人多數の參列者碑前に整列するや建設委員長國司少佐開會の辭を述べ岩田守備第三大隊長式辭の朗讀あり委員長の事業報告後神官の嚴肅なる修祓ありて除幕せられ委員長を始め各代表者の玉串捧奠に次いで第六大隊長代理長岡大尉並に大石橋支部管下各分會代表として山下義明氏來賓代表として河內由藏氏等の祝辭朗讀あり遺族の謝辭(竹內大尉代理)ありて式を終り當時の直屬中隊長たりし竹內大尉は特に參列者のために壯烈極まる最後を遂げし戰況を詳細に現地に就いて講話あり參列者一同感激し今更の如く襟を正して記念碑を俯仰し徘徊去る能はざるの感を深うした、正午十二時玉泉館に於て饗宴午後一時盛會裡に解散した

因に記念碑は地上より四米突十糎を有し表面に飯島曹長殉死記念碑とあるは森守備隊司令官の雄渾なる筆跡にして裏面の碑文は鞍山中學校の敎諭瀧淨氏の選に係るものである

初冬の靜寂 撫順城內にて

撫順

井上氏慘殺事件遂に迷宮入りか
未だに端緒を得ず

秘秘の怪撫順に起つた怪事件として各方面の視聽をそばだてた邦人井上文太郎氏慘殺事件は約四十日に亙る司法當局の努力も遂に空しく今や完全に迷宮に入りその主犯人は遂に檢擧に至らず警察力の上を行く巧妙なる犯罪は昭和五年度撫順司法事件中最も大きな未檢擧事件として永久に殘るに非ざるかと言はれるに至つた、當局では同氏經營の農場に關係ある鮮人、慘殺當時使用のU字形鐵棒の出所乃至井上氏と妻女とは親子程年齡に相違ある家族關係等々の各方面から徹底的に調査したるもの如くであるが何れも得る所なく前記の如く迷宮に入つた如くである

豚コレラ 撫順に猖獗
當局必死の豫防

最近豚コレラが撫順に侵入し日を追ふて猖獗を極め養豚家連は大恐慌を來してゐる、五日午前までに東鄉坑苦力頭張方畏飼育の八頭が同病に感染し內四頭は斃死したが各方面に蔓延の徵あり警察方面でもその防止に狂奔してゐる

大官屯の新車庫竣成

總經費五十萬圓を投じ大官屯に新築中の鐵骨煉瓦建、建坪一千五百平方米の大車庫が完成した、同車庫は撫順炭礦の運輸機關全部の所謂ホームで貨車三百八十輛、客車二十二輛、古城子、楊柏堡等の電氣機關車五十一輛等全部が同所を基本としてくもの巢の如く八方へくり出されると共にそれ等の全部が同車庫で點檢、補修されるのである、外觀の壯大なるのみならず內部諸設備亦全くの新式で是で炭礦部も偉大な財產が一つ殖えた譯である

豫算會議出席

炭礦部關係の營業費豫算會議は來る十日滿鐵本社で行はれるので築島次長、石橋經理課長、津川豫算係主任一行は明八日夜行にて赴連の筈

哈爾濱

蘇聯革命記念日
七日蘇聯公館にて

露支紛爭解決後の一周年に相當するソウエート十月革命の記念日が來る七日に當るので在支ソウエート領事館及各國營機關では盛大なる祝賀式を擧行するが、ハルビンにては七、八日の兩日ソウエート總領事館を中心に東支從業員の祝賀會を開催することになり東支沿線の從業員クラブでは午後十二時まで演劇、オペラを催し東支倶樂部でも從業員幹部の祝賀を催し蘇聯公館では各國領事を招待し一夕の宴を設けると

官商倒產懸念

吉林永衡官銀號が高い大豆を買占めたために不換の官帖が濫發せれば穴うめができぬといふ悲觀材料に吉林官帖は數日前に比較して大暴落を演じた 廿五日哈洋一元に付一七三吊文內外であつたのが、既に二百十吊文に暴騰した、官商の大豆思惑買のため若しこれが一週間も續けば多數の倒產者を出すであらうと

東鐵貨物列車牽引力增大

特產出廻り輸送繁忙期にあるので東鐵では烏吉密、ヤブロニ、寬城子、窰門間の貨物列車の牽引力を一九六五噸から二二一五噸の限度とすることに決定した

東鐵娛樂機關經費

ソウエート國籍を有する東支從業員の娛樂場として唯一の機關である東支倶樂部及鐵道倶樂部の一ケ年の經費は最初廿萬四百八十九金留と計上されてゐたが各地方の豫算委員會の結果僅にその三分の一强の七萬六千七百五十金留が決定された

東鐵機關誌記事

東鐵經濟調査局の機關雜誌ウエストニク、マンジウリ十月號には經濟問題としてヤシノフ氏の一九二九、三〇年と三一年の北滿入荷について、バーニン氏のジヤワ糖の北滿市場における現狀スーリン氏の滿洲における木材の輸送、ソコーロフ氏の葫蘆島と滿洲の鐵道、ハカマダカイシヨ氏の撫順オイル工業、東鐵問題についてはボクレベツキー氏の露支合辦後の東鐵五ケ年間、シエチーツキー氏の一九一一年から三〇年に至る大豆輸出に關する東支の輸送、パラノフ氏の支那における地主、漁業、狩獵等に關する文獻の研究等あり滿洲における日本の各雜誌から拔萃したものとしては鮮人問題が中心となつてゐる

米相場は底値か
米屋さんの强氣

白米はこの程度が底値だらうと米屋さんは宣傳してゐる、三斗入一俵が金四圓五十錢見當で數日前に比べて一俵で七、八十錢慘落した長春の相場はそれでも小賣が一俵三圓十錢といふから一俵一圓の運賃としてまだハルビン市場では引合ふ譯である、この値頃のものを來年の三、四月までもち堪えると一圓の値上りはたしかに引受けるといふ、しかし倉庫料、金利、いたみを計算すると一俵に付金十五錢勘定になるから六ケ月の維持費が九十錢を要し差引倉庫業者と金融方面を利益するだけで現物米屋は餘り儲からぬといふそれでも一升金十五錢の白米が喰へるからこれ以下に値下りがあれば支那側に需要があらうと米屋連は强氣であるが、支那人の常食にメリケン粉と

濱江雜俎

東鐵で印刷中の來年度事務室カレンダーは金留六十五哥で、掛カレンダーは廿五哥で一般從業員に實費頒布する◇市政局及一般貧民のために供給する薪は一クボメートルサアジンが四元六十三錢であつたが、東鐵がこれで引受けると大洋の十三萬元を損するので六元の値上方につき理事會で協議する、薪は一萬クボである◇管理局長は理事會に人事異動を報告した、マレワンナアオ氏は工務課技師、エン・エム・マルトウイネンコ氏は汽車課上級檢查技師、イ・エンマルコワ氏は會計次席、ビ・エヌ・ヘーシン氏は一時會計課長に就任した◇十二月の高等法院の豫算に四萬三千七百十元の增額を東鐵へ要求した◇ダニレフスキー理事の秘書にエ・エス・ニクーリン氏が任命された

コルバニー

東拓の佐々木有風子はあれで一年志願の二等主計殿▲澤田さんの說明によると加藤明子の長唄舌一席と有風子の猥談はハルビンの二大双璧だと▲マサカ家庭の風波がこれにある譯ではない▲グランドホテルのボーイ、ミハイロフ君が上海へ出發した、香港バンクから現金十萬圓を送金したら數年間のうちに貯めたのだから不思議に耳よりの話▲がこれも旅客の懷を狙つて哈大洋の交換で儲けたといふのだからボーイ仲間で大騷動

明日の日本海軍
太平洋作戰の秘策は?
【一】

「ロンドン海軍條約」の協定は、全世界を聳げての、近頃センセイショナルな事件であつた。そしてまた、その協定の重要性も、まさにそれに相當するものであつた。センセイショナルな事件であつただけに、此のロンドン條約をめぐつて種々樣々なエピソートが撒き散らされて行つた。

筆者は先づ、その興味あるエピソートの一、二を記して、それから本題に入つて行かうと思ふ。

勿論、今度のロンドン海軍々縮會議の花形役者は、何と云つても若槻、財部兩全權と、海軍々令部長の椅子を投げ出してまで頑張つた加藤寬治大將であつたらう。これは、よかれ惡しかれ、問題の當事者であるから……しかし、こゝに海軍條約が國內の問題となるに至つて、或る意味で國民の注目の焦點となつたのは、日本海々戰の勇將東鄉元帥の態度であつた。

伏見宮殿下を外にしては、今日海軍唯一人の元帥として、殊には我國海軍にとつては一種の保護神たる東鄉元帥の、海軍條約に對する意見はどうであるか?これは何人も聞きたいところであつた。

實際、ロンドン條約に對する海軍部內の論爭が天下の注目をそゝつてゐる時、殊に財部海相、加藤軍令部長の對立が白日の下に曝されるに至つては、海軍の第一人者東鄉元帥の發言は一切を決定するであらう重大性を持つに違ひなかつた。

◇

かうして、東鄉元帥の意見は國民の等しく聞かんとしたところであつたが、元帥は默々として一言も外に向つて言葉を洩らさなかつた。財部海相も、加藤軍令部長も「東鄉さんをとられては」とばかり、まるでリレー競走でもやるやうな恰好で、東鄉邸に日參したものだが、東鄉元帥の本當の意見といふものは遂に「東鄉元帥强硬に反對」「東鄉元帥も諒解した」等々兩派の宣傳的報告だけで、一言も我々の耳に入つてこなかつた。

新聞記者の訪問に對しては何れも「話すことがないから」といふ樣な逃策を用ひて會はなかつた。或新聞記者の如きは三十回も元帥邸を訪れた擧句、家令君から氣の毒さうに

「あなたの名刺だけで三十枚も頂いてゐますが、たとへ、この應接間が名刺で一パイになつても元帥はお會になりませんよ」

と云はれて、さう〳〵會見を斷念した、といふエピソートもある

兎に角、かくて東鄉さんは最後まで頑强に自分の意見を外に向つて吐かなかつた。そして、そのうちに「東鄉さんを政爭の渦中に卷き込むのは怪しからん」「東鄉元帥の晚年を傷けないやうに」といふやうな元帥擁護運動までが起つて、そのまゝ俗界に曝出されやうとした元帥は、もとの神聖な國寶の座に返つた。それで國民もホッとした。

やはり東鄉さんの偉大な德であると思ふ。

◇

ところで、かうした海軍條約をめぐるエピソードは、ひとり日本のみではない。日本では加藤大將が「こんな劣勢な比率では海軍の作戰計畫は立たぬ」と頑張つて軍令部長の椅子を投げ出したが、米國ではジヨオンズ提督などが「こんなことでは日本に勝てぬ」と憤慨し、さらにまた英國は英國で、前海相チヤーチル君が「米國にしてやられたのだ」と政府に喰つてかゝつてゐる。

が、これら三國三樣の條約反對論のうちにも、自から三國三樣の立場が暴露されてゐるから面白い

下り坂の英國、攻勢的な米國、そして、守勢的な日本!

鞍山

雅樂大會擧行

鞍山雅樂部では先日より鐵嶺の小坂樂師を招聘し近江屋ホテルに於て斯道の講習中であるが愈々六日の夜を以て講習を終るので午後七時より同ホテルに於て雅樂大會を擧行すると

市場會社披露

鞍山市場株式會社では五日午後六時より扇屋に於て各新聞關係者を招待し開業披露宴を催したが頗る盛宴であつた、因に同會社は營利を目的とせず一般市民の福利增進を計る爲め獻身的に建設されたもので重役も書記も一心同體にてより以上少い魚菜を提供すべく準備中である

滿洲里

滿洲里の子供は非常に聲量豐富
齋藤博士來滿語る

歐人である齋藤博士は十一月一日急行列車で來滿大正館に投じ直に市中及露支院跡等を視察したが日本小學校も訪び揃唱歌の時間であつた爲め好きな道とて熱心に參觀、特に數人の獨唱を希望して聽取し何れも學年程度以上の聲量と出來榮に感心し目に淚さへ浮べて居たが嬉しさのあまり小學生の諸代にでもして下さいとて金一封を寄贈した、博士は記者に語る

此の邊鄙な土地にこれだけの學校を經營して居られる在留民諸士の御努力と先生の熱心と生徒の成績には實に感激させられました、特に唱歌は學年に比較してあれだけの聲量と成績は日本內地でもあまり其の比を見ません、今回當地に來て實に面白い材料を豐富に仕入れる事が出來ました、忽忙の間で御目にかける程のものはまだ纏つて居ませんが滿洲里だけでも十以上の歌は出來ます十一月半ばに歸國して纏めて改造に發表する積りですが青山腦病院の仕事がありますから發表は遲れます多分二月頃になりませう

博士は寒氣に膝を痛めて懷爐を入れて居たので、ウオーツカでお治しになつては如何ですと記者が問へば、好いですね、ウオーツカだつたらすぐ好くなるでせう、ウオーツカに就いても二つ三つ歌が出來さうですと語つた、博士は二日の急行で發つた、一直線に吉林に向ふ筈である

獸毛皮捕獲活況を呈す

當地方は數日以來の降雪のため滿目銀世界となり鳥獸類の足跡が容易に發見し得るやうになつた爲め愈々狼、狐等の捕獲期に入り是等の從業者はストリキニーネ煙ボツ等を仕入れて續々蒙古に出かけて居り活況を呈して來た

開原

守備隊披露宴

獨立守備第五大隊第二中隊にては駐劄披露の爲め五日正午開原昌圖日華官民有志を顧賓樓に招待した席定まるや田所第五大隊長は駐劄に關する挨拶をなし第二中隊長飯田大尉以下各將校を紹介し川崎所長日本側を代表し佟縣長支那側を代表し夫々謝辭を述べ乾杯宴に移り日華交書酒間を斡旋し主客歡を盡し佐竹地方委員議長の發聲に大日本帝國陸軍萬歲を三唱、三田在鄉軍人分會長の發聲に開原守備隊の萬歲三唱一同之に和し歡呼聲裡に午後三時頃盛會を極めて散會した

武道巡廻稽古

關東廳警官練習所武道師範小野範士並に安藤教師は滿鐵各署に武道巡廻稽古をなす事となり來る九日來開の豫定である

田所大隊長

田所第五大隊長は五日第十三列車にて來開し駐劄挨拶の爲め各方面を歷訪

うまいの候のッて
味の素入りの付醤油で食べる漬物のうまさは、何料理も及ばぬ美味さ！
味の素
宮内省御用達　味の素本舗　鈴木商店
桃栗三年あんまり永い
赤玉ポートワインならずんずん肥る
日下齒科醫院
鑛業に關する總ての御相談に應じます
八丁鑛業所
新
天成ランプ
天成瓦斯入電球
球電消経な徳お気電く明るくよちも
内は能消、眞珠の表
外つ光は春の色
東京電氣株式會社
御婚禮用御履物は
浪速町三丁目
山内履物店へ
電話五七一七番
補血強壯増進劑
ブルトーゼ
産前産後の榮養に
生活力の薄弱な新生兒は先天性弱質兒となります　殊に早産兒であれば　その生活は両親特の健康狀態に大意に關係があります　故に母が健全であれば少々早産な小兒でも立派に育って行くが若し母に産前産後の疾病ある時は滿期安産の小兒でも育たぬ場合があります　一般に新生兒の育ち得る限界は　體重一二〇〇より一五〇〇瓦　胸圍二一・五より二三糎　妊娠日數からは七ケ月迄でとされて居ります　特に早産兒に於ては免疫體の生成能力や造血作用等が不充分でありますから多大の榮養と哺育上に注意が必要であります　斯る場合には母體の補血強壯を旨としてブルトーゼを服む事は育兒上必ずなさねばならぬ母の勸めであります
特に産前産後の御服用には最も効力あるキナブルトーゼをお奨めいたします
大阪道修町二　藤澤友吉商店
石炭と煉炭は
永興號
内科專門
安富醫院
江川金細工店
ノモイル
あっさりと美味しくあがる高級食料油
サラダにフライに天ぷらに
日清製油株式會社
御客様本位の
十ケ月々賦販賣
高級ジュラッシア蓄音器
榮商會本店
大理石の御用は
内田石材店大理石部へ
南滿大理石工場
レフクー石鹸
FLAKE
For All Fine Laundering
MANCHURIA SOAP MFG. CO. LTD
毛糸、毛織物、絹物の洗濯に缺くべからざる必需品なり
飾装と家具
カーテン・敷物
滿家工業會社

滿洲產の大骨鷄 秩父宮さまに獻上

〔公主嶺農事試驗場で飼育した〕雄雌七羽、きのふ發送

今春五月秩父宮殿下御來滿の際、公主嶺滿鐵農事試驗場では御附武官の手を經て滿洲產大骨鷄の卵三十個を獻上したが、その卵からは遂に二個しか孵化しなかつた、そのためこの度瀨川侍從武官から再び農事試驗場宛に手紙があつたので、試驗場では品種を

嚴選の

うへ目下飼育中の大骨鷄雄五羽、雌二羽を瀨川侍從武官まで送附することゝなり、その鷄は丁寧に青竹で作つた籠に入れられ五日朝公主嶺から滿鐵農務課に送られて來たので六日出帆の定期船で直に東京に送られたが瀨川侍從武官の手を經てこれら光榮の鷄は秩父宮殿下に獻上されるのである、さてこの大骨鷄は滿洲特有の鷄で體も重く卵も大きく、目方は雌で約一貫匁（普通七、八百匁）卵は二十匁から二十五、六匁（普通十四、五匁）あり食用卵用兼用として特に將來を

有望視

され、滿鐵農事試驗場の手で目下盛んにその改良に努力中のもので、普通年產八十個位のものが現在の改良種では百九十九個を產み出すほどの良種のものが生れるまでになつてゐる、色はバフ、褐色、黑色である、滿鐵當事者一同は何れもこの殿下の思召に感泣し層一層品種改良の努力を誓つてゐる（寫眞きのふ送り出された大骨鷄）

マンダイ溪の要塞に兇蕃の一部逃込む

討伐隊持久戰に入るを慮つて退路遮斷に努力す

【霧社六日發電通】亞眠、食糧ともに不足を告げた兇蕃は奥地のマンダイ溪谷を最後の地として立籠らんと逃げ仕度してゐるやうであつた、しかるに五日午前蕃南大隊がマヘボ東南の高地を扼しその退路を絕たんとしたので猛烈に敵の狙擊を受け山砲隊の應援で應戰したが、午後一時ごろ敵は更に汹げ路を斷かんとして必死的逆襲をして來た爲め先頭部隊は苦戰の後救に多大の損害を與へ擊退したるも蕃南大隊は阿南第三中隊長、甲斐東部隊軍曹郎死等十二名、行方不明三名を出した、負傷者十一名、なほ兇蕃の逃げ込まんとするマンダイ溪の上流地點は峨々たる岩石屹立し要害の地で此處に逃込まんか討伐隊は大部隊を以て持久戰に入らればならぬので、その退路を絕たればならぬが一部は早くも逃げ込んだ模樣である、なほ午後四時頃マヘボ社内に設けた大隊工事場に十五、六名の敵蕃襲來し警戒中の一個小隊これに應戰し擊退せしめたが今なほ對峙の姿勢である

わが討伐隊更に砲擊、爆擊の計畫

けふ再び搜査のうへ

【霧社六日發電通】霧社討伐隊は蕃南の安達大隊と曲射砲、山砲等の來援と共に軟次包圍を狹め士氣暴るに反し、兇蕃は既に百餘名の死者と傷者に惱まれ、また逃れて潜はれる者多數有るため意氣沮喪しつゝある、五日は安達大隊のマヘボ東方高地の占領に次ぎ四日蕃人の偵察に依りタロワン溪に兇蕃有るを知りその潜藏地を襲ひ十四名

タロワン、マヘボ兇蕃死守す

しかし次第に戰意を失ひ敵蕃多數捕縛さる

【霧社五日發電通】マヘボは蕃語で「祖先」と云ふ意味であり、霧社蕃組先發祥の地であるため兇蕃等はこの地を去りかねタロワン、マヘボの兩溪谷に立て籠つて頑强に死守してゐる、しかし討伐隊の連日連夜の戰鬪と爆彈投下山砲等の攻擊に流石の兇蕃も意氣衰へ壯丁中にはなほ一戰を交へんとするものもあるが大部分は戰意を失はんとしてゐる、右兩溪谷の間には蕃婦や子供が逃げ隱れてゐるが我砲擊毎に彼等の恐怖に滿ちた叫び聲が聞えて來る、更に蕃中大隊第九中隊の決死の奮鬪に依り敵が最も有力な武器として居た自働火器一挺も我軍の鹵獲する處となり、敵は非常に攻擊力を失ひ、またパアラン社に隱して與れと依賴に來た敵蕃六名も三日捕へられ、續いてタカナン、ヤツング兩蕃社に逃走した兇蕃十七名も四日捕はれ霧社分室の留置所に收容され取調べを受けて居る、またタウツアに逃れた蕃人中の秀才と云はれる中山淸も捕はれた

兇蕃十五名を川西部隊逮捕

【埔里四日發電通】四日朝川西部隊はトロック蕃を引率しタロワン南方高地を越えて敵陣を奇襲し無名溪附近に避難中の兇蕃に遭遇し十五名を逮捕した

兇蕃廿日間糧食維持困難

【東京五日發電通】五日警務局長發拓務省着公電によれば、ホーゴー社蕃人は今回の兇行に際し各所で掠奪した物品全部を自社に隱匿してゐたが、警察隊の霧社

大連一中B組 大商軍に敗る

全滿中等學校ア式蹴球戰（第二日）

3－0

本社主催の全滿中等學校ア式蹴球大會第二日目、大連商業對大連一中B組戰は五日午後三時半より大連運動場に於て梅田（主審）安部王（線審）三氏審判の下に開始、前半陽軍好ゲームを續け一對〇で大商リードし後半大商、一中を壓倒して二點を擧げ三對〇で一中B組敗れた

試合經過

大商 3（1－0 / 2－0）0 一中B組

前半 一中B組トスに勝ち風上（プール側）に陣し大商キックオフで三分さもに大商攻め入りFW好シュート、GK石橋好守得點とならず、後一進一退好ゲームを續ける、十四分一中RIF山本、RWF古垣で敵の虛を衝きゴール前まで肉薄したが兩FBの好守ではゞまれ後大商盛り返へす、十七分大商右よりドリブルで攻めRWFの絕好のセンターパスをGK古垣さび出て球をハンブルし、LCFすかさず飛込んでシュート先づ得點す▲後一中Bしばしばチャンスありしも大商兩FB及びGKの好守に得點する能はずそのまゝハーフタイムとなる

後半 三分一中右より攻めたてRWF古垣ゴール前でシュートしたがオーバーし、五分大商右翼FWの好ドリブル、パスで深く攻め入りLIF加藤シュートせしも僅かに外れ兩軍應援熱狂す九分一中RFBゴール前でハンドし白石のペナルテーキック成つて一點を加へる▲後一中挽回につとめFW力鬪したが十五分白水の左よりの絕好の隅蹴をRIF小川ヘッデイングして入れ後西軍必死となつて戰ったが遂にタイムアップとなる

（大商）

開劉王西穆田水藤石川	
KBBBBBWF	
FFHBHWFF	
GLRLCRLLRR	
RRLCRRLCIF	
RWF	

（一中B組）

石橋野林島道田津石本垣 / 宮熊築久竹河白山古

隅蹴 四　門蹴 三　門蹴 二　隅蹴 一

貧農の弱味に附込みアイス全國に蔓る

祖先傳來の不動產もタダ同樣に哀れ、奪ひ去られる

【東京特電六日發】米、繭の二大農產物を始め各種農產物は今春來暴落に暴落を續けてゐるので最近では農家には殆ど現金なしといはれてゐる窮迫ぶりである、しかも抵當物のない貧農はいふまでもないが山林田畑などの不動產を持つ階級もまた最近ではこれを處分せんとするも買手なく、地方銀行はこれを擔保とする

貸付を

受付けぬなど金融全く梗塞の狀態にあるので、肥料代金支拂その他年末の決算期さ地租の納稅期の切迫などによつて農家の現金需要ますます急なるものがあるが、この機に乘じて最も安價に土地を獲得せんとする高利貸が最近農村において盛んに活躍しつゝある、これがため祖先傳來の田畑山林が殆どタダ同然に彼等に奪ひ去られる

悲劇が

全國各地に續出し殊に東北地方にはその被害甚大なるものがある、この高利貸の農地掠奪は一面土市における極端なる不況からこの方面に活躍の餘地が少くなつたことにもよるが、兎にかく農村未曾有の不況は彼等をして不動產掠奪にまたなき好機なりと注目せしむるに至つたことが重大なる原因であつて、この勢ひをもつて進めば

堅實な

る農村の中堅階級たる自作乃至自作兼小作農階級は總滅すべき危機に立つものと見られてゐる

文書僞造詐欺罪で保險魔けふ送局

詐取の金は生活費に

【大連】保險魔…大連市濱町二百八番地大西淳一（三七）の詐欺保險金詐欺事件は大連署司法係中島警部の手で取調中のところ、六日文書僞造詐欺罪で一件書類と共に送局されることゝなつた、彼は大正元年ごろ鹿兒島縣…村の村役場書記として十年勤續し、大正十年同役場の助役に昇進、四ケ年勤めあげ退職後

大連に

來り約二年ほど市内西廣場郵便局に勤務してゐたがこれがため村役場及び郵便局の事務に明るいところから保險金の詐取を企て保險局關係の文書、醫師の死亡診斷書及び戶籍謄本等の僞造を行ひ、極めて巧妙に約六千圓の簡易保險金を詐取したものである、なほ犯人は無職で家庭に妻と子供六人あり詐取した金は何れも生活費に當てゝゐた

衝突した天津丸

修理のためきのふ入港

大汽所有船の天津丸がさきに大阪商船の所有船貴州丸と衝突したことは既報の如くであるが、五日午後赤島より損傷箇所修理のため入港、海務局よりは特に當時の情況並に損害程度調査のため岡本局長、木村理事、鶴崎庶務課長等沖まで斷島丸で出張、海事審判材料を蒐集するところあつたが、船長堀永駿太郎氏外船員等の語るところを綜合するに恰度白河の彎曲した箇所で午前八時半といふので朝食の準備中俄然大音響と共に一等食堂の左側船側をメリ／＼とやられ、その餘波は危ふくサロンにまで延びて人命に危險を及ぼすところだつたと、損害は約二萬圓位、滿洲ドック入りは二週間の豫定であるといふ、なほ相手船貴州丸の被害は更に大きく船首をへナ／＼にしたと、近く海事審判に廻付される筈

學校當局との會見を禁ず

早大盟休騷ぎ

【東京五日發電通】早大學生聯合委員會は六日休校期間明け後全學生の統一的行動を採るため五日正午全學生に一、學生委員は統制部の許可なく學校當局と會見すべからず二、全學生は六日揃つてグラウンドを開け其の他の指令を發した、かくて六日は休校期間終了するも授業を完全に遂行することは困難と見られるに至つた

妾や妻子を殺し己れは拳銃自殺

戀の三角關係で葛藤が生じ熊本市大江町の慘劇

【熊本六日發電通】熊本市大江町八木佐平（三九）は今曉自宅八疊間で妻富枝（二一）妾玉枝（二八）に睡眠藥を飮ませ熟睡せる處へ射殺し、中學二年生の長男盛介（一五）次男良介（一三）長女榮子の三名の子供には白無垢を着せて絞殺、自身はピストルで前額部を擊貫き自殺し一家六人心中を遂げた、佐平は市内一流の百貨店八木商店主の弟にて裕福な家庭であるが妻富枝は元熊檢の藝妓、妾玉枝は料亭の仲居で妻、妾の同棲から戀の三角關係で葛藤を生じこの慘劇を惹起したものである

メバリ紙　梅村新荷　山縣通　吉田洋行　電四〇〇〇

五A對三で愛知優勝

【東京五日發電通】明治神宮鎭座十周年奉祝中等學校野球決勝松山商業對愛知商業戰は五日午後二時より神宮球場にて松山先攻にて擧行、五A對三で愛知商業優勝し四時十五分閉戰、兩軍バッテリー愛知（兒島＝鵜飼）松山（山下、三森、高市＝藤堂）

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
松山	0	0	2	0	0	0	1	0	0	3
愛知	0	1	0	0	0	0	0	4	A	5A

海の藻屑

通過遲ければ天津丸に救助された支那船員

さきに貴州丸と衝突破損箇所修理の目的で來連航行中の天津丸が、山東角北西方三十三浬の地點において危險に瀕せる戎克を發見乘組支那人七名を救助したこと昨夕既報の如くだが、天津丸は五日午後二時半港外着、同船に救はれた遭難者は船側の暖かい懷に蘇生の思ひでポツ／＼語る

私達は　金州小表山島屯のもので去る三日午前八時二十分頃寒鼻島から梨九百籠を積込み安東へ向つて航行中、恐ろしい時化に遭ひ、梨を懷りお互ひに抱きあつて暖をとり、船が通るのを一日千秋の思ひで待つてゐた、幸ひ三日目に天津丸の黑煙を見て一同うれしさの餘り聲をあげて泣いた程でした、損害は約船體二千圓程です

積荷の

梨をドシ／＼海中に投じて船の沈沒を防止してゐた、尚戎克は長さ五十尺石炭四十五噸積の可なり大きなもので投錨したまゝ放棄して來たが航路に相當するので通行船舶の危險を慮り各船に無電で右の旨を通知しておいた

（前略）のところでは若し數時間天津丸の通過が遲れたら一同は海の藻屑になつてゐたに違ひなく救助の際は

女大學生要求拒絕を聲明

【東京五日發電通】日本女子大學當局は五日午後一時理事から學生側に對し學生の要求を拒絕する旨を聲明した

十和田湖方面近年の大吹雪

【秋田五日發電通】十和田湖一帶は寒氣俄に加はり積雪二尺餘に達し、就中發荷峠附近は二尺五寸餘に及び終日大吹雪襲來し交通は全く杜絕し恰も當日同地視察中の秋田縣内務部長一行は四日午前十時ごろ發荷峠附近で縣廳の自動車が雪中に埋まり運轉不能となつたので一行は雪中を徒步で命から／＼大湯に辿り着いたなほ乘捨た自動車は目下掘出し中であるが同地方の樹木電柱の倒れたもの相當あり十一月中に斯の如き雪害は近年稀有の事である

秋山大將葬儀

來る十日に執行

【東京五日發電通】故秋山好古大將の告別式は來る十日午後一時より前陸相白川義則大將が葬儀委員長となり執行、遺骸は茶毘に附したる上鄕里松山に歸る事となつた

彈丸雨飛の中に勇ましい奮戰

きのふ中央公園に於る伏見臺小學校の模擬戰

一碧拭ふが如く晴れ渡つた六日の午後、紅白兩軍に分れた伏見臺小學校三年以上の小さな模擬戰軍は落葉散り敷く中央公園後方の山地に谷を挾んで相對峙し華々しい激戰を開始した、先づ兩軍の斥候は八方に放たれ前衛戰の小ぜり合ひが行はれてゐる間に、滿を持してゐた本隊は次第に接近し遂にメリケン粉入りの彈丸は雨霰の如く飛び、見る／＼中に戰死者は續出する、此の白兵戰線を勇敢にくゞりぬけながら彈丸を供給する娘子軍の勇ましさ、戰鬪の慳神が奪はれた兩軍の戰死者は切齒扼腕しながら八方から聲援の喚聲を浴せかける、これに勵まされた軍勢は騎虎の勢ひをもつて次第に肉薄し將に肉彈戰が演ぜられんとする時、閉戰のラッパは秋空に鳴り渡り兩軍勝敗なしで目出たく樂しい戰鬪は終つた、それより一同は忠靈塔下に集合國本校長の講評があつて三時半學校に引揚げた【寫眞は勇しい模擬戰】

北陸線復舊

列車顚覆現場

【名古屋六日發電通】北陸線椎事現場は極力復舊工事に努めた結果六日午前十時五十分開通した

獨DO・X號

アムステルダムに到着

【アムステルダム五日發電通】今朝十一時半フリードリッヒス、ハーフエンを出發大西洋橫斷の壯途に上つたドイツ大飛行艇ドックス號は午後四時二十五分當地に到着した

行路病の無職靑年

原籍岡山縣眞庭郡久世町字草加部五二初岡銀太郎（二二）は本年八月職を求めて來連したが就職出來ず大連惠比須町智光院に宿泊しブラ／＼してゐるうちこのほど坐骨神經痛を患ひ起居も自由ならず懷中無一文のうへ故鄕から送金もないので六日行路病者として小崗子署に屆出でられた

けふの滿日講堂

◇フランス美術展覽會　午前九時より午後四時半まで　會費二十錢、學生五錢